京城日報

四日夕刊
本紙定價 一ケ月金壹圓 ▲三ケ月 ▲六ケ月 ▲壹ケ年 ▲郵税共前金 ▲郵便代用一割増
廣告料 五號活字一行 ▲特別 ▲二號
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話 光（長）三番 振替京城三一〇一番

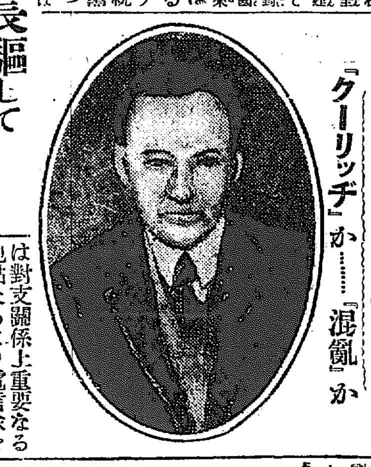
大邱對釜山の庭球戰　大邱蹴球部主催に係る全釜山對全大邱の庭球戰は二日午後二時より……グラウンドに於て開始したが……
今春遠征の際……した點で當日の戰況左の如し　釜山軍　大邱軍
中村　西山〇——三酒井中村　〇同　三——二 牧元山本　中島有吉〇——三酒卷中村
光州　高等普通學校にては……校々庭に於て三日午前十時より秋季陸上競技を行ひ來つて居るが本年……○米突、一〇〇米突、幅跳、高跳……のレコードを見ると一時間の一等……

愈よ本日決行さるゝ 米國大統領選擧
最も優勢なのはクーリッヂ氏 ダウズ氏が相棒で鬼に金棒

【華盛頓三日發電】四日の大統領選擧を眼前にして共和黨はクーリッヂ大統領が必要なる二百六十六票を突破し三百票以上の多數で大統領に再選さるゝであらうと自信してゐる、共和黨は全國を通じ一番せる實業家の後援を受くる點に於て非常に有利な立場にあり『クーリッヂか―混亂か』と云ふ標語も利いたらしく若しクーリッヂ氏が落選すればラフオレットの急進政策が實行されるか又はブライアンの樣な民權の人物に任せる事となり財界の破綻と政界の混亂を招致するものゝ如くに一般公衆を信ぜしめた一方民主黨は石油疑獄其他共和黨の腐敗攻擊に全力を集中してゐるが經濟問題の積極的政策を提唱する事に缺如してゐる爲め農業問題や歐洲問題に對する所論に浸潤してゐるので米國人に多くの印象を與ふる事が出來なかつた然るに共和黨はダウズ案の起草者たるダウズ氏がクーリッヂ氏の相棒となり副大統領候補たるより共和黨に人氣を寄せてしまつた因にラフオレット氏の演説は統領職を脅かし地盤を固め編成されてゐるも保守的であり且つ革新に躊躇する米國民は只安定ばかりの人氣と與へられてゐる

活氣づいた 選擧形勢

【紐育二日發電】米國大統領選擧は愈々切迫した紐育市ではクーリッヂ氏勝負の者は九對一の率を以て氏の勝利に賭けてゐるが民主黨候補デビス氏や進歩派候補ラフオレット氏の勝敗に關しては只一人も賭けてゐる者がない兩派の大統領選擧戰では無線電話や活動寫眞が選擧期日の近づくに從ひ益々盛に使用されるので各黨同志の爭ふ形勢も聞く投票者の耳に入り公衆をして選擧に對し之まで無い興味を起かしてゐる



『クーリッヂ』か……『混亂』か

守備して貰ひたい
日本軍へ支那からの要求

【天津發東方通信】支那側商務總會側より日本軍を支那町に入るゝの諒解ありて三日各國領事會議の結果取敢へず協同防禦規定若干を適用すると共に一方支那側の要求に對しては我危險を顧慮し要求に應ずることを見合せてゐる

旅順防備隊は廢止

【東京電報】海軍旅順防備隊は今回の大整理に依り今年度限り廢止する事に決定した 海軍は同地は對支關係上重要なる地點なるより電信隊を常設し且つ驅逐艦數隻を駐泊せしむる由である右の結果に依る節約額は二十萬圓程度である

段の行動
表面的となる

【天津三日發電】段祺瑞は豫定通り天津の治安は據以後に責任を負はずと共に北京の王承斌に即時歸津し從前通り直隸省長の任に赴職せしめよと申遣の特使を派遣した之れ段祺瑞が實際的政局に當る表面的行動の始めである

曹錕幽閉

【北京三日發電】曹錕大總統は三日參謀本部に幽閉された

馮玉祥軍長驅して 天津を占領した
直軍は逃亡或は降伏

【天津三日發電】直軍は一日夜半より三日朝にかけ逃亡或は降服して了ひ總司令吳佩孚は三日朝九時塘沽より軍艦に乘じて何處へか逃亡した馮玉祥の前衛は昆明天津に入り同日午後一時各停車場を占領し直に武裝解除を行ひ市街の秩序漸次回復しつゝある

直軍武裝解除

【天津三日發電】天津附近に在る直軍約五千名は擧以總四下の馮將派の手にて目下武裝を解除されつゝあり之等の武器は擧以總から段祺瑞に寄附する筈

支那時局は 政治問題に
轉化して來た

【天津三日發電】其筋着電に依れば馮玉祥氏の楊村占領に依り吳佩孚派は總退却をしたが襄に於ける和平運動及選作戰、馮玉祥、段祺瑞三者間の聯合運動に依り吳佩孚の軍事行動は既に終了し局面は殆ど政治問題に轉化した

天津中立地希望

【天津發電】塘沽等にあり秦皇島灤州の敗退兵は奉天軍入津の噂をきゝ運送船賃を催し逃航し來るもの多く彼等は天津を中立地として安全を求むる外他意なきが如し

奉軍捕虜の措置に困る

【奉天三日發電】奉天軍は山海關秦皇島方面にて約三萬人の捕虜を得たので糧食の缺乏を來しその上監督意の如く成らず非常に困難し目下假收容所に收容して居るが吳氏の運命が決定すると同時に旅費を支給して歸郷せしめる方針で

日本を中傷せん とする英米

【上海三日發電】直隸軍の敗戰と共に在支英米人は日本が奉天側を援助したとて故意に日本を中傷せんとする傾向がある同時に支那人間にも吳氏を以て全智全能の士と信ずるもの少からず英米人と共謀して日本を陷入れんとするのは誠に注意すべきことである

腹が減つては 軍はできぬ

【天津發東方通信】吳佩孚軍の戰線に在る旅長以下戰意なきもの多く兵卒は數十名宛武器を棄てゝ天津市內に入り來りつゝあり其の言を聞けば悉く空腹に堪へざるを以て食物を得んとするものなりと

政府援助
佛社會黨決議

【ボルドウ無電三日發】佛國西南部の社會黨總部會は滿場一致を以て現政府の政策を支持し且同黨議員は政府提案に投票することを承認する決議を可決した

分裂を後悔する
政友會と本黨の兩黨 原氏追悼の日某氏の感慨

【東京電報】故原敬氏の四周年追悼會に關する政友會及び政友本黨の準備委員は三日夜芝公園三緣亭に會合し岡崎邦輔、山本悌二郎、吉植庄一郎、元田肇、中橋德五郎氏等の面々出席晩餐を認めた後話題に入り原敬氏の追悼會に關する問題を打ち切つた後某氏の言葉に政友會全盛時代に於ける多數を擁して政界に雄飛した當時を回顧すれば誠に夢に過ぎるものがある吾々が分裂してより今日までに離散したものは苦き經驗と自己の淺慮を自覺したのみである殊に原總裁の苦心に依り建設された多數黨を見る影もなく破壞し去つた罪は吾々兩黨が負はねばならぬとて慨歎共に下ろ感慨談を

健全に發達しつゝある 朝鮮金融事情（一）
水口理財課長述

朝鮮に於ける金融機關は本年六月末に於て朝鮮銀行本支店十一、殖産銀行本支店五十三、東洋拓殖會社支店九の外普通銀行本店十八、支店五十八及び一、十八、安田、山口の各內地銀行の支店十六並に滿洲銀行の支店一を存し更に下部金融機關たる金融組合は都市組合五十七村落組合四百四十二に達し無盡會社二十四を算した

之等の預金 及貸出金の千一百萬圓貸出四億一千三百萬圓銀行及東洋拓殖會社の預金二億七千一百萬圓貸出四億一千三百萬圓金融組合は三月末に於て預金三千六十萬圓、貸出五千三百萬圓に上り各々朝鮮金融界の爲に努力し貢獻せるが無盡會社に在りては何れも最近の創設に係り設立日淺きを以て契約給付金高僅に千八百萬圓に達せるに過ぎずして其成績は未だ言ふに足らない而して銀行及金融組合に於て其預金に比し著しく多額の貸出を爲し居れるが之が資金は主として銀行殊に殖産銀行及東洋拓殖會社の如き

專ら債券を 發行して資金を吸收するものは悉く內地市場に於て之を發行調達するものである今各銀行及東洋拓殖會社の預金の內容に就て見るに本年六月末現在に於て朝鮮人の預金は僅に四千七百萬圓に過ぎずして預金總額の一割七分に止まる狀態なるを以て斯くの如く貧弱なる朝鮮の經濟力に於ては到底資金を求むること能はず朝鮮の産業を開發し民力を培養せむには一に內地資本の援助に依賴せざるを得ないのである總督府の統計に於ても從來毎年母國より相當の補給を受け以て種々の施設を爲せるが民間事業に在りても內地資本の投下せざるもの漸次多きを來たせるは洵に

欣ぶべき處 である今試みに大正十二年末迄に於ける對內地資金の流出入を達觀するに貿易外の原因に依る流出入に關しては調査の資料に乏しく到底滿足なる計數を捕捉し難しと雖も凡そ流入額十億六百萬圓流出額二億六千五百萬圓にして差引流入超過額七億四千五百萬圓內外と推定し得るが如く之等資金の一部は消費せられたる可きも大部分は固定資本と爲して生産能力を强めて居るものであらうと思ふ一面貿易は常に多大の移入超過となるが統計に現れたる貿易價額は輸移入にありては其の實際取引價格より幾分低下せられあるものと認め得べきを以て入超額は約七億八千萬圓程度に達せりと推定せらるゝのである而して

右の資金の 受拂は朝鮮銀行を通じて行はるゝものなるを以て右期間中に於ける朝鮮銀行の對內地資金受拂を見るときは拂出超過額一億四千三百萬圓に達し前述貿易外の流出入及貿易入超額に對照し必ずしも符合せる計數を缺くさるも貿易外の原因に基く流出入は調査極めて困難なるを以て或は資料の不備杜撰を免れざるべく偶朝鮮銀行に於ける地金移出額一億六百三十萬圓をも考慮に加ふべきものなりと雖も結局十二年末朝鮮銀行に於ける爲替に顯れたる現銀と資金の流出を語るものにして大に參照を用ふべき處であると信ずる。

朝鮮統治上 輕きを銜ひざる點に於て土地の改良灌漑の改善は經濟の大本たる農業の發展に緊切の事業に屬し以て産業の開發を圖ることは獨り朝鮮農民の經濟を發達向上せしむるのみならず進で帝國の食糧問題解決に寄與せむとするものなるを以て之等の資金供給に關しては特に內地資本家の諒解援助を希望したい、各銀行の狀況は朝鮮銀行に就ては既に世上に知悉せられたる處なるを以て多くを言ふの要を見ざれども唯所謂固定貸にして缺損に歸すべきもの中朝鮮內に於ける貸出は甚少にして其六分の一にも達せざることを言明したい、同行は

偶々財界の 變動に依り取引先の事業の失敗又は擔保物件の價格暴落等に加ふるに其業態上の缺陷が禍して多額の缺損を招致するに至りたるは實に遺憾の次第なるも大體朝鮮に於ては中央銀行として居る點以て內地人の經營と同時に……家の地位も安固となりたるを以て……するの念を强うし事業經營其興味を帶ぶるに至りたるに因るものであらう。

日露兩代表の主張
相違點漸く接近 日露兩國の主張の相違點

【東京發電】三十日、一日兩日の北京日露兩代表の會見に就ては其筋には未だ露國側提案の詳細な報告が來てゐないが其內容は大體利權の地域問題外尼港事件の賠償問題、最惠國待遇問題、其他未解決の諸問題を殆ど網羅して居るが尼港事件に就ては露國側が保障する事を承認し其他の諸問題に就ては從前通り四國協約を繼續し利權問題に就ては大體日本側の希望通り露國側が國際とせざる場合には日本側に於ても充分之に同意して居る模樣で兩國の主張の相違は愈々接近したものと察せらる。

新規要求は三千萬圓程度

【東京電報】十四年度各省新規要求に對する大藏省の査定は未だ完了に至らず豫算會議も七日以後となる模樣であるが大藏省新規要求査定の方針は海軍補充其他に對し常設增加分を除き三千萬圓以內に止め五千萬圓程度を容認する如き事は斷じてないと述べた

新領土における 節減と借入額
十五日頃までには全部きまる

【東京電報】各新領土に對する節減額に就ては朝鮮樺太南洋は既に決定し臺灣關東州は目下中央政府と交渉中なるも兩者の主張略接近し居り從つて兩長官近く豫算を提げて上京の筈なるも十五日頃までには全部の決定を見るべき豫定である而して各新領土の節減額は大體左の如くにて總額は一千五百萬圓程度にて纏まる見込であると

朝鮮	二千五百萬圓
關東州	二百四十萬圓
樺太	二百二十萬圓

右の結果公債若しくは借入金は朝鮮の約九百萬圓を殘せるのみにて關東州の八十萬圓樺太の百萬圓等は全部除かれ又補給金も朝鮮の一千五百萬圓が據置きとなれる外は左の如く總額にて二百六十萬圓を減額さるゝ模樣である

朝鮮	一千五百萬圓
臺灣	ナシ
關東州	二百七十萬圓
樺太	七十萬圓
南洋	〃 二百萬圓

鮮鐵直營實施の曉
利便となるは工務、機械の關係

現在の京鐵局と鐵道部とが合して朝鮮鐵道局となる場合工務、機械等の關係する建設、改良、建築、車輛の點は甚だしく事務が進捗するであらうと云はれて居る即ち從來は京鐵局で請求して得た成案を更に鐵道部に廻して決裁せられる同じ樣なことを二重に繰返して居たのである恐らく今後はこの樣しき手數が全く除かれ而も大きな部は寧ろマルで行詰つて居るのであるから問題でないとしてもその他は申請とか認可とかが省れ非常に利便である營業方面では既に擬議が暗默に大運輸主義を斷行して居たのであるから感覺としてはさして影響はないものと見られて居るが運輸の分離は不便の點もあり車輛の供給に從來は便利を相互間に融通し居たのなど回復されるかも知れぬ尤も此の邊は兩者と接觸極力利便の途を講ずるやうになるであらう

金剛山の山火事は 輕い地表火だつた
景勝を損する虞れはない 後藤山林課長語る

實地調査を終へて

金剛山の山火事は當時頗る大々的に發表せられ其燒失面積は四五千町歩と稱せられ樹木の被害又莫大の額に達し世界的絶勝地金剛山も其景勝を毀損したかの感に傳へられたが夫れは

山火事の性質 として從來據中は盛運に見えるのが普通であるので右の報道は當然止むを得ざること、思ふが今回現地調査の結果は金剛山の一部たる長淵寺及榆岾寺方面で合計約八百町歩の山火事があつたのみで樹木の損害は殆どなく唯燒殘等の地表物が燃燒した許りである元來金剛山は奇岩巖石自然の防火線を形造つて居つて火勢を猛烈ならしむることの出來ない樣な地形をなして居る關係上今回の山火は單に輕微の

地表火で濟み 景勝を損する樣なことは絶對にない現に長安寺より摩訶衍庵に行く間の景勝は大部分燒跡であるけれども漫然通過しては山火事の跡とは氣が付かぬ位である又寺院の損害があるかの如く傳へられたが長安寺、表訓寺ホテルを初め其他の重要建物も周圍に多少の空地存する爲め何等の損害もなく又今後不幸にして再び山火を發するが如きことありとするも別段危險はないと思ふ唯茲に一言したきは今回の山火事は風致上

何等の被害が なかつたけれども若し今後再び之を繰返すが如きことある場合は稚樹は勿論老木も次第に衰弱して遂に枯死するに至るべきを以て入山者は火氣の取扱ひに附いて細心の注意を拂はれむことを切望する

府內幹線道路
工事着手は來春

京城府の本年度及來年度の諸事業金約二百萬圓を安田銀行より全部融通すると決定したので府土木課に於ては本年度及來年度の繼續事業として總經費七十萬圓で行ふが本年度は只石材の購入に止め來春の解氷を待ちて一齊に工事に着手すると同時に冬期氷期中には右改修に使用する機械を購入して準備する由

元町道路測量

京城府土木課では先般より市區改正に依る元町一丁目より四丁目に至る千四百間の十二間道路の道路實地測量中の處此程終了した

三坂通工事入札

府內三坂通り與性橋外四ケ所石垣災害復舊工事は豫て京城府に於て設計中であつたが三日午前十一時京城府土木課樓上に於て入札の結果三千七百六十圓にて柴田寅五郎氏に落札約五十日間にて竣工の見込

郵便料金値上か 實施さるゝか否か
頗る重大視すべき問題

東電の報ずる處に依れば遞信省は郵便料金の値上げを決行して現業員の待遇改善資金に充當せむとし十四年度から實施すべき意向であるが之に關し朝鮮遞信局の意見を叩くに

本問題は 事頗る重大であつて可否に就ても大分議論がある處であるが元來遞信事業は國利民福の增進を目的とする施設であつて收益を目的とするものではないのは勿論であるが時勢の進運に伴ひ遞信事業の改善を行ひ之により得たる收益を以て經營の財源たらしむることは現下の狀勢から見て强ち不當であるとは云へないと思ふ

遞信省が 値上の意見あるやうに傳へられてゐるが何等情報にも接してゐないが固より郵便料金の如きは內地新領土を通じ同一制度に依るべきものであつて遞信省側に於て値上を見ることゝなれば自然朝鮮に於ても實施することゝなる譯である殊に如何なる程度に改正すべきかは頗る重大問題であつて中央政府に於て如何なる措置に出づるか豫知し得ないが

我が朝鮮 に於ける一ケ年間の郵便物引受數は書狀外四千萬無封書狀約一千萬郵便葉書約七千五百萬であるから假に書狀一錢葉書五厘の値上をするとしたら一ケ年約八九十萬圓の增收となる計算である因に歐米列强の現在郵便料金は左の通りであるが我現行料金は明治三十三年改正の其儘であつて現在に於ては既に其實際不適は問題でないと思ふ

	日本	英	米	佛
書狀	四匁 三錢	十五匁 六錢	八匁 四錢	五匁 十錢
葉書	一錢五厘	四錢	二錢	八錢
新聞雜誌	二十匁 五厘	四匁 四錢	四十五百廿匁 三錢	十三匁 八厘

東支鐵道を中心に 露支互に反目
イワノフ長官を排斥すべく 支那側職員間で決議

【哈爾濱發電】東支鐵道新長官イワノフが自家の勢力扶植に汲々として鐵道職員の更迭を斷行するが如き事ある爲め支那人職員は上下を通じて總辭職に關する知識なき旨を公然發表したが又東支鐵道協定の根本を破るものが甚しいので支那理事會に諮らず長官が獨斷にて決する事には絶對に反對し重要問題を理事會側に於て監督して長官を排斥すべく決議した際に東支鐵道を中心として露支間の確執反目は日を追ふて甚だしからんとする形勢である

人事消息

▲引田第二十師團長 五日より四日間の日程を以て馬山昌原地方に初度巡視に向ふ筈 ▲岩下少佐（陸軍省附）奉天に出張の途三日夜入城四日午前軍司令部訪問 ▲掛塚林務課長 林務視察の爲三日出發江原道へ出張六日歸府の筈 ▲前田平太氏（滿洲實業家）昨三日夜入城朝鮮ホテルへ ▲竹本政文氏（大田憲兵分隊長）同上 ▲中村理學博士（京大教授）同上 ▲松野二平氏（總督府水產課技師）咸鏡北道へ出張中の處一日歸任

辭令（總督府）

朝鮮總督府醫院醫官 伊藤正義 醫師試驗委員を命ず

教員資格改正

十一月五日付を以て私立學校教員資格改正に關する件が告示された

茶話

世界一週飛行では太平洋を一氣呵成に米國から日本へ飛來したのは御承知の通り▲所澤飛行場の飛行は遙だ鈍い位で日本人は元來氣の早いと言はれてゐるが仍々さうでもない▲勞農露西亞の承認問題なんかも芳澤君が北京で未だ談判交渉をやつてる始末▲ソコへいくと英國なんか實にキビ〳〵してる▲第一勞働黨內閣などは勞働政府の癌腫をドウの背にやつてマグドナルド氏は內閣をさへ保守黨へサッ〳〵と渡してしまふと云つた調子▲しかるに日本はこの通り▲何れの國であつたか時間經濟を論ずる者から『君は朝からのんでゐるソウだネ』と一本やられたらしい▲すると流石は時間經濟の心得たものだ『朝からではありませんよ、朝までのんでゐるのです』

天氣豫報（五日）

曇一時晴

四日 最高 七度四 最低 三度三　三日 最高 七度四 最低 三度四

滿潮（仁川）午前十一時廿分

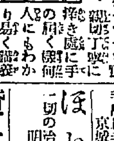
賜宮內省御買上榮
最上醬油
高　杉
仁川 高杉醬油釀造場
最寄酒醬油店ニテ御買上

資本金 壹億五千萬圓
本店 東京市麴町區永樂町
安田銀行京城支店
頭取 安田善次郎
副頭取 結城豐太郎
支店長 三原梓
電話長本局五八番 振替口座京城一九五番
爲替取引先は內地各方面に朝鮮滿洲等要の地に有之候銀行一般の業務は最も便利に御取扱可申上候

天辰齒科醫院
東京齒科醫學士 天辰親夫
仁川本町三丁目 電話九六八番

移轉
京城黃金町三ノ三〇
朝鮮語研究會
電話本局一五七〇番（變更） 振替京城一三二四七番（加盟）

子供でも出來る
新式毛糸編み本
月收九十圓以上



本會は指導會に於て、十數年間實地に教授したる經驗により發作したるものにして、其の內容は在來の編み物の本の如く、實用を目的としたるものとは異り從來の編み方は勿論、最新式の編み方に至るまで數百種類を一ッ〳〵丁寧に親切に圖解と挿繪にて、獨修にて編み得る樣に、初心の人にもわかり易く記述しあるが故に十二三歲の子供でも本書さへ見れば自由自在に編むことが出來て月收九十圓以上となるは現在多數の講習會員が毎月の成績によつて確證である。
今回新に講習會員同樣に三百限り本會の實費一圓二十錢で配本す。入會希望者は至急會費特別一圓と共に本會宛御申込あれ。會員になれば色々と御世話したり、毛糸は元價で分配し、編み上げ品は高價に引き取る大特典あり。（送料共四十錢とす）
東京市神田區三崎町三の一 東京毛糸編物講習會 振替東京六八九九八

京日案內

公債 特に高價買入地方は御照會次第返信 竹下金融部
古本 高價買入 ●御報次第即刻參上 京城本町二丁目
毛皮 なめし 仕立 鳥獸剝製標本調製 毛皮鳥毛買入
ほねつぎ 一切の治療の御依賴に應ず 明治町中島病院
貸家 岡崎町湖畔の日當良好住宅あり 古市町
採用 府內身元確實中學程度以上の者 京城府旭町
鷗外 全集十冊讓渡したし 姓名在社
特別廣告 御見舞ニ牛乳劵ガ最適 品質本位 牛乳豐富 平山牧場

おくれた八號機 けさ太刀洗へ飛ぶ
七號機と翼を並べて 五日に京城着の豫定

京城所澤間長距離飛行のため出發し途中豐橋に不時着陸し所澤に引返したT式八號機は麥田大尉山口曹長操縱、小名木技手及び職工一名同乘今四日午前五時四十分所澤出發九州太刀洗に向つた同機は六時四十五分三島通過、八時五分豐橋着の旨電報があつた尚同機は太刀洗着後機體點檢の上、朝鮮海峽警備の驅逐艦の都合にて四日午後又は五日七號機と共に京城に向つて出發の豫定である（所澤電報）

今度の飛行機は 夜間戰場爆擊機
大型爆彈千吉瓦積める —後藤少佐談—

第八號機は四日午前五時四十分所澤發太刀洗に向つたので同日正午頃太刀洗著五日二機相共に京城に向け飛來する豫定である右に就て龍山滿洲本部長崎屋旅館にある後藤少佐は語る

軍用航空機を種類別にすると飛行機、飛行船、繫留氣球、防禦氣球等であるが茲には飛行機にのみお話を局限するさて現軍飛行機は用途により偵察機驅逐機爆擊機等に別れる

偵察機 は二人若は三人乘で發動機は三百乃至五百馬力で目測へ通常高度千五百米以下より）高度（高度は制限なく五六千米の上空よりも撮影す）偵察及砲兵の射彈觀測等を擔任する又照明彈の投下に依り夜間の偵察をするもの戰線に於ける友軍團縱司令部相互間の連絡に使用せられるもの別に獨國では歩兵用と稱し裝甲して機關銃を以て地上戰鬪に參加せしめたものなどがある

驅逐機（戰鬪機とも云ふ）は一人乘二人、三人乘發動機は三百乃至六百馬力で敵の飛行機を求め攻擊し又は我偵察機爆擊機等を掩護する此種飛行機は偵察機と違て旋回して使用せられることが多いが都市要地の防禦にも使用せられる又夜間飛行の行はれる樣になつた爲夜間用驅逐機も現出する（我國には無い）爆擊機は晝間戰場爆擊夜間戰場爆擊大型爆擊機遠距離行動機等である

晝間爆擊機 は三人乘四百乃至六百馬力の單發動機を用ひ爆彈は小型爆彈四、五百吉瓦を積み砲兵陣地司令部防禦陣地の要部交通路の要點豫備隊驅路中にある行軍縱隊等に爆彈を浴せる

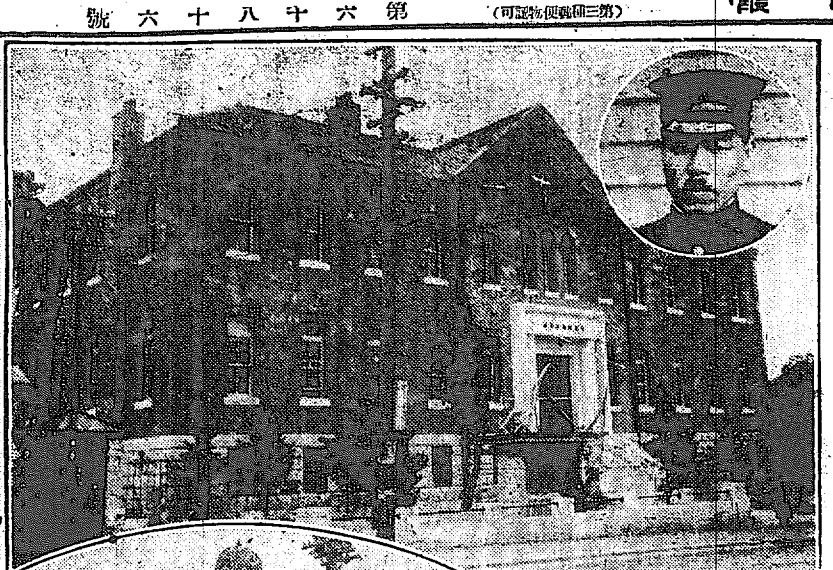
夜間戰場爆擊機 は四五人乘り雙發動機八百乃至千馬力を用ひ中型若は大型爆彈八百乃至千吉瓦を積み電需品集積所鐵道、橋、停車場、露營地、敵軍の利用する部落等を爆擊若は燒夷する所澤から來る飛行機は此の種に屬するものである

あすの天候
飛行に差支へあるまい 京城測候所長談

『五日の天候は晴曇半し風も雨も先づなからうと思ひます、內地方面と滿洲とは高氣壓が發出して居まして日本海はその間に挾まつて居る關係で多少南方の氣壓に影響があらうかとも思ひますが飛行には差支ないでせう』

廣島に不時着陸

今朝五時四十分所澤を出發した八號機は途中岡山附近にて雨に遭ひ氣壓低下の爲め左方に据付けてある安全瓣火頭が思はしくないので遂に廣島に不時着陸したのであつて右發火裝置取換へ次第太刀洗に向ふ豫定である尚四日は朝鮮海峽方面濃霧の爲め京城へは飛行せず太刀洗に一泊五日天候觀測の後七號機と共に京城へ飛ぶ筈（廣島電報）



あす引移る本町署 (下)は舊廳舍 (圓內)鈴木署長

古い殼を捨て 本町署お引越し
明治十三年以來の思出話
喜びの陰に潛む惜別の情

頃日來惱みの種となつて居た移轉問題も漸く解決して今五日から愈々永樂町通の新廳舍で事務を執るとになつた本町署では四日の夜を徹し署員總がゝりでやつさもつさの騷ぎの中に殘りなく引越を了した

何しろ新廳舍は永樂町通りの一跡を成す壯大な建物であつて朝鮮の警察中では勿論唯一のものである此處の主として最初の足跡を止むる鈴木署長の得意や云ふ迄も無く多年あくせくして古色蒼然たる舊廳舍に狹隘を叫び外觀內實共に憐みの種となつた本町署一同の喜びも又察せられる所だ夫にしても長い歷史と因緣を有する舊廳舍を今宵限りで明渡さねばならないかと思ふと喜びの蔭には轉た惜別の情迫る方もないものがあつて四日最後の日は戰鬪飾して邃居殘り古々の思ひ出話に更かしたとの事だ

同署の歷史を繙くと同署の磯波警部が調査したものに依ると明治十三年日本公使館設置と同時に外務省警部及巡査を配置して館の警備に當つたのが抑々の初まりで十七年領事館が設置されると公使館と兼ねて居留民の保護に當つた明治二十七年公使館廢止後領事館直屬となり三十九年に本町署と稱し更に四十年に南部警察署と改稱して大正四年に至り同年再び本町署と稱し今日に及んだものである最初の主任警部であつたのは確か岡とか言ふ警部であつたと言はれ警視が設置されたのは三十九年で爾來十餘人の署長を經現鈴木氏の代となつたもので關谷、桐原、今村、宮館、小平田、千田、吉村、今野の諸氏が即ちそれである此中には既に故人になつた人もある

新廳舍は流石に萬事完備し留置場の如き從來ピンデ盃等で苦しめられた被疑者等も大助かりで又防寒の施設も行屆いて居る點では同署の勤非常に好都合な譯である五日午前九時京城神社の神官を招き新廳舍に於て淨め祓ひ式を行ひ又道場の移轉祭を擧行し事務は平日通り取扱ふと

めぢざつて居たのも猶理由あるが管內の評判は打つて變つてよくなつた

引越しのお手傳に
人夫二十名寄附

金が無い警察の引越しは定めし手許が苦しからうと同情した管內有志連は續々として同署に到り衷心から色々と申出る所があり折角の厚意と同署でも差支ない限り援助を受けることにしたその中に客家中村再藏さんの顏も見えた、四日の午前十時頃その搜索を混雜中の擧に見出して何事かと見れば「實は私が若かつたら大いに御加勢申上げるのだけれど、何しろ年が年で、息子でもと思つたが只今病氣で臥して居るため甚だ不本意ながら人夫二十人許りを差立てたいと思ふが」と申出たので其の志に感んだ署では再藏出かしたゾくと稱へた

衣類盜難 市內に頻出

最近府內各方面に衣類專門の賊が出沒し被害頻々として起るので其筋でも躍起となつて犯人の搜査に力めて居るが犯人は巧に逃げうくり竊取した衣類等は犯罪發覺を避ける爲め遠方迄として元山、釜山、平壤等に持ち運んで處分するもの多く其筋では嚴重警戒して居る

十月會の活動
大田、平壤に支部設立

京城鐵道局內では直營反對の爲め組織せる十月會は各地に檄を飛ばして十月會支部の設置を慫慂するところあり此の報に接した大田では二十九日社友會で百三十名許りの關係者が集合して協議の結果愈々十月會大田支部を設置する事に決定し委員を選んで中央と連絡し運動の徹底を期する事となつたが平壤では新義州定州各地の關係者が三十日柳屋ホテルに集合協議の結果十月會平壤支部を設ける事に決定し直に委員の選擧を行ひ陣容を整へた

放蕩學生が一家三名慘殺
新潟高等學校生徒

三日午後二時頃新潟市學校町通り二番町坂井藥治(五)の長男新潟高等學校文科三年生坂井宗男(二)は支翁にて父藥治、母ツル(四)妹カヅチ(二)の三名を慘殺し尚も弟寮吉(一)をも殺さんとしたが寮吉が驚き逃げ出したので其隙に何れにか逃走した原因は宗男は放蕩者で父藥治は監督の爲め滿洲から昨年歸つたものであるから其の結果であらう（新潟電報）

臨時ホテル閉鎖

金剛山溫井里長安寺兩ホテルは十月卅一日限り閉館しホテル從業員は鐵道局營業所員を除く外長安寺は官川支配人以下十六名四日閉館し溫井里は和田支配人以下十名六日歸任し朝鮮ホテルの所屬となる由

大阪銀行破產決定

大阪銀行重役數名の背任事件は株主の告訴に依り大阪地方裁判所檢事局では特別事件として連日取調中であるが既に主謀者支店長上原留造外三名も起訴收容され一方同行破產宣告申請事件は大阪區裁判所金井破產主任判事の手で審理中の所三日午後一時遂に破產と決定された【大阪電報】

西大門署の一齊檢擧

西大門署では四日午前三時署員の非常召集を行ひ管內全部に亘る犯罪の大搜査(主として浮浪者狩)を開始し窃盜犯二件、同幇合一件浮浪者十二人、宿泊規則違反一件飲食店營業取締規則違反二件を檢擧し續いて同十時から金華山を中心にして花柳署長指揮の下に假裝犯人搜査演習を行ひ逮捕者甲中部隊した

府尹から感謝狀

先般第二十師團機動演習參加軍隊步兵七十七、八十の兩聯隊が入城して民家に宿泊した際に町總代及在鄉軍人分會等が一方ならぬ援助を與へたといふので府尹は是等の方面に四日懇篤なる感謝狀を發送した

五百石の蠅
この價七千圓

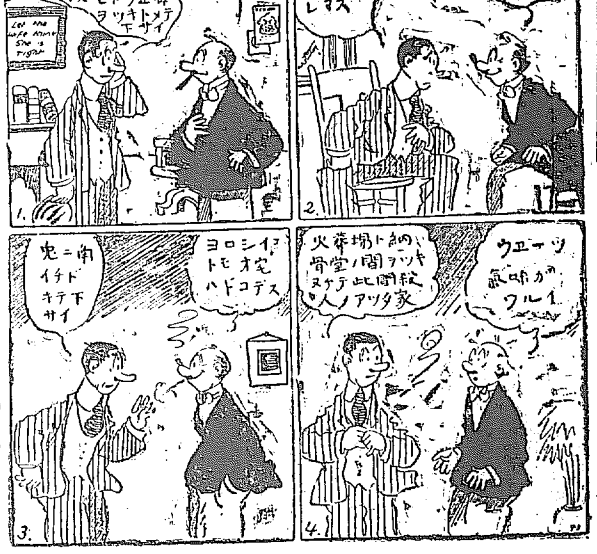
衞生當局では病菌媒介の虞ある處から蠅の豫防驅除に努力して居たが十月末日までの其の捕獲數は府內一百三石三斗三升三合郡部四百五十五石一斗七升四合計五百五十九石七合で好成績であるが之に要した費用は府內二千二百九圓五十錢郡部五千四百十九圓七錢計七千六百四十五圓五十七錢にして約一石に十三圓餘の費用を消費してゐるが之れは衞生思想の宣傳向上等に關する施設費を含んでゐるからであると。

長外二名擬犯人井上刑事外一名は成績優秀の廉にて賞品を授與さる

我が國旗を引下し 發砲して住民を威嚇
わが警官及び鮮人住民拘引さる —支那巡警の横暴

咸鏡北道穩城郡對岸支那延吉縣カヤホ在住鮮人等は去る三十一日の天長節祝日に當り各戶に日本國旗を掲揚して祝意を表したるに之れを見た支那官憲は暴力に訴へて之を引下し肯せぬ者は巡警局に拘引し尚立ち騷ぐ住民に對して發砲し威嚇する等の態度に出でるので我警官二名は鎭撫の爲め現場に急行したが支那巡警等は之れを見て有無を言はせず二名の警官を捕捉し多數の鮮人と共に巡警局に拘引した急報に依り所轄の我領事館警察署から十數名の警官を急派し支那側にも亦巡警の數を增して之れに對峙し一時は双方が衝突せんとする險惡なる狀態を示したが我領事館から支那側に交渉の結果漸く拘引した警官住民を釋放したので事なきを得たが我領事館では事件なく國旗に關する問題なりとして東邊道尹及び關係巡警局に對して嚴重な抗議を提出すると共に責任者の處罰方を嚴重に申込んだ之の原因は獨て同地方には我領事館警察所が置かれてあるが之を以て支那官憲は支那主權の侵害なりとして憤慨して居たので其住民が國旗を掲揚したのを口實として此の擧に出たものである

本社特約漫畫 マツグクーフスおばけ (一)



攝政殿下から 廢兵にお煙草下賜
厚きお言葉も賜ふ

攝政殿下には演習地戰線御視察中御沿道に富山縣下の廢兵三百十一名が何れも痛々しき姿で奉迎する樣を御覽あり特に供奉の服部少將を御差遣になり厚き御言葉を賜はり御紋章入の煙草を下賜あらせられた一同は概ね日露戰役に出征した勇士で皆餘りの光榮に感泣したとの事である（金澤電）

朝鮮馬賊二名を殪す

十一月一日午前六時三十分頃楚山郡木村警部補は管內古面永興洞に於て匪賊二名を發見逮捕せんとしたるに頑強に抵抗せるを以て之に應射し二名を射殺モーゼル拳銃一挺及彈丸多數を押收（東京電報）

自轉車標示鈑
備付期日猶餘

自轉車標示鈑備へ付けは十月末日を以て其の期限滿了したが其後規則違反者が續出するので其筋では特に取付け期限を十一月十日まで猶豫し特別の便宜を計る由であるが十一日以後は違反者發見次第府廳に連行し取付けせしめ且嚴重に取締ると

純金採取
一千三百六貫餘

殖產局鑛務課の鑛山局調査に依ると本年一月以來日本の純金採取量は總高千三百六貫二百八十九匁で之が內譯は大分縣佐賀の關鑛山の三百十二貫四百五十三匁、茨城縣日立鑛山の二百九十七貫五百七十三匁等、久原鑛業の手で採取されたのが全體の首位で大分縣佐賀關鑛山の二百七貫百八十匁が次位を占めて居る第三位は鹿兒島縣の串木野鑛山で百七十貫九匁、これに愛媛縣別子の五十八貫九百六十八匁が其後をついでゐる其他では秋田縣小坂の藤田組小坂鑛山二十五貫三百二十匁、ズツトドつて栃木縣にある古河鑛業の足尾鑛山の十五貫七十三匁等が先づ目立つ所である（東京電報）

モルヒネを 僞造して
數千圓詐取

京城を中心に全鮮に亘りモルヒネを僞造し巧みにモヒ患者に賣つけ不正の利を占めて居る犯人搜索に力めて居た本町署では四日朝龍山に一犯人捕吉次と言ふ男を逮捕したが同類と稱する主犯者は未だ逮捕されない犯罪の內容は炭酸ソーダ等を瓶詰にした僞物を一封度百圓位の相場で密賣し前後數回に亘り千圓詐取したものであると

誘拐團が
若い女三名を 連れて滿洲へ

府內黃金町五ノ李鳳[illegible]女李玉仁(二)[illegible]町一三五鄭召史女姜[illegible]

今般左記に轉居仕候
京城府平洞二七
京城日報社販賣部長 田中守寛

掛軸を飲む

本町署に[illegible]と言ふ窃盜詐欺犯人が擧げられて居るが同人は裱具師が專門で各方面の掛軸の注文を受けたのを片つぱしから入質し酒食に費消して居たもので被害が多い模樣である

婦女に戯る

府內惠化洞一三三無職金泰俊(三)といふ男は每夜の如く惠化洞及び通義洞方面を徘徊しては婦女に戯れ或は人家に投石したりするので三日夜鍾路署に檢束さる

米倉町の小火

三日午後二時半頃南米倉町二三六石炭商大塚八郎方溫突焚口から失火したが大事に及ばずして消止た

神宮競技 最終日（昨紙續き）

▲庭球男子ダブル決勝 [illegible]

▲少女シングル決勝 黑井(學習院) 六-二 四-六 六-一 安宅(兵庫南)

▲少年ダブル決勝 長澤 山澤(學習院) 五-七 六-三 六-四 山岸 三好(成蹊中學)

…に於て新免、山口五段に負け島田四段に勝ちたるも一勝二負にて決勝に參加の資格を失つた

▲六百米リレー 一着 三分三十一秒 高師チーム

二着（島津、酒井、上村、高野）五十四秒四分二 愛知淑德高女

▲十種競技 一等 小林武男（廣島）

宿泊人に暴行

同家に宿泊中の咸北城津郡鶴東面[illegible]高陽郡[illegible]所有であるから即時明け渡せと强要し[illegible]振るひ、また右腕に噛み付くなどの暴行を働くので鍾路署に引立てらる

商業學校長の

[illegible]

民主黨失義

[illegible]

白鶴
發賣元 合資會社 增田屋商店 仁川本町三丁目 電話一〇九番 二五九番

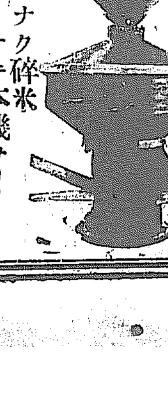
解雇廣告
右之者今般都合に依り解雇仕候に付爾今當店とは何等關係無之候間此段及廣告候
十一月五日
木村鹿造 通稱 隆正
京城本町貳丁目拾參番地 町田商店 町田マツ
電話本局四九一番 二八六〇番

樂浪文化を參考として新築せる珍菓
平壤土產 樂浪萬壽 樂浪落雁
平壤府大和町 下江黃金堂 電話三〇三番

當る五日より入場料値下げ
西舘協定紀念興行 壹等五拾錢 貳等參拾錢
特別興行なれ共特に入場料値上せず
小阪時代劇
尾上紋十郎主演 ユナイテツド會社作
大文藝映畫 サロメ
アラナジモワ夫人主演
本邦空前の大傑作
沖野先生原作 伊藤大輔脚色監督
松本、澤蘭子主演
每日晝夜 黃金館

殺火力强大なる
ヒコーキ印粉劑消火器
一、冬季凍結せず効力永久なること
一、使用は婦女小供にて容易なること
一、消火力强大にして價至廉なること
一、形體美麗なれば裝飾を兼ぬること
粉劑消火器は最も輕便有効なる逸品として好評嘖々近年各方面の需要益激增しつゝあり
◎各地特約販賣店を募る
一市邑に二ケ所以內のヒコーキ印販賣店を募集す御希望の商店は至急御申込下さい詳細規定書を差上げます
株式會社 熊平商店 京城・本町

精米 籾摺業者へ推奬
專賣特許 金剛籾摺機
肌ズレナク碎米ナキ本機ヲ!
發賣元 廣渡商店京城出張所 京城府漢江通一三 電話龍山八二九番



內科 小兒科 京城若草町大通り
今村醫院 院長 今村豊八
入院隨意 電話一八二一番

◇吉凶活斷◇

易者いらず
▼いろは(さへ讀める人ならどんな)詳しい事でもスグわかる ▼四六判 箱入 六百餘頁
▼人一代の運勢より月々、日々の吉凶がわかる
▼今やつて居る仕事は良いか惡いか？
本書は易學の權威たる四柱推命術を小松正則先生が多年の苦心を以て、誰にも分かる樣に頗る綿密に說き生れ年、月、日、時に依りて萬人の運勢が異なる所を、明かに活斷し得る樣に編述せしものなれば常に本書を座右に備へなば疑ひなき各自必備の寶典なり
內容一部 ▼九星十干支吉凶の見方 ▼生れ年の見方 ▼月日、刻に依る吉凶 ▼當日其日の吉凶 ▼目下の仕事は成功か失敗か ▼今後の方針はどう定む可きか ▼男女の相性 ▼緣談の適否 ▼胎月の吉凶 ▼姓名判斷 ▼人相手相の見方 ▼厄年の見方 ▼厄除け法 ▼夢判斷 ▼方位吉凶 ▼相場上下の大勢斷 其他數百項
質問券 を附し何事でも先生自ら解答す
三世相寶鑑 一部無代添附進呈
希望者は新聞名を記しハガキで申込次第代金引換で送る 定價金貳圓卅錢 前金注文送料十二錢
◎東京市麻布區富士見町六 振替東京二六〇八番 電芝二〇八〇 正文社本店

◎不景氣來る! 如何に善處の方針を定むべきか
◎開運の羅針盤! ころばぬ先きの杖!

五千圓のひろい物
勅業及府縣債券で五千圓以下の割增金に當籤したのを知らずに受取らぬ金が數百萬圓あります。弊社發行の月報御購讀になれば詳細判明します。代金一箇月十二錢半年七十錢一箇年一圓卅錢(限前金)
東京市本鄕六(私書函四號) 振替口座東京五三八六六番 日本債券月報社

各地體育デー

盛會を極めた 忠南聯合大運動會 大田木尺運動場で開催

【大田】忠南道主催の大田外五郡聯合生徒並に靑年聯合運動會は既報の通り三日大田木尺運動場に開催された秋晴れ誂へ向きの體育デーで選手應援團、父兄並に一般觀覽者無慮一萬早朝より場の周圍を埋め開會を待つ午後〇時半金知事の挨拶に次で普通學校十九回小學校七回中等學校三回靑年選手一回の競技を各應援團の熱狂裡にプログラムを進め午後五時無事終了し左記各校に優勝旗並に賞品を授與し知事の發聲に次て大島內務部長の發聲で萬歳を三唱して散會した

▲靑年團の部
一等（公州郡選出公州體育協會選手）〇本社メタル寄贈
二等（公州郡選手同）
三等（公州郡選手同）

▲小學校の部
一等 七七點九 公州小學校
二等 七一點 成歡小學校
三等 七〇點二 鳥致院小學校
四等 六五點 天安小學校
五等 六三點六 大田小學校

▲普通學校の部
一等 八三點七 大田郡鎭岑普通學校
二等 七六、五 大田郡第一普通學校
三等 七三、七 論山郡江景普通學校
四等 七一、七 燕岐郡鳥致院普通學校
五等 七一、三 公州郡維鳩普通學校

▲中等學校の部
一等 公州忠南師範學校
二等 禮山農學校
三等 公州高等普通學校

忠南第三區 聯合大運動會

【洪城】忠清南道第三區（洪城、瑞山、唐津、禮山）四郡聯合運動會は三日午前〇時半より洪城郡洪州邑內に開催したが禮山郡與禮院小學校、瑞山郡梨北普通學校唐津郡靑年選手優勝し盛會裡に午後三時閉會した

大田高女

【大田】大田高等女學校に於ては三日の體育デーを卜し午前八時半より同校庭に於て運動會を開催したが非常なる優秀な記錄を作つた

▲走り巾跳
一等（四米一五）二年小幡 朝子
二等（四米〇五）一年河野 芳

▲走り高跳
一等（一米一七五）一年石塚 ？
二等（一米一五）一年荒川 文子

▲二百米
一等（三十六秒）二年小幡 朝子
二等（三十六秒）一年倉本 浪子
三等（三十六秒五分一）一年今西喜代子

▲百米
一等（十六秒）一年倉本 浪子
二等（十七秒）二年小幡 朝子
三等（十七秒五分一）一年藤澤 春子

▲五十米
一等（八秒）一年倉本 浪子
二等（八秒五分一）二年永野千代
三等（八秒五分一）二年小幡朝子

陸上競技

【新義州】新義州公立商業學校にては三日の體育デーを記念する爲め早朝より諏訪學校長以下各教諭生徒百五十餘名は平安神社に參拜し武運長久を祈りそれより『體育デー新義州商業學校』と記せる長旗數本を押し立て驅足にて市中を一周し體育宣傳示威運動をなし十時から各級より選出された選手はトラックにフイルドに何れも妙技を擲ひ三年級は卅四點で一等に三年級卅一點で二等に一年級は十七點といふ順序で午後二時半競技を終り諏訪學校長の講話、教諭の講評並に各種競技中一等賞を二つ以上を得た二年生の松崎、大西二年級の小川、李宅順の四名に對し特に同校の記念メタルを副へ賞品授與式を終つた當日の競技成績左の如し

▲百米一等水田（一年）二等白石（二年）三等韓景錫（同）▲砲丸投一等松崎（二年）二等鄭秉珠（一年）三等白世亨（三年）▲四百米一等小川（三年）二等松本（一年）三等清永（同）▲走高跳一等小林（二年）二等鄭秉珠（一年）三等藤井武（三年）▲四百米リレー一等三年級二等二年及び一年▲圓盤投一等李宅順（三年）二等松崎（二年）三等上野（同）▲八百米一等大西（二年）二等佐々木（三年）三等田村（同）▲ホスジャンプ一等李宅順（三年）二等清水（同）三等金學史（一年）▲二百米一等鍋谷（二年）二等栗栖（三年）三等杉崎（二年）▲鐵投一等大西（二年）二等小川（三年）三等立木（同）▲一千五百米一等大西（二年）二等上野（同）三等吉岡（一年）▲走巾跳一等李宅順（三年）二等階谷（二年）三等金顯弼▲一千六百リレー一等三年級二等一年級▲教諭來賓二百米一等城教諭二等高勝教諭、三等川村本社特派員、四等香川劍道教師、五等江副教頭、六等諏訪原校長、七等岸川大朝特派員、八等栗栖殿太氏、九等藤校教諭、十等池田教論

九千の生徒が 營庭で聯合體操 見物山をなし盛況を極む

【平壤】十一月三日全鮮體育デー當日平壤では午後一時から府內官公私立の各學校生徒約九千名が步兵第七十七聯隊營庭に集合し聯合體操を擧行したが何分盛大な營庭は學生で埋まる有樣で其れに一般の見物人も山をなし頗る盛會であつた尙修養團平壤支部、平壤驛醫學でも夫々體育デーに因んだ催しがあつた

新義州 三日の體育デーの新義州各種學校の催しは別項の如く商業學校の大々的競技の外小學校及び普通學校、工業學校は何れも午前中授業午後は體操運動競技マラソン等あり優勝者にはそれぞれ賞品を與へ遺憾なく記念日を送つた因に義州の農業學校は農產物品評會開催中なる爲め特に生徒の競技の運動をなし近距離に努めた

大邱 十一月三日を全國の運動デーと定められたので大邱府立である大邱公立高等女學校、本町公立尋常高等小學校、本町公立小學校、鳳山町公立小學校、大邱公立普通學校、大邱女子公立普通學校、壽昌公立普通學校の各職員生徒約三千名は午前九時半東雲町公設運動場に集合入場式あつて後松井府大邱府尹は運動デーの由來及び運動に關する一場の訓示を與へ終つて國歌の合唱聯合體操をなして萬歳を三唱して散會した當日擧田知事、梁內務部長、中山大邱郡守、加藤院長、堀越部長其他の臨場があつて非常の盛觀であつた

鎭南浦 全國運動デー當日鎭南浦小學校では既報の通り午前中同校兒童の小運動會を催し午後は第二普通學校々庭に於て府內第一第二兩普通學校の對抗野球試合を擧行し商工學校は午後全校生徒の徒步其他トラックフイルドの競技並びに庭球會等を催した外府內各學校では夫々適當の時間に運動デー特設の精神を敷衍して訓話をなした

光州 三日の體育デーに光州修養團員二百五十名は午前五時を期し光州神社境內に集まり國民體操をなし忠坂氏の體育上の講演があつた、大島忠南內務部長、大田鐵道病院堀江醫學士の體育に關する講演を爲した

【寫眞說明】【上】平壤の體育デー【下】忠南聯合大運動會に優勝した選手 右より錦琴普通學校公州郡靑年團公州小學校

泰川水利買收

【平壤】平北泰川の水利事業は東拓會社が之を經營し灌漑面積七百町步年產額三十萬石の米を收穫し平北地方に於ける穀倉米產地とされて居る、同地方の地主は今回之を平北道廳の手を經て東拓より買收せんとし交涉中であるが同水利事業は始め東拓が五百萬圓を投じて竣工し用水料年額五千五百石を徵して居るものであるが今回地主側では之れを三十五萬圓にて三十ケ年賦にて買收せんとする希望にて佐々木東拓平壤支店長と平北道當局との間に目下交涉中である

仁川學組協議會

【仁川】仁川學校組合にては六日午後三時より協議會を開催し左の諸件を附議する由

一、十三年度豫算追加更正の件
一、組合規約中改正の件
一、會計檢查報告承認の件

因に組合規約改正の要點は今回府吏員の給與規程改正に準じ組合職員に對しても優遇の法を講ずべく從來組合職員にして死亡したる時は單に死亡給與金のみに止まりしを今後は同時に退職給與金をも支給し又退職給與金は從來の倍額に增額したい意嚮であるらしい

咸鏡線中部 關係實業家大會 十五六兩日城津で開催

【城津】當地方民の多年熱望せる咸鏡線中部の鐵道も十月十日を以て愈々營業を開始するに至り交通運輸の便漸く開け當地方にもたらす處の福利の至大なるは關係地方民一般の甚ぶ處なるが此の機會に於いて城津と經濟關係を共にする咸鏡線中部關係地方なる明川、端川、甲山、城津の五郡の實業家大會を來る十五六兩日に城津に於いて開催し各自意見の交換を行ひ地方發展の研究と福利の增進を圖る事となり主催者たる城津繁榮會にては關係地方に向つてそれぞれ案內狀を發した本大會の出席人數は各郡一郡に付き二名との事なるを以て主催地たる城津の出席者を合し百餘名に達する由因に大會に對し城津よりの提案は左の七件である

一、城津惠山間道路改修促進の件（理由省略）
二、移川牛檢疫所設置の件（理由省略）
三、咸鏡線鐵道工事速成請願の件（理由省略）
四、朝鮮私設鐵道（咸北）吉州より起工方を要望の件（理由省略）
五、吉州合水間二等道路改修要望の件（理由省略）
六、鑛床調査の速進要望の件（理由省略）
七、金融組合業務擴張要望の件

都市計畫委員 詮衡

【安東縣】大安東建設に就ては滿鐵地方事務所に於て之が立案中であつたが之を具體化すべく昨程左の十名を都市計畫委員として囑託した所何れも其內諾を得たので四日之を公表した

南享、小津孟、杉原佐一郎、新島百介、藤平泰一、荒川六平、式村茂、佐藤俊久、郡山靖治、大津嶮

京畿米檢統一

【平壤】朝鮮に於ける米穀の檢査は檢査規則にて統一されて居るは勿論であるが、京畿、忠清、全羅、慶尙と各其の米質を異にする如く、京畿道に於ても主產地たる平澤と其他水原、烏山等其質を異にする關係上、彼我考査し道內產のものをして聲價ながら一致せしめ之を統一するは本道產米の聲價を向上せしむる上に於て最も肝要なりとし、愈々道內各檢查員を平澤支所に集合せしめ、大村所長、藤本技手等立會檢査をなして米價統一に關する講習を行つた、斯くて九キ合格品は益々聲價を高むるであろう、右に關し當業者は曰く、米價は年に米檢査規則改正され合格品の幅を四等に制限されたが、改正前には殆んど總てが最下の三等に合格したものが、改正の今日では殆ど四等合格が全部の八割以上を占めて居る、之等は米質なり改良方法が進步したものではなく、以前の三等と何等遜色なきものが改正の結果四等に編入されたるやの感があり、九州方面よりの鮮米が先入主となり、商人に粗惡米を連想せしむる恐みなしとせず、之等は當業者に於て此の點の研究を一層改善の上注意を要すると共に當局の三等合格米は今日の四等米である事實に對しては檢查當局も十分顧慮を要する問題である云々

大連市議開票結果 旅順も二日發表さる

【大連】大連市會議員選擧は十一月一日午後五時有權者の入場を締切り投票終了したが投票者數一萬〇四百八十六票であつて之を全有權者一萬二千五百四十三名に比すれば棄權者は僅に一千〇五十七名即ち一割強に相當する好成績を擧げた二日午前八時選擧會場大連市立高等女學校に於て選擧長伊佐役、立會人麻榔隆太郎、高田友吉、盛田興藏、板谷丈夫、監視官山田大連警察署長、民政署地方課長、監督官の臨席に於て開票の結果有權者の總投票數一萬〇四百四十八票で左の通り當選した

四二七票 へ立川 謹平（新）
三九〇 有馬 過（同）
三七三 マ岩田能次郎（同）
三六六 木村好太郎（同）
三六六 小田 斌（同）
三三六 田中宇市郎（再）
三一八 シ保野 義朗（新）
三一五 へ岡野 勇（同）
三一三 奧平 昭敏（同）
三〇六 是枝 定助（同）
三〇六 マ田島 豐治（同）
二八四 シ石塚 源一（同）
二八一 シ內海 安吉（同）
二八一 マ貝塚 謙吾（同）
二七四 マ龜井 啓一（同）
二六八 若月 太郎（同）
二六五 へ小野 賀雄（同）
二六二 シ加茂貞次郎（同）
二六一 へ大內 成美（再）
二五二 宮崎 熊一（新）
二五〇 マ村田 鏡原（再）
二四五 マ中島 晃作（新）
二四五 副島 善文（同）
二四四 マ龜山 精二（同）
二三三 マ佐々木雄次郎（同）
二三三 マ黑田 壬思（同）
二〇九 內山 鑄一（再）
二〇九 へ今村 武一（新）
二〇六 シ中根 國彥（同）
一九七 久保 源猷（同）
一九六 向井 龍造（同）
一九四 マ保々 隆矣（同）

次點者
一八五 松內鶴太郎
一四六 池羽 如平
一〇九 香山 善一
一〇一 佐多 義實
一〇〇 坪井 清夫
以下省略

右の內マは滿鐵、へは辯護士、シは新聞記者

因に旅順市會議員選擧も同時施行せられ當選の結果左の如くである

一〇六 清水 保榮
八七 田中 德三郎
八一 樫田 次郎
七七 村上 信二
六二 吉村 信貞
六〇 米岡 規雄
五八 我澤 太郎
五六 矢崎 貞治
五六 藤尾 文雄
五三 永山 靜一
五三 福澤 重德
五二 土島 德三郎
五一 細川 良久
四八 吉武 忠吉
次點者 村上 鶴藏
以下省略

仁川病院藥代値下 府議の承認後實現?

【仁川】仁川病院は眞に『時は金なり』の標語に添ふべく、且は時代の要求に順應すべく今回、思ひ切つた藥價並に治療費値下の計畫を立て府議の承認を得ば直に斷行する意嚮らしいが、其內容は從來の藥、散藥、水藥共用一日分金一圓二十錢（府內診療院は概ね一圓四十錢）なるを三割引の一圓と治療費一、二等の料金を値下を斷行し一般患家の失費を輕減せしむる方針である、而して之が爲に生ずる收益の減少は極めて低廉なる診斷料の新制定によつて補ふと共に、一面又藥價治療費、入院料等の値下によつて自然增加すべき患者のそれで補足し得る見込で尙病院內經費の節約は此の際一層勵行に努めて幾分たりとも右に對する、補充の策を講ずる筈であると云ふ。

新義州商校 第五回文藝會 本社メタルは上村君に

【新義州】新義州公立商業學校に於ける第五回文藝會は既報の如く客月二十七日同校講堂で擧行されたが右は文部省の方針に從ひ能辯の如く華やかなのでは無く莊重として講演者に力を入れたものなるが各生徒の熱心と努力で成績頗る良好であつた尙本社寄贈のメタルは諏訪校長以下各教諭が一日審查會を開き其の結果三年級上村君に贈與する事となつた

大田修養團 記念大講演會

【大田】大田修養團支部は三日を以て滿一週年に達したる爲紀念會を同日午後七時より大田寺に於て開催した定刻堤支部長の開會の辭に次で牧野修養團本部參事の一時間半に亘つて幾多の實例を擧げて團の精神を述べて拍手裡に降壇更に大田郡守の紹介にて佐藤將校の『我國民の世界的使命に就て』の演說あり聽衆の感動する處あり未曾有の盛會裡に十時散會した

城津署射擊會

【城津】城津警察署にては二十五日管內各駐在所員の召集を行ひ午前九時より旭町海岸射擊場に於て秋季射擊會を催した當日の參加人員五十二名射擊總彈數三一二發總合計一千三百五十四點一人平均二十六點であつた當日の高點者は

巡查部長任命

先般黃海道警察部が管內各警察署で施行した巡查部長採用試驗に合格し見習中の巡查にして任用せられた巡查部長は左の通りである（海州）延白署羅殷柱、長淵署阪塚良弼、沙里院署長治武、南川署山署高跡五吉、松禾署大木朴、長連署山井喜六、信川署和田茂夫、長淵署長岡謙三郎、新溪署奧田喜十松、松禾署薦香春壽、甕津署中村悟一、安岳署武田罪三、長淵署秋木鐵五郎、黃州署松本實二、沙里院署山田島六、沙里院署野尻健三郎、月院署白神一二、沙里院署富田吉五郎、信川署諏訪本晶德、信川署橋和唯助

晉州分會射擊會

【晉州】在鄉軍人會晉州分會では一日午前八時から七十八聯隊射擊場で秋期射擊大會を開催した來賓に學校職員及警察職員も參加して盛況であつたが射擊を卒つた後午前十一時分會長以下理事官、戶口、兵事、少尉より賞品を授與し祝詞を擧げて解散した、成績は左の通りである 一等四一點村上宗之 ……… 以下略

南浦高女演習會

【鎭南浦】鎭南浦高等女學校の秋期學藝演習會は既報の通り二日午後一時から同校講堂に開催したが中國領事陳鍍氏濟永府尹を初め官民有志婦人會員同窓會員等多數の參觀者があつて三十一番のプログラムを演じ終つたのは午後四時過ぎであつたが演出は洗練されたものが多く近來にない盛會であつた

蓋を開けた 江原道物產品評會 鐵原邑內賑ふ

【鐵原】豫期以上の盛況なる物產品評會は愈々一日から蓋を明けた午後一時より鐵原郡廳に於て江原道知事代理泉崎內務部長臨場の下に開場式を擧げ同二時十分から一般觀覽を許し五日まで五日間に亘つて每日午前九時から午後四時迄開場することになつた本館參考館特設館に至る迄出品は各種優良の品々が人目を驚かし一般觀覽者も各地から雲集し何れも華やかに賑つて居る

祝辭

第一回江原道北部五郡聯合物產品評會の設備完く成り本日開會の式典を擧行せらる惟ふに本道產業は挽近大に其の面目を改め昔日と日を同ふして語るべからざるものあり然れ共是れ僅かに多年の頽勢を挽回し進步の道程に一步を進めたるに過ぎず今後益產業を振興し庶業の伸長を圖り富力の根帶を養ふは正に焦眉の急務なりと謂ふべし此の秋に方り本會の開設を見るに至りたるは誠に時宜に適したる施設にして其の出品は產業各般の生產を網羅し將來產業開發上一新機運を作興し國富增進に資する所蓋し尠少ならざるべく本官の深く欣懷に堪へざる所なり希くば本會開催を機とし官民協力益發奮努力し以て斯業の大成を期し本會開催の目的を達せむことを一言所懷を述べて祝辭に代ふ

大正十三年十一月一日
江原道知事 從四位勳三等 尹甲炳

浦項運輸成績

【浦項】朝鮮鐵道東海線浦項驛に於ける十月中の運輸成績を聞くに

一、乘車人員一千七百八十八人
一、降車人員一千九百五十七人
一、乘客賃金二千百十一圓九十七錢
一、不足賃金十七圓五十七錢
一、手荷物個數斤量四十八個八百四十四斤
一、手荷物賃金二十五圓三十錢
一、小荷物個數斤量八十五個二千十二斤
一、小荷物賃金三十八圓八十錢
一、客車收入合計二千百九十八圓六十四錢
一、貨物發送噸數四百十七噸七分
一、貨物賃金三千七百五圓卅五錢
一、貨物雜收金二十八圓八十八錢
一、雜收入金四十四圓四十四錢
一、貨車收入合計三千百四十四圓六十七錢
一、總收入合計五千三百四十三圓三十一錢

財務課長會議

平安南道では三日から三日間府郡財務課長會議を開催するさうであるが徵稅方法、滯稅方法、事務監督の打合せ等が重な事項である（平壤）

金融組合移轉

平北宣川金融組合は事業發展から事務所が狹隘なる爲め十月初旬から增改築をなし此の程落成し一日から新廳舍に移轉執務する事となつた（新義州）

店員表彰式

光州商工會にては三日午前九時より金融組合會議室に於て市內各商店の店員十名の勤續店員表彰式を擧行した（光州）

地方集會

▲佐藤中將歡迎宴【大田】佐藤海軍中將、牧野修養團參事の來田を機とし三日午後五時半より松葉軒に於て歡迎會を開催し堤修養團大田支部長の開會の辭佐藤牧野兩氏の謝辭あり參會者七十餘名盛會を極めた

▲湯村事務官歡迎宴【新義州】平北道の水利事業視察の爲め來新した殖產局事務官湯村辰二郎氏の爲めに生田知事、富永警察部長、石田財務、野田農務兩課長外道高等官其他有志二十餘名は三日夜料亭三橋に歡迎宴を張つた

人事

▲前田善次氏（濟州島司）二日來釜三日歸任（釜山）
▲李容九氏（本府事務官）二日來邱慶尙北道各郡巡視中（大邱）
▲小島高馬氏（慶北農業主事）三日漆谷郡へ出張（大邱）
▲湯村辰二郎氏（殖產局土地改良課長）三日來新一日財務部長の案內で製材所見學四日より大正水利千二農場外道內水利事業視察をなした（新義州）
▲金寬鉉氏（忠南知事）聯合運動會臨席の爲め三日來田同日歸任（大田）
▲韓圭復氏（忠南參與官）同
▲大島破竹郎氏（忠南內務部長）同
▲荷々忠南地方課長 同
▲原田忠南學務課長 同
▲岡田忠南庶務課長 同
▲吉田忠南道視學 同
▲佐藤海軍中將 三日來田一泊四日群山へ（大田）
▲牧野修養團參事 三日來田一泊四日京城へ（大田）
▲田永來氏 今回平北江界郡吏西面長を辭職（新義州）
▲田宗永氏 同上面長任命（同上）

龍頭山麓より 支局同人

◇財界不況の影響は海運界に及ぼし各航路共閑散に陷つたので海運業者は如何にかして此の難關を切り拔けんものと鵜の目鷹の目で航路を探し廻つて居る
◇之が爲め近時朝鮮內地或は北海道等に航路を計劃するものが激增し釜山、仁川、鎭南浦、元山と云つた樣な大港灣の所有地では夫々寄港を申込まれて居るので時節柄誠に結構の話であるが之は一時的の現象でなく永久的に繼續せられたいものである
◇夫れで釜山には大阪商船の長崎航路、島谷汽船會社の裏日本航路、大阪郵船の北海航路等が夫々計劃され既に航行し或は近く就航を開始せんと聲明して居るものもある
◇こんな工合で今後釜山港に出入する船舶は自然に增加して來る事は理の當然であるから側の施設である港灣施設を解決する事は焦眉の急だ一日も早く解決して欲しい
◇釜山の人士は熱し易く亦冷め易いと言ふ事は度々耳にする處だ上海航路の如きも釜山人士の頭からは既に忘れられて居る樣な傾きがある釜山には龍頭山あり龍尾山がある何れも龍頭蛇尾に終りたくない
◇兎に角にも釜山は東亞の玄關である大陸の咽喉である緊張一番して此の點を認めては如何

南鮮六道庭球大會

◇場所 大邱三笠町公設コート
◇時日 十一月九日＝午前八時より
◇申込 大邱京城日報支局（又は元町玉村書店宛）
◇制限 一團體三組以內（十一月七日限り）
◇會費 選手一人に付金壹圓（登錄を要す）
◇ボール 角一軟球ボール

主催 京城日報社大邱支局
大邱教育會庭球部
後援 玉村書店運動具部

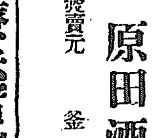
かぜ ねつに 一番ヨクキク 蛇印
安全第一のかぜねつ藥
アンチピリン丸
特長 ◆解熱特効 ◆藥のみ配伍 ◆安全にて副作用なし ◆胃中に溶解し易し
價 … 本舖 丹平商會 全國各藥店にあり

ホシの寫眞は何故流行る 流行る寫眞屋寫眞が上手 安くて！早くて！美しい！ 六枚四十五錢から 寫眞がよいか らどんな大判でもすぐに寫せます 時に出張撮影は一田でもすぐまいります
京城本町 ホシ寫眞館

价川輕便鐵道 大正十三年五月一日改正
下り 本線接續列車、新安州驛着時刻 釜山ヨリ急行前七四一 平壤ヨリ前九四〇 同一〇一〇 定州ヨリ前… 安東ヨリ後三四八 奉天ヨリ急行後… 新義州ヨリ後… 釜山ヨリ急行後…

驛名	31	1	3	33	5	7
新安州發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北松里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
舞興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
栗隅里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
泉洞著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

上り（時刻 [illegible]）
※印ヲ附シタル列車ハ混合列車ニシテ… 場合有之候
平安南道价川郡軍隅里 价川輕便鐵道


釜山鎭、馬山本町 發賣元 原田酒造場 釜山南濱町 電話一四二番

新式電氣療法實地講習 來る十一月十五日より第二回講習を開始す 而も一週間乃至三週間の短期に修了後は前途有望なる職業にして技術を修得するの事を得 生活安定致富立身の速かなる事を望む士は來れ 夜間講習の設備もあり宿舍の便宜も計る但し人員に限りあれば速かに申込まれよ 郵券二錢送れば規則郵送す 平壤府 電氣療法研究所

最近流行スタイル仕立 小供服 學生服 合服 冬服 外套 生地 新柄 着荷 平壤大和町ミカド呉服所前 太田屋洋服店

支那が生んだ 世界的家庭遊戯 「麻雀」の遊び方（五）

（無斷轉載）蒲池良介

昨日は二タ廻り目の番が『五萬』の札を捨てた處迄書いた、次は夏の番だ、夏は『五萬』の札を取っても聽札を作るには不要だから直に山から山札を取って來ると『三萬』の札が來たとする此札は夏が取り込んでも不要だから其まゝ捨て札とするだから夏の持札は變じない

次は秋の番だ秋は夏の捨て札『三萬』は『四萬』『五萬』の持ち札と列べて『三萬』『四萬』『五萬』の順札が一組できるから之れを吃ふ、此の吃ふと言ふのは前に述べた樣に上座の人が捨てた場合だけに限られて居って他の人の捨てた札は最後の上り札の時でなければ吃へぬ事になって居るそして吃ふた札は順札一組として自分の左の方邪魔にならぬ所に人が見安い樣に晒札とする

[illegible]

此處で秋の手持札を見ると一枚吃ふたから手持札一枚增えて居るだから最早山札を取って來る理には行かぬ自分の不要札を一枚捨ねばならぬ、總て持札は山から取って來たり吃ふたり碰ったり常に札の數に變化を起す際に見えるが手持札の殘りは何時でも三の倍數に一を加へたものになって居らねばならぬ（3X＋1＝手持札）だから初歩の内は札の拔き取りの紛ひを防ぐ爲めに何時も三三の一と手持札の數を數へて置くがよい、さうして此場合秋の持ち札を調べるに『春』の札は數札であり他に適當の捨札がないのであるが此『春』は春の廻りの春の札だから大役札（後に説明す）になるから捨にくい札だが『春』を拔いた殘りの手持札を見ると別に『四短』の札が來れば偏一に示す上り札となるから何れにしても捨ねばならぬ札だ此の時春の札は『春』の二枚對札を持つてゐるから碰った（或はポンと言ふても好し）と叫んで『春』の札を取三枚一組として吃札と同樣に晒札とする、此ポンは前に述べた樣に絕對權を持って居るのだから廻り順が飛び其中間に居った人は一回拔かされる事になる、此春の人の『春』のポンは春の廻りの春の人のポンだから大役札になった、それから春の人は捨て札を考へる

[illegible]

此札を見ると結局『四◇』の札を捨るか『一短』或は『三短』を捨るかの問題となる之には種々理窟もあるが天運に委せて『四◇』の札を捨る

次ぎに夏は『四◇』の札は不要だから山から『二短』の札を取って來たとし矢張り之も不要だから捨る從って夏の持札は變化せぬ

次ぎに秋は『二短』の札は不要だから又山札を取り『四萬』の札が來たとするが之も不要だから捨てる此の秋も持札は變化せぬ

次ぎに冬は『二萬』『三萬』『五萬』の聽札があるから『四萬』を吃ふて晒札とし『二萬』か『五萬』か『四短』の内何れかを捨てるのであるが『二萬』と『四短』は初札であって『五萬』は二代札である上、直前に春の捨てたばかりの札で春に必要のないのは明かで吃はれる心配がないから捨札とする但此時冬が『四短』を捨てれば秋は上り札となったのだ

[illegible]

次ぎは四廻り目の春の番で冬の捨札『五萬』は不要だから、山札を取り『一短』が來たとする、此の時『三短』の札を捨ると『五短』と『六短』が殘り『四短』か『七短』が來れば假令その上がり札となり待ち札が二枚ある好機會札となる

次に夏は『三短』の札は不要だから山札を取って來て『五短』の札が來たとする

[illegible]

此の場合捨札は『五短』か『八短』か『九短』の何れかで共に初札であるが『八短』は自分の手に二枚あるから他に對札はないものと見る事が出來且つ待札の機會が『四短』と『七短』の二枚に殖えるから『八短』を捨札とする

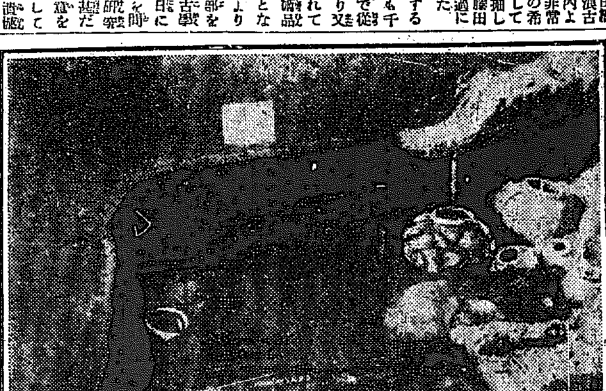
世界の視聽を聚むる 樂浪古墳の大發見 二千年前の毛筆の文字

平壌府では十月中旬から藤田總督府博物館長以下に囑し樂浪古墳の發掘中であるが平壌市内より發掘の現場見學申込者が非常に多數あるので府では之等の希望者二百五十餘名を一團として二日見學團を組織し現に發掘して居る四基の古墳を實見し藤田館長は現場に於て發掘の經過に關し大要左の如き講演をした

大同郡大同江面石岩里に散在する一千數百基の樂浪古墳は何れも千六百年乃至二千年以前のもので從來屢々盜掘等に遭ひその埋藏されて居った漢代の優秀なる工藝美術品は世界の學者が措く能はざる處となった曾て關野博士がこの古墳より發掘したる古器物の圖譜を出版して歐米の歷史家及考古學者に頒ち非常の感謝を受け今日に至る迄屢々其後の調査の結果を問ひ合せ來る者又は樂浪古墳の研究の資料出版を懇請し來る者が甚だ多い程であってこの世界的注意を集中されて居るこの古墳に對して日本人の冷淡である事は甚だ遺憾である本家である支那に於ては打續く騷亂の爲漢代文化の研究は殆ど絕望とせられ現今に於ては平壌に於ける樂浪古墳を措いて他には最早漢代の文化を窺ひ知る事能はざる唯一の漢代文化を保有して居る最も貴重なる古墳である、今回發掘の古墳は四基であって凡て木槨のものであるが從來發掘したものは木槨が腐朽して槨の狀態が不明であったが今回の發掘に由って木槨は四方に柱を立て厚板材を以て圍み下に梛又は檜の角材を枕木としてその上に棺及び副葬品を安置し槨の外側に木炭又は粘土を塡め等を充塡して居る、今回の發掘物は從來の如く陶器土器、銅器、刀劍もあり特に十數個の壺が堂々と並んで居るなど一大偉觀であったこの内誇るべき發掘物は漆器であって其沈金模樣の手法の優秀高雅なる到底現代の工藝美術の追隨を許さざるものがあるのみならず發掘した盆の一片に年號らしき文字の存するものがある、この文字が判明するに至れば錯綜埋より發掘した孝文關の鍵鑰と共に漢代研究上の一大發見に至る鍵鑰となるであらうと思ふ、又槨中のスレートの一面に毛筆にて黑色鮮かに『張』の文字を書いたものがある二千年前の毛筆の文字は恐らくこれが世界唯一のものであらうと思ふ、要するにこの千數百基の古墳は何れも朝鮮及日本が未だ石器時代及銅器時代に入りたるの時代に於て燦然たる文華を誇りたる漢代の遺物を埋藏し居るものであって此文華が如何に我南鮮地方及び日本の文化に交渉を有するかは極めて重要なる歷史上の問題である。

古新聞で建てた家

飾り事の好きなアメリカ人はいろ〳〵な工夫を始める今度マサチューセットのロックポートのエリス、ステンマン氏は古新聞を利用して寫眞のやうなバンガローを建てた即ち新聞紙を何枚か貼って紙板を澤山作ってそれに防水劑を塗って屋根と壁に全部利用したので外から見ると文字通り新聞紙の家である特に窓を多く作って空氣の出入をよくして輕快に明るい感じを與へてゐるのが特徵である



古墳の柩と副葬品の十二の壺

誤まられた 現代の化粧法（上） 廿歳から卅歳迄の化粧法

美粧倶樂部京城支部　猿渡芳子

自然美を活せ

化粧と言ふものは決して白粉を粧ひ、臙脂を飾ること計りではありません、秋に隱れ咲く草花が夫に葉にそれ〳〵の自然美を發揮することに依って他の花に見出し得ない自己の個性美、獨得の持味を出すやうに女性の化粧にも百人百樣の相貌であり百人百樣に皮膚が異ってゐます、然れば私達は私達の自身の血色を守り皮膚の質、顏の長短、眉毛の各部分の長短相補ってその地色の美を發揮することが化粧の價値、化粧に依る美の表現であると思ひます即ち化粧とは單に白粉をつけることは手段であって化粧の全部ではありません、生涯を通じての化粧とは即ち肉體美のあらはれで、其肉體美を誤解して化すやうな白粉のつけ方は自然美を冒瀆した誤った考へであります

二十歳迄の化粧は

女性の二十歳時代を花に例ふれば丁度塵埃遠く隔たった深山の奥に咲き出でた白百合で、これから性的生活に入らんとする、一點汚れなき、ほんとうの純潔さがあります、此の時代の婦人は月を見て悲しみ、花を見て歡び、總てに對して非常に感激し易い性格である丈け相當年配の人が白粉を濃く塗って誤魔化してゐる美しい姿を見ると直ぐそれに共鳴し模倣いたします、そうして往々にして四十代の婦人が濃化粧に依って僅かに寄る年波に生ずる皺の紋を隱してゐるのを知らないで、自身は却てあつさり淡く化粧ってこそ眞實の彼女の血色のいゝ皮膚の色艶の美が發揮されることを忘れて却て濃化粧を施して、彼女の本來の血色美は全く沒却されて了って建物の白壁に子供が惡戲書した人形さん見たやうになって了ひます。私はこの年代の御婦人には成るべく白粉を使はないでその人の天性もって來た自然美の發揮に努むることが一番かしこいやり方だと思ひます

二十歳から三十歳

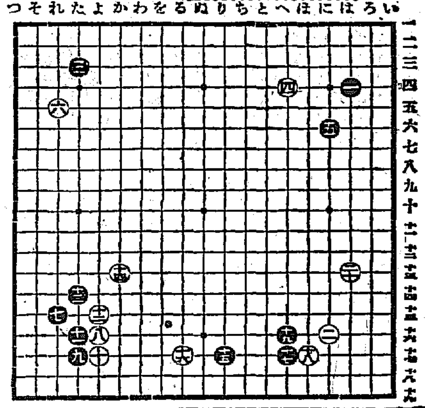
＝婦人の爛熟期の化粧＝

漸く婦人の性的生活に入った初期でこの年代は婦人の[illegible]は生涯を通して最も光りある美を發揮いたします左ればその肉體美を發揮することは勿論でありますが、この年代の御婦人も多くは傳統的に濃化粧に魅ひされていらっしゃる樣に思ひます、すなはち白粉を餘り濃くし過ぎてその人の皺紋を消すと言ふよりは寧ろ美そのものを消す場合が多いと思ひます矢張り自分の美の長所も短所も自分自身が一番よく知ってゐますその美の發揚は他人に眞似る前に自分が研究すべきものではないかと思ひます

いかに立派な高價な衣裳を着ても、その人の身體の線にぴったりと合はない仕立てはつまらないものにしか見えないものです、何時の場合にも身體の線と衣とは調和したもので衣裳の着付けに調和がその人の面相と均衡のとれないときはちぐはぐの感を起させて却て可笑しなものになって了ひます

圍碁新局（一）

初段　橋本宇太郎
二段先　増淵つた子



●	一 は四	五 に六	九 た十七	十三 た十四	十七 へ十七
○	二 に十六	六 れ五	十 を十七	十四 か十三	十八 ほ十七
●	三 た三	七 れ十五	十一 た十六	十五 り十七	十九 へ十六
○	四 へ四	八 よ十六	十二 よ十五	十六 る十七	二十 ば十三

ひけつから 餘病を起す 一日一升以上の飲料を攝れ

排せつ物の停滯はすべて余病を起しやすいことを忘れてはなりません、よし余病までに至らずとも母體をはじめ

◆胎兒への惡影響は大したものであります、ですから飲料は充分にとって腎臟、皮膚等の排せつ作用を助けねばなりません、これが何といっても姙娠中における衞生として一番に肝腎なことだと思ひます、通常一日一升以上の飲料は姙婦に必要です人によっては

◆二升までをとることを必要とします、水、薄茶、スープその他の汁類、牛乳などは最もよい飲料であります、殊に牛乳はどんなに飲んでも殆ど害がありません、しかし中には體質によって牛乳が便秘を來すものもありますが斯樣なときは

◆緩下劑的食物をとる樣にしいものです、新鮮な果物や野菜はこのために大きなきゝめのあるものであります、こい茶やコーヒーは全然攝する必要はありませんがアルコール分の飲料は全然廢せねばなりません（文部省社會教育課）

生栗の保存法

生栗を翌年まで貯へて置くには、箱か、桶又は壺などに砂を入れ、果顆の尖端を燒金で燒いて、右の砂の中に埋て置きますと、夏まで新しくて、味が少しも變りません又右の樣にして燒いて、土を一面に塗って干し、日の當たらない處の下に散らして置きますと、大分長く保存が出來ます、尚搗栗を拵へるには、落ち栗を拾ひ集めて一ケ月間位天日に乾かし、濕氣が十分去つた時に、再び焙爐でかわかし、臼で舂いて殼と、澁皮を去って貯へるのですが、黴がつき易いものですから、月に二三回位日光に曝さなければなりません

家庭覺帳

ローソクを立てるのに

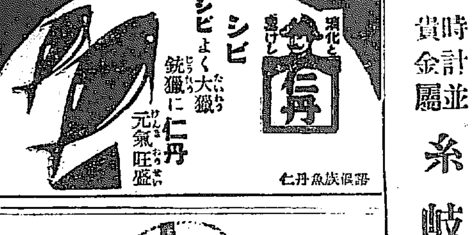
ローソク立て（釘にさすのではなくローソクを押め込むもの）にローソクを立てる時に、若しローソクの方が大きかつたらナイフで削っては駄目である。折れたり切り過ぎたりする。それでローソクを熱湯につけて軟かにして押めこみ、水で冷やせばキッチリと上手に立てることが出來る。

常に二三粒を口中にせられよ
讀書家曰く……精神を爽快にし、記憶判斷力を增します
執務家曰く……執務中の疲勞を癒し、能率を增進します
運動家曰く……心身を愉快にし、最激たる元氣を增します
旅行家曰く……汽車汽船の眩暈を醫し、疲勞を回復します
聲樂家曰く……咽喉を潤し美聲を發するに必要であります
喫煙家曰く……禁煙の場所に用つて煙草の代用となります
交際家曰く……人と面會する際に用ひて自他共に快感を覺えます
勾玉形（容器）金五拾錢
圓形（付器）金五拾錢
駒形（付）金五拾錢
袋入 金拾錢、金廿錢
函箱入 五拾錢、壹圓

京城旭町二丁目八番地
外科 皮膚科 瀨戸醫院 戸潔
（電話本局二四九八番）

時計並貴金屬 糸岐商店
電話長三七番

新人向きの ゼニワ丹錠


消化と毒けし 仁丹
シビ シビよく大獵
銃獵に仁丹 元氣旺盛
仁丹魚族假語

せきずい
同病にて手足のツリ腰足不自由肩脊筋痛みシビレ等に効能正しき良藥あり二錢切手封入申込次第詳報す
兵庫縣明石市三番町　元木本家

奉天 ミヤコホテル

からだをつよくする藥 大木五臓圓
最後の一吋を突破して、
勝利の榮冠は君が頭上に
君が賞讃は大木五臓圓に！
特長
■創製以來三百年の永き歷史と信用を有し、實際上の効果は遍く世人の知る所である。
■日本人の體質を考慮し、その體質の缺點と要求とを研究し、最新の醫藥學の原理と、實驗上の成績とによりて、絕えず其品質の向上改善に努力してゐる。
■故に今日の大木五臓圓は昔日の大木五臓圓にあらず、實に新時代の大木五臓圓である。
藥價表
四日分 五十錢　廿一日分 壹圓三圓
九日分 一圓　送料（內地）
廿日分 二圓　小包料十二錢
各地ににせ物を賣るものあり、大木五臓圓の五文字と人物商標に御注意ありたし
東京市小石川區音羽町大通三丁目
賣藥藥品問屋
本舖 大木合名會社
電話（牛込）三九七八番 振替東京四八〇番
賣店・東京市神田區大通なべ町
支店・大阪市東區淡路町一丁目

觀察を了へて(上)

山一合資會社社長　杉野喜精

政治の當局者が如何に國民生活の上に影響するやは親しく朝鮮各地の民情を觀て今更に其感を深くする所である。我々は此の千七百萬民衆の幸福の爲にも内鮮一致して富の開發に勉めねばならぬと感ぜられた。

◇◇◇

而して何としても其の第一義は富源の增殖でなくてはならぬ。水利開墾改良施肥に依りて今後十五ヶ年間に產額千五百萬石を增加して今日の二倍とする事が十分なる可能性のものとすれば、之に要する資金約二億八千萬圓を以て年收約五億萬圓を增加する。之に依りて消費も起り商工業も繁榮を來し一般文化も進み、國民生活の向上となるのであるから、今の所朝鮮第一位の仕事として主力を之に置かれて居るのは、蓋し當然の事であらう。殊に我邦の食糧問題が或る期間之に依りて解決せらるるは非常に重大なる意義を有すること、親しく實際を見るに於て其言の決して架空のものに非ざるを感じた。

◇◇

次は棉の問題で、其の殆んど全部を輸入に仰ぎ、しかも夫が生活必需品であるのであるから、朝鮮に於ては採算的に此の收穫が出來るとすれば、國民として非常に意を強うする所である。多少の異説はある樣であるが南部朝鮮に最も有望であるは、内地に於て『朝鮮の棉は駄目だ』などと言はるるに比し大分の相違がある。有時の日の事を思ふと棉作の奬勵は非常の重要事と考へられる。

◇◇

或は養蠶、牧畜、林業、鑛業、水產と何れの方面にも種々の主張を持たれて居られる方があるが、夫は其職業に依りて當然の事である。要は資金の問題に歸する。併し之が基礎たるべき治水、鐵道に至つては、一層巨大な資金を要することで、國家多端の今日容易でない次第であるが、併し年を逐ふて進んで行かねばならぬ仕事である。から、國家の施設する此治水鐵道事業の如きは、内債不可能の時代には外債に依る事にしても、此利廻よき計算の事業を遂成したいと思はれる。

稻作二回豫想

千二百八十萬餘石

第一回豫想に比して二分一厘增　前年實收に比し一割四分八厘減

本年の水稻作は秋分日(九月廿三日)第一回豫想後氣温高く天候順調を得た爲成熟良好にて其收穫高は第一回豫想高に比し慶尙南道減收を除き各道何れも多少增收する見込で即ち十一月一日現在の調査に依れば總收穫豫想高は一千二百八十一萬八千八百十四石にして第一回收穫豫想一千二百五十五萬二千五百五十八石に比すれば廿六萬六千二百五十六石即ち二分一厘の增收を示し之を前年實收高一千五百三萬八千七百七十三石に比すれば二百廿一萬九千九百五十九石即ち一割四分八厘の減收を示したが今その累年水稻收穫高及各道別收穫豫想高と前年實收高との比較を示めせば左の通

水稻收穫高累年對照

年次	收穫高
大正六年	一三、五三三、八八八石
七年	一五、二九六、四七四
八年	一三、六九九、一二九
九年	一四、七五五、一七三
十年	一四、三〇六、二二三
十一年	一四、八九四、八六五
十二年	一五、〇三八、七七三
十三年(第一回豫想)	一二、五五二、五五八
十三年(第二回豫想)	一二、八一八、八一四
平均(過去七年中豐凶の二ケ年を除く)	一四、四五三、六〇〇

大正十三年各道別第二回水稻豫想高及前年實收高との比較

道別	十三年豫想高	十二年實收高	對十二年增減(△印減)	同上歩合(△印減)
京畿	一、四二九、八四三石	一、六〇〇、〇九六	△一七〇、二五三石	割 △一〇六
忠北	三八七、五二一	四八八、四七〇	△一〇〇、九四九	△一四九
忠南	一、一五六、六二一	一、四八二、七七九	△三二六、一五八	△二二〇
全北	一、二三三、三六七	一、八〇九、〇五〇	△五七五、六八三	△三一八
全南	一、九〇一、七〇三	二、二四六、七五九	△三四五、〇五六	△一五四
慶北	一、六九九、四六六	二、三一〇、五一〇	△六一一、〇四四	△二七〇
慶南	一、八三二、八四三	一、九八五、〇八七	△一五三、〇九四	△〇七七
黃海	七八〇、六六四	八六三、六八〇	△八三、〇一六	△〇九六
平南	四七九、七六六	四五二、五一二	二七、二五四	〇六〇
平北	六三三、五〇七	五二八、四八一	一〇五、〇二六	二〇三
江原	七三三、八六九	六七七、五五〇	五六、三一九	〇八六
咸南	三五三、三二一	三七一、八二四	△一八、五〇三	△〇四七
咸北	六〇七、三二四	六三二、一二六	△二四、八〇二	△〇二七
計	一二、八一八、八一四	一五、〇三八、七七三	△二、二一九、九五五	△一四八

第二回豫想と第一回豫想との比較

道別	第二回豫想	第一回豫想
京畿	一、四二九、八四三石	一、四二七、三三〇
忠北	三八七、五二一	三八三、八二三
忠南	一、一五六、六二一	一、一三〇、六六六
全北	一、二三三、三六七	一、二二一、七六五
全南	一、九〇一、七〇三	一、七九〇、一二三
慶北	一、六九九、四六六	一、六六六、〇八九
慶南	一、八三二、八四三	一、八〇七、一〇七
黃海	七八〇、六六四	七七五、一〇一
平南	四七九、七六六	四六〇、三二五
平北	六三三、五〇七	六三〇、三二三
江原	七三三、八六九	七二五、七二〇
咸南	三五三、三二一	三五〇、五五八
咸北	六〇七、三二四	六〇八、〇六六
計	一二、八一八、八一四	一二、五五二、五五八

貿易出超

【東京電話】大藏省發表十月中に於ける對外貿易は輸出一億六千百七十九萬一千圓、輸入一億五千九百二十二萬九千圓、差引出超二百五十六萬二千圓、一月以降累計入超六億二千九百九十二萬五千圓、前年同期の入超累計は四億六千四百三十萬二千圓であつた

京取商議員

京取商議員會設置に關し京取では商業會議所側より二名の推薦方を頭より古城龍之助、西崎源太郎の二氏に決定せる旨通知したが仲買組合及び取引員側よりの各三名は不日決定を見る筈で一般財界有力者中よりの二名乃至三名は一先づ成立後徐ろに詮衡依嘱する筈であると

一、豐隆及其容具運貨引下並に取扱改正要望の件
二、海外巡廻見本市に關する件の二案を附議する筈であるが右の内第一案は京城鐵路會の希望に依り選擇すると共に一派私鐵側に對しこれが規定改正を交涉するもので又第二案は曾て全國商議聯合會より『機會を利用して巡廻見本市を開催せんとする』建議案に對し當局より右は經費の都合上實行不可能なるも聯合會其他の周旋の海外派遣を利用して見本品の紹介並に販賣注文引受及日本貿易品に就て先方の改善希望を調査研究しては如何との回答に對する打合せであると

貿易組合總會

今春資本金三十萬圓(四分の一拂込)を以て組織せる朝鮮貿易組合は來る十五日午後六時より白水に於て創立總會を催す筈であるが同組合は尙上海銀行との取引契約も成立し最近既に三十萬圓の大口取引を行ふなど資金の都合に取引高多く今後の活躍を期待されて居る

金拂下問題と鮮銀

買上は事實上中止の姿

三日大阪發動信會社入電に據れば『金拂問題の爲め株高大新稍一服』なる『底頭し』とあり本問題に付きては種々の憶說を爲す向多きは常然なるも未だ眞相を知るを得ざるも物價の騰貴上一匁五圓と云ふ三十餘年前に決定せる金價が今日に於ては金貨の鑄潰しを除く共自國に於ては金貨の鑄潰しを除く擯斥せるは明らかにして即ち各國禁し居れるも一歩外國に渡れば自由自在にして正金の如きも現に主として米佛、金貨を一匁五圓三錢七八十錢にして支那方面に盛んに輸出される事實が密輸出を來し居るにて拂下來れるに日本金貨は五圓に高騰されずとするも鑛に至るやも知れず等興味ある問題であるが鮮銀にては從來地金一匁四圓九十八錢にて買上來れるも正金拂下價が騰貴する以上產金者と消費者間に高値を買せられ安値を以て鮮銀に賣込むを希望するものなきは常然なので目下中央當局に之が買上値の引上を交涉中で四日正午迄には何等回答なく事實上中止の姿であるが金紙、差額を市中地金相場と略同一率に引上げざる限り買上げ不能に陷る可しと同時に政府所有地金は今後產金業者より買上げて從來正金銀行より拂下げた外國金貨を以て充當することとなるであらう

商議運輸部會

京城商業會議所では五日午後三時より商議運輸部會を開き

一、消費節約と國內資金の增加
一、密輸出防止
一、金、紙幣の等差を附せずとするも幾分紙幣價値を損し物價騰

京取市場懇話會

京取では過般の申合せに基き六日午後四時より同社樓上に於て市場懇話會を開き市場振興其他に關し意見の交換を爲す筈

海外經濟電報(四日入電)

倫敦銀塊　三十四片八分ノ三
米棉　四十五錢高
印棉　二十錢安
英米爲替　四弗五三仙丁度
スチール　一〇九弗八分ノ三(一仙八分ノ一安)
アナゴラソ　三七弗丁度(四分ノ一安)(八分ノ三高)
現物　二三仙七五
先限　二三仙三七

株式(四日)

漸落步調　至極氣不乘

前場寄り今朝は大阪大新七十四圓四十錢から十錢引の小甘き移り乍ら道日步關係から賣物漸れる一面今一つ高値を見越せる小口の買物もあり閑散仲惱みの裡にも案外軟弱の商情を示した(短期前日止値比較)

▲△京取十錢高　△鐘新一圓五十錢高　△大新三十錢高

場後下押　後場は大阪大新七十三圓七十錢の寄跡六十錢四本同事の下押しを入れ人氣益々沈滯大新は七十三圓四十錢と寄り二圓九十錢を安値に三圓ドタ止安の下押しを告げ京取は變らず其他は全部見送り閑散裡に不味の成行を告げた(短期前場止値比較)

▲京取保合▲大新六十錢安

大新伸び惱む

大新は今朝大阪七十四圓三十錢の小弛みを入れたが道日步關係から買り物漸り高値買警戒と相俟ち場面頗る閑散を呈し僅かに新筋から百枚の利喰買ひが目立つたのみで其他に見るべき手口なく至極不氣乘の商情と化し當買共警戒嚴しき振合であつた兎に角常市場としては全く大阪次第に追隨するより仕方がないのであるが大阪市場の情勢としては入超限月間題等に依り取引所株に對する一般の人氣を阻害しては居るが價券社債類の値還納拂額が一億圓以上に達するので之れが爲め一層金融緩慢の度を甚だしくすると共に有資金の證券化を見越しつゝある情勢で現に現物市場の如き高値は警戒しつゝも押目は必ず買戾す等一流資本家筋は押目を狙つて買拾ひつゝあるある有樣である右は投資筋が漸次投機化の色彩を帶び來れる證左と見られ海外經濟事情の好調紡績株の强調等と相俟ち漸次株界を段服に導くものと解され此鼻伸び惱んでも結局今一つ高いもので あらうとの觀察が行はれて居る

京取無期待

京取は目標とせる大新が又も停頓模樣となつたので賣買共手掛りなく一部小口の商内とパイカイでおのみで上下共何等期待し難い無氣茶を潤す有樣で此邊底堅いと云ふ力の商情である併し何等かの動機に接せば乘り出さんとの手筋は兆々出動の機を狙ひつゝありとも唱へられて居る

仁新不氣乘

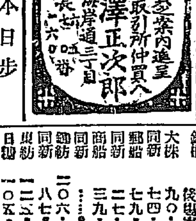
仁新は頃來の大新高及京の引締りを眺め、買氣移らんかの風情となり昨二十八圓二十錢と小締りしも大新の停頓と京取の無期待なる關係即ち京取安から仁新安を見越し買られない迄も高値は望み難い

鐘新買氣衰へず

鐘新は昨小安かりしも今朝の大阪は更に八十九圓三十錢と盛り返し一部買方のパイカイで八十九圓五十錢と一圓五十錢高に付けたが新規に進入なく相變らず不氣乘なるも大阪は寄跡八圓六十錢と押し更に九圓十錢九圓ドタと返し騰りの商情を示したが後場は八十八圓十錢と下放れた

處から其儘となり今朝も二十八圓ドタで僅かに十枚の手合があつたのみであつた

株界小言　京城商議側の京取商議員は愈古城西崎の兩氏に決定したのでは京取商議員制度も愈々實現する段取りとなつた▲前記兩氏の如きは云はゞ異入筋で與面目な熟心家であるだけ適材適所と云ふべきである▲斯して京取の陣容即ち天日內閣の陣容は徐々に整つて行く▲株價の方外安を云ふ勿れ今後京取時代が絕對に到來しないと云ふものもなければ拂込みを斷込むと見る向もあるまい▲仲買人の督勵商議員會の設置に次いでは例の金融機關の設置となる順序だ



仁新本日步

仁新は今朝賣方渡し株を提供し六十枚剩り本日步に復した

前場手振

▲京取、白、浙洪杜、吉見、市川ウリ、田中カイ、新田パイカイ百枚▲大新、有田、白井、洪杜、南ウリ、新田百▲定目、市川カイ二百枚

後場手振

▲京取吉見、田中、市川ウリ、新田、南カイ出來高百三十枚▲大新白井、成清、新田、白渠、市川ウリ、吉見、南カイ出來高二百五十枚

短期の喰合尻

銘柄	取組高	賣方	買方
▲京取	一、六〇〇	七店	十店
▲大新	二、四九〇	八店	九店
▲仁取	四一〇	一店	五店
▲仁新	四六〇	三店	七店
▲安取	四九〇	四店	八店
▲鐘新	三五〇	五店	三店

出來高

▲長期累計	一三〇枚
▲短期累計	二六、五一三枚
	一七五、九七〇枚

算定と日步

銘柄	算定	代引	日步
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]

(以上日步二日分)

東京現株(四日)

銘柄	値段	前日比
郵船	六八・〇〇	同新 一五・三〇
東拓	四六・一〇	同新 一〇・九〇
滿鐵	一〇・四〇	同新 三・三〇
東拓	三八・一〇	同新 一・〇〇
富士紡	六四・〇〇	石 七六・五〇
朝鮮紡	一八・一〇	同新 九四・七〇
東株	一八・一〇	毛 [illegible]
公債 五分利	八七・六〇	一一・八〇

大阪長期取引

銘柄	前場寄付	四日後場大引
大株	九一・三〇	九一・二〇
同新	七五・八〇	七五・八〇
郵船	七一・〇〇	七一・〇〇
同新	二七・五〇	二七・五〇
商船	三九・八〇	三九・七〇
同新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	二〇・六〇	二〇・七五
同新	八八・六〇	八八・六〇
東紡	一二四・九〇	一二五・〇〇
日紡	一〇六・九〇	一〇六・三〇

銘柄	後場寄付	四日大引
大株	九〇・九〇	九一・二〇
同新	七四・九〇	七四・九〇
郵船	七九・五〇	七九・九〇
同新	二七・三〇	二七・五〇
商船	三九・九〇	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	二〇六・〇〇	二〇六・〇〇
同新	八七・六〇	八七・八〇
東紡	一二五・一〇	一二五・一〇
日紡	一〇五・四〇	一〇五・五〇

大阪短期取引

銘柄	寄付	大引
○四日前場 大新	七四・三〇	七四・一〇
鐘新	八九・三〇	八九・〇〇
○四日後場 大新	七三・七〇	七三・九〇
鐘新	八八・三〇	八八・四〇

安東株式

	寄付	大引
○三日後場 安取 先當	[illegible]	一〇・〇〇
○四日前場 安取 先當	[illegible]	一〇・二〇

鎭平銀

	寄付	大引
○三日後場 當限	一・八八四	一・八九七
先限	一・八七二	一・八八五
○四日前場 當限	一・八七五	一・八八六
先限	一・八六六	一・八八八

京株中値出來値(四日)

銘柄	前場 當限	前場 先限	後場 當限	後場 先限
京取 寄/引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取 寄/引	六〇・〇〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡 寄/引	六・〇〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝鮮 寄/引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期取引

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前/後	元・五〇	元・五〇	[illegible]	[illegible]
仁取 前/後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 前/後	六・〇〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 前/後	八九・[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 前/後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新鐘 前/後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

米況(四日)

仁川期米

前場下澁り

大阪前寄三十七圓九十錢と十二丁高を入れたるも當所は前日下澁りの氣味ありし丈賣氣引立たず中三十二圓七十五錢先三十三圓七十錢と二丁高に始め⑩の買進みに引締りたるも戾りは爲替に伸力共に中六十九錢先七十九錢と更に八十一錢先五十四錢の下移りと押目は又た⑰④等の買物に大阪跡八十一錢止めを入れ中八十錢先七十六錢と下澁りに大引

後場堤かり

大阪後寄三十七圓九十八錢と十七丁高を入れ中三十二圓八十錢先三十三圓八十錢と四丁高に始め大阪跡八圓より飛躍を入れ二節中九十五錢先八十八錢と締りたるも四節七十五錢と押し八十一錢と手堅く大引

金太丸ヽマの對陣

困を根據の京城淺野筋は新甫一限の改會と共に弗々買出動の傾向であつたが今朝は其の建玉一萬餘石に達し其れに對抗の買方は⑬筋にて之又た一萬餘石の建玉となり兩々相譲らさる好取組として市場注目を惹いて居るが其の內には双方提灯筋の玉が幾分加はり居れるも主力筋の腰を入れ始めたる折柄にて此邊或は漸次取組の增大を見るやも知れない

買方の祟り時

最近の正米狀態を見るに地場の現物は勿論阪地筋も實需に迫つた以外のものは一週挑入なく其上値の居處が高いし假需要は起らない折柄で昨今は定期高も利かねば賣物が尠なくても伸僞むと云ふ風情で現在は農繁期で目立つた賣物なき爲尙ほ此の邊の値を維持して居るが收穫が一巡終つて愈々出廻りかの本調子になつて來た曉は果して現在の値段が維持出來るかどうか殊に年末接近と共に中農以下は必す持米の手放しを迫まられる事は必らず勢ひ市價を壓迫して軟弱な手當米も案外手易く纏ふ事になるから賣方も數唇らく辛棒の見越し買方は早晩其の祟りを抱かさねばなるまいが其の時期は恐らく來月であらうと觀て居る者もある

米界餘聞

相場が高くなると買ひたい安くなると賣りたがるのは人情である昨日阪地が三十八圓七十七錢と先值突破を移した處が如何にも根强いと云ふので大抵が後場高を見越して我先にと買進み見るノノ三十三圓二十錢と嘖き上げた所は褒しかつたが▲扱後場になつて見ると何の事だ阪地は前止より小百丁も抛つて來ると云ふ氣餒け方固けは敎派主力が手摘ひで賣叩いとある▲なくては折角十限に何萬石と云ふ或程賣方主力も此所で極力防戰しなくては折角十限に何萬石と云ふ米に多額の犧牲を拂つた甲斐がなからう▲又一方の買方としても當中の關係上勢ひ先限にも高値を維持させて置かねばなるまいから詰る所當分は此の邊双方の防戰にて百丁內外を引いたり引かれたりの揉引競技を續けるのかも知れない▲相場の動きに比し取引が減少したのはせると節商內に飽めたのが祟つて居ると云ふ向が多い▲若し之れが事實とすると不景氣に祟られ節商內に祟られ仲買の立瀨がない譯だ▲皆に腹が替へられぬなら一層今の内に元のザラバ商內に逆戾りと出掛けてはどうか

	三日前場當限 中浪	先浪
①	三三・五〇	三三・一〇
②	三三・四〇	三三・九五
③	三三・五〇	三三・九〇
④	三三・六〇	三三・九五
⑤	三三・七〇	三三・六〇
⑥	三三・七〇	三三・六〇
⑦	三三・七五	三三・九五
⑧	三三・六〇	三三・六五
○四日後場當 ①	三三・六〇	三三・九〇
②	三三・八〇	三三・九〇
③	三三・七〇	三三・八〇
④	三三・七〇	三三・八〇
⑤	三三・六〇	三三・七〇
⑥	三三・七〇	三三・七〇
⑦	三三・六〇	三三・七〇
⑧	三三・六〇	三三・六〇

	當限	中限	先限
仕入段	三三一・八〇	七千六百石	一萬千四百石
取組高		七萬千三百石	
出來高		三三〇、〇〇〇石	

各店の俵合せ

店	賣方	買方
當限	三九〇〇〇	⑦ 七六〇〇
①	一三〇〇〇	
⑦	一〇〇〇〇	
⑩	七〇〇〇	
金益	六〇〇〇	
中 ①	三〇〇〇〇	
米	一五〇〇〇	⑦ 五八〇〇〇
⑳	一五〇〇〇	⑦ 五四〇〇〇
金益	二五〇〇〇	⑥ 二〇〇〇〇
丸平	三〇〇〇〇	
丸夕	二〇〇〇〇	
先 ⑩	一〇〇〇〇	⑦ 一〇八〇〇〇
丸米	二〇〇〇〇	② 一七〇〇〇
金益	一〇〇〇〇	④ 九〇〇〇〇
丸平	一〇〇〇〇	金益 九〇〇〇〇
丸夕	一〇〇〇〇	
		九二〇〇〇

玄人筋の樂觀說

下期豫想が上種になつたりするのだから人氣の根强い事は言ふ迄もないが昔から言ひ傳へられて居る一途に言はれる相場は買ひの位だから高値は買へないとしても押目は買ひの外はない殊に之から先の時代は需給關係と財界事情や農家の態度如何に依つて支配されるので然かも來年度は五百萬石の外米を輸入せされば需給の安定が得られないと云ふ實情でもあるから單に値頃の一點に拘泥して賣進むでは却て相場を皮肉に高からしむる憂があり又金融界も社債の償還期に近たものも多い樣で其の潤は陰に陽に米にも均霑して來るであらうから現在に於ける新米時の異例な高値と觀られて居る群衆理の其所に又た買方の妙味が潜在せるかも知れないと說く向もある

京城正米

買物弗々にて安値は又た手放し澁りの模樣なるが精米筋當用以外見送り折柄昨前場の期米反撥も花火線香式の一時的に終りたる勞か朝は手持筋の氣張りも利かず軟調氣味となり三等合格二十五圓五十錢四等三十五圓搗み地搗改良都三十二圓十錢神力三十一圓五十錢見當にて前日に比し二三十錢安の唱へなるが朝鮮物樣にて比較的底强く改良十錢二圓乃至一圓在來種上物九錢九十錢を維持し白米は高値四十圓搗みより安値は三十九圓近く迄賣應し下澁り持合の風情である

仁川正米

九キ四等三十五圓三十錢神力三十二圓八十錢一等白米四十圓四十錢玄上物十錢六厘在來種十錢四厘大豆龍山物十八圓八十錢長湍十八圓五十錢白川十八圓三十錢見當なるも双方見送り唐散を呈し延ば十一月末三十五圓十錢十二月末三十四圓十錢にて出來した

釜山正米

現物改良都三十八圓三十錢神力三十六圓八十錢大豆十八圓八十錢十二月中限三十三圓十五錢より九十五錢十二月末限三十四圓〇二錢より〇四錢出來高八千石

群山正米

金組三等三十六圓五十錢四等三十七圓二十錢十一月末限三十四圓十錢十二月中限三十四圓四十三錢より三十五錢十二月末限三十四圓四十五錢より十三錢出來高一萬五千八百石

大邱正米

現物改良都三十六圓神力三十五圓一番十二月中限三十三圓三十錢より三十五錢十二月末限三十三圓〇五錢より三十三圓十二月中限三十三圓二十錢一月末限三十三圓十二錢▲十一月末限三十三圓▲十二月中限三十四圓二十錢より十五錢十二月末限三十三圓四十錢より十錢▲十一月末限三十三圓四十錢より十錢出來高一萬三千九百石

鎭南浦正米

十一月末限三十一圓十五錢十二月中限三十一圓四十錢十二月末限三十一圓八十錢出來高三千石

江景正米

三日後場十二月中限三十四圓二十五錢十二月末限三十四圓〇一錢四日前場十二月末限三十四圓〇五錢

東京期米

節	○四日前場	四日後場
寄	三九・四一	三九・四〇
先	四・八〇	四・〇〇
二	四・八〇	四・〇〇
三	四・二〇	四・九〇
四	四・〇〇	四・九〇
五	四・〇〇	五・〇〇
六	四・〇〇	五・五〇
七	四・〇〇	五・五〇
八	三・五〇	四・四〇

大阪期米

節	○四日前場先限	四日後場
當	三八・五〇	三八・四九
寄	三八・二三	三八・三七
め	三八・〇五	三八・三七
中	三七・七二	三七・八四
止	三七・九一	三七・九七
先	三七・九一	三七・九八
二	三七・九一	三七・九〇
三	三八・九一	八・八〇
四	三八・九五	三八・〇〇
五	三八・七四	〇・〇四
六	三八・七五	〇・〇三
七	三八・七九	〇・〇一
八	三八・七一	〇・〇一

神戸期米

節	○四日前場	四日後場
寄付	三六・九二	三六・八八
止め	三六・八八	三七・〇九

下關期米

	○四日前場	四日後場
寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

桑名期米

	四日前場	四日後場
當限 寄付	[illegible]	[illegible]
中限 止め	三六・四〇	三六・二〇
先限	三六・五〇	三六・九〇

大阪三品

	四日前場	四日後場
寄付	三七・八六	三七・六九
止め	三七・八六	三八・一〇

鮮銀券發行高週報

	○四日前場寄付	前場大引
十一月限	三四・三〇	三四・五〇
十二月限	三四・三〇	三四・二〇
一月限	三四・九〇	三四・〇〇
二月限	三四・八〇	三四・二〇
三月限	三四・〇〇	三四・七〇
四月限	三四・〇〇	三四・三〇
五月限	三四・〇〇	三四・〇〇

	○四日後場寄付	後場大引
十一月限	三四・六〇	三四・八〇
十二月限	三四・五〇	三四・三〇
一月限	三四・三〇	三四・〇〇
二月限	三四・〇〇	三四・九〇
三月限	三四・八〇	三四・〇〇
四月限	三四・〇〇	三四・〇〇
五月限	三四・〇〇	三四・〇〇

銀行券發行平均高(自十月二十六日至十一月一日)　九六、七八五、三一六
內制限外發行高　一〇、七五〇、四〇二
正貨準備發行平均高　三六、〇三四、九一四
保證準備發行平均高　六〇、七五〇、四〇二
週末銀行券發行高　九七、四二三、一八六

鼻耳內服藥　蓄膿症に効顯偉大　チクノール　鼻
(適應症)蓄膿症・肥厚性鼻炎・中耳炎・其他鼻耳疾患
價十日分一圓五十錢　三十日分三圓　東京神田表神保町
製造發賣元　合名會社三鱗製藥社
全國各地有名藥店にあり　京城代理店　平井藥房

支那が生んだ世界的家庭遊戲　麻雀カード
麻雀の研究　說明書　高尙優美　家庭娛樂研究社
京城日報代理部　日之出商行

院長　島崎龍一
外科　一般　淋病　梅毒
皮膚科　婦人小兒外科
傷害外科(骨折・脫臼・外傷)
泌尿生殖器病
X光線科
島崎病院　京城旭町一丁目

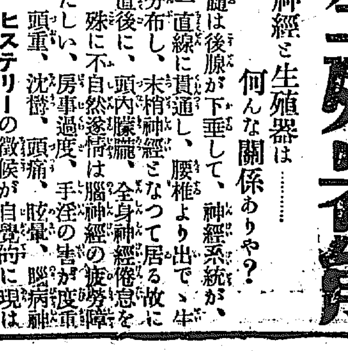
四季の温泉は樂の都　別府！旅館は高砂屋

眺望！風景！誠意に居心地よき高砂屋
旅館　高砂屋　別府溫泉濱脇橋前　電話五四〇番

洋鐵鋼鐵道船舶材料其他工業器械附屬品商
角野商店　釜山本町

產科婦人科　外科花柳病科
仁川宮町　鶴田醫院　電話七三四番

強精＝強腦法(一)
男女　生殖器能
(問)腦神經と生殖器は何んな關係ありや？
(答)腦髓は後腦が下垂して、脊髓を一直線に貫通し、腰椎より出で、生殖器に分布し、末梢神經となつて居る故に、遂情の直後に、頭內朦朧、全身神經倦怠を感ずる、殊に不自然遂情は腦神經の疲勞障害が甚だしい、房事過度、手淫の害が度重なると、頭重、沈鬱、頭痛、眩暈、腦病神經衰弱、ヒステリーの徵候が自覺的に現はれるものである、そして遂には低能となり元氣活氣なく、悲慘な落伍者となるから、少しでも徵候を自覺せば速やかに之れを回復し、尙ほ一層精力腦力の增進を圖らねば學問事業にも成功が出來ないし、又人生の幸福も全ふされないのである。
(問)性慾が早老の憾みあり……何の爲めでせうか？
(答)それは、腦髓過勞のため、神經衰弱が生殖器神經衰弱を誘到する事あるが、主に性的不衞生、房事過度、手淫の結果が多く遺精、夢精、早漏、陰萎、婦人性能缺乏症となり青年は元氣活力を失ひ中年又は老人は動脈の硬化と血壓の亢進を來し老衰を早くし人生無上の幸福を喪失し、且生殖器は腦力、精力の根源であるから、腦髓まで去勢的になり、早發性癡呆に陷り、又長生も出來ません、早く腦力まで性的に復活しなさい。

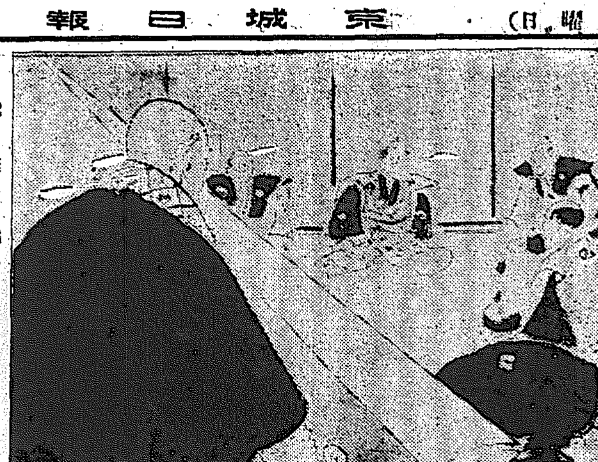
戶塚醫學博士推奬

一回一錠『トツカピン』
藥價　二十五錠　三圓(試用分)　五十錠　五圓　百廿錠　十圓　二百八十錠　廿圓(大徳用)　用量一回一錠一日三回
トツカピンは、本邦の誇り有する强精成分健腦素が優秀に吸收され、人體の精髓に同化し、腦髓、精液の給源となり、神經細胞の精分となり、腦病、神經衰弱、ヒステリー、房事過度、手淫の害、精力缺乏を恢復し、自然中樞神經の蘇生を得……
健康男女も腦力、精力增進劑として常に愛用すれば、或る種の快味を感ずべし
發賣元　東京市銀座新肴町八番地　丁子屋藥房
全國到る處の有名藥店にあり

通俗太閤記

松林伯知講演　加藤由太郎速記

六百二十九回

勝入齋は「勝『左樣か』と其儘にお取上げになる、內々といふことでございます、即座に其場に開くことは出來ませぬ、忍びやかにこれを開いて讀んだが、勝入齋一行讀んでは吐息を吐き、何か餘程大切なる事の樣子 勝『書面の儀は委細承知いたした、然し返答の儀は……』甚『甚だ恐れ入つたる事ながら、一旦立歸るやうにいたせとの仰せならん、其御返答を承はらぬ內は立歸つては相成らぬと云ふ君の御申付でございます、旅館を求めて御返答を相待ちまするやうに仕ります』勝『ハヽア困つたな……左樣か、然らば其方旅館にあつて相待て、何れ此方の上返答をいたす』甚『委細畏まりました』と云うて甚左衞門は歸つてしまつた、さて此方は勝入齋、其書面を讀んだが人には何事も語らない、だが何か頻りに心配の樣子で一間に入つて頻りに考へて居ります、また書面を出しては一人で手紙の意味を味はつて居る、翌日に相成りますると、○『申上げます』勝『何ぢや』○『尾藤甚左衞門罷出まして御返答を承知いたしたいとの事でございます』勝『もうやつて來たか、さう何うも急に返答は出來ぬ、左樣に取急ぐなら立歸るやう、當方より大阪表まで返答を致すであらう』と云ふから取次が其通りに申入れる 甚『大阪表に御返答は恐れ入るからまた罷り出でます』と立歸つたかと思ふと、翌日に相成ると○『申上げます』勝『何ぢや』○『甚左衞門が罷出でました』勝『また來たか』○『御返答を承知いたしたいとのことで』勝『今日のことにはならぬ』○『ハヽ……エー今日のことに參らんに出つてと仰しやる』甚『ハア左樣で……然らばまた伺ひます』と引取つたかと思ふと、また夜が明けると○『申上げます、尾藤甚左衞門がまた參りました』勝入齋は驚いた、雨が降つても風が吹いてもやつて來る、御子息の紀伊守殿がこの有樣を御覽遊ばして 紀『父上、甚だ恐れ入りますが、何で左樣にお手間が取れるのでございませう』勝『さて、紀伊守、筑前守と云ふ者は容易ならぬ者ぢや、云々斯樣々々である、是は吾池田家の浮沈興廢に關することである』紀『ヘエーそれは大變でございます、然らば老臣共を集めて一應御評議あつて然るべきでございませう』勝『イヤ〳〵老臣共と相談いたすのは好いが、また事を兩端に謬るものでもあると宜しくない』紀『然し然う云ふ者のございました時は、またそれ相應の評議もございます、一應は老臣共を集め、此度の次第をお物語りの上御相談が然るべきで』北畠內大臣信雄公の御味方をいたして宜いか、將また羽柴筑前守秀吉の味方をいたして宜いか、何れがよいか一寸相分り兼ねまする、評議が宜しうございませう 勝『左樣いたさう』と愛に俄に池田家の大評定と云ふことに相成つて、殘らず家臣を集めました、池田勝入齋の家臣池田三左衞門、正面には勝入齋、左の方に紀伊守殿へに相成り、家臣一同席相定まりました時に、進み出でたる勝入齋、勝『さて一同、今般北畠殿秀吉より書面を以て申越した事は余の儀にあらず、近頃北畠殿遠く秀吉を憎み、愛に兵を起して秀吉を討たんとなす趣きであるが、其節は彼方中納言殿を助け奉り秀吉に味方をいたして然るべきか、但し信長公の御舍弟內大臣殿に御味方をいたして然るべきか、意見あらば遠慮なく申せ、吾家の興廢此の一擧にありと存ずる、遠慮をいたすな一同……』サア一同の者はこれを聞いたが、それは何方が好い、斯うなさいと云ふ者はない、如何となれば一歩間違へば家の浮沈興廢に拘る一大事でございますから、互に顔と顔を見合はせてゐるばかりでございます、片『恐れながら斯樣な一大事に臨み嘿默して居つても益なきこと、出て拙者が思ふ處を申し述べまする



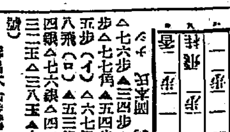
將棋新手合（一）

於釜山幸町二丁目 釜山棋友倶樂部

昇段披露番 ▲四段 岡本 數一（釜山） △七段 早川 隆教（京都）

圖は五三銀迄の局面

△持駒 早川氏 ナシ



先手岡本氏 ▼

△七六歩▲三四歩△六六歩▲八四歩△七七角▲五四歩△六八銀▲五五歩（イ）△六七銀▲六二銀△七八飛（ロ）▲五三銀△七五歩▲六四銀△七六銀△四二玉△四八玉▲三二玉△三八玉▲九四歩（以下次號）

麻呂木七段講評

▲（イ）五五歩と突き越したるは少々早し八五歩が順なり

△（ロ）七八飛は殺し五八飛と指して五筋の位を奪返す方大に優れり

十一月六日

（舊曆十月十日）

▲八白▲暗劍丑寅▲木曜

▲己丑▲先勝▲平▲斗宿

▼八白▲運勢に手を出して大損失生じ易い日也目上に用ひ乾と東が吉

▼九紫▲持て餘した問題も躊躇なく解決する日進む程有利南と北が吉

▼一白▲念には念を入れ進まないと思はぬ損をする巽と南と北が吉

▼二黑▲何事も圓滿にはかどるが大利は望まれぬ日乾と東と巽が吉

▼三碧▲位許り高くて足元の危さを感ずる日なり西と乾と巽が吉

▼四綠▲內輪に行ひ利進み過ぎては損也散財に注意西と乾と壬が吉

▼五黃▲穩かな日正しいことはどし〳〵と行ひ上首尾乾と東と巽が吉

▼六白▲目上の人の同情を得出世の緒に就く吉兆巽と壬と癸が吉

▼七赤▲焦つては事を仕損じる大口商取引は見合せ東と壬と癸

新講談豫告

連載講談『太閤記』は多大の興味を以て永らく御愛讀を忝なうしましたが、關白秀吉までを以て近く一應區切となし亦機會を得て掲載することといたします。就ては今回は改めて讀者の御選擇を煩はし

津の國屋小染

小金井蘆洲講演

を登載することになりました。意氣と張りを以て立つ江戶の俠妓が強權に阿附せず、三つ巴に絡んで嬌に惱む情話艷話なる新講談、當時の利けもの鈴木藤吉郎を向ふへ廻しての面白い物語りは、必ず讀者をチャームせずには置きますまい。御愛讀をねがつて置きます。

運動會

馬山 馬山公立高等女學校の秋季大運動會は一日午前十時より十四項目に亘りて順調に三十五種の多きに及びグラウンドプロネードの競技を最終として午後三時半閉會を告げた觀衆は場外に溢れ

は二日午前十一時より元町三丁目第二公設コートに於て擧行したが

中村山田 三一二 長澤柳
○同 廣川松村 三一〇 市毛小島
同 三一一 木村田中

杉 吉川 ○ 三同
熊本古川 三一五 鈴木都倉
金 ○ 三同
小川大藪

手大運動會を盛催なしたるが秋晴の小春日和とて參觀人非常に多く

仁川 仁川高等女學校では

に分列式を擧行午後四時閉會した

も今選手曜日を期して校庭に於ける競技を試みた

は五十三名四十秒の三分十秒の戰を演じて居る

十八秒七三號一時二十分三十九秒の態形となり女子能力の程度甚

管弦樂會主催にて來る古流尺八の演奏會を開催するが尺八獨奏者は約三十名三味線者は約一千五百

毛布處分

特別大判二枚掛 一枚タッタ二圓也

本品は嚴ね用として外國商館に輸出契約をなし本當の羊毛にて製造したる完全無缺目方も四ポンド長さ八十七インチ巾六十二インチある上等品なるも金融が思ふ樣にならぬと云ふので手附流れとなり內地でも冬の需要期を控へて捨てば必ず七八圓取引の品なるも時季外れと現金に替へたい爲め京城市京町第一相互館三階で信用本位の陳列分讓商店が仲間と素人の區別せず總數五萬枚丈け特別處分賣をなすと云ふ卸者は此の熱い時季の來る用意をしたり衛生代用として如斯掘出し物の賦分品を買つて置くのも一の得策なりと斷定し本紙の讀者にすゝむ

妙布

妙にヨクキク コウヤク

リウマチス、神經痛 肩腰のこり、うちみ 其他 いたみによし

定價 十錢 廿錢 卅錢 徳用向五十錢箱函

●各藥店にあり

本舖 東京麻布區町 渡邊輝綱

御料理 安東縣 太陽樓 電話七三番

御料理 安東縣 由良之助 電話二五九 五九二番

宇木博士診察 毎土曜

肺尖・肋膜・腸 骨髓・腹膜 結核專門

古賀病院

九州線田代・トス驛ヨリ六丁

古賀院長診察 月水金

新月の如く

高潔……至純の品質

純眞……無垢の熱誠

光明……普遍の實行

透澄……徹底の主義

品質本位

花王石鹸

花王石鹸は……

陸軍省 海軍省 鐵道省 東京帝國大學醫學部 京都帝國大學醫學部 九州帝國大學醫學部 東北帝國大學醫學部 慶應義塾大學醫學部 全國各醫科大學 日本赤十字社病院 傳染病研究所 南滿洲鐵道會社病院

陸軍各師團、聯隊 陸軍各學校 陸軍各衛戍病院 陸軍衛生材料廠 海軍各鎮守府 海軍各艦隊 各鎮守府海軍病院 海軍各學校 日本郵船株式會社 大阪商船株式會社 三菱造船所 川崎造船所 御用

姉妹石鹸として多大の御賞讃を忝ふする

花王粉石鹸

は特に洗濯用の逸品として全國有名理髪店の御愛用を蒙つて居ます

美味 滋養 廉價

日魯の「さけ」

北洋の「さけ」

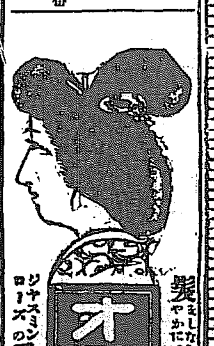
販賣元 三菱商事株式會社食品部

內地元賣捌人 中島商店

內科 小兒科 外科 花柳病

仁川宮町 松本醫院

×光線科電氣科 電話三四五番



髪をしなやかに美しく黑々と艶を出しふけを去りて心地よく

ジャスミンローズの香は舶來香水以上で貴婦人紳士の御愛用せらるゝ佳品なり

オシドリ椿香油

ラクトーゲン

粉末純乳

眞丸肥つた

小雀は 秋の曠野に高々と

歡喜歌を唱ひます……

早く行きましよ樂しいお家

母樣下さるラクトーゲンは

坊やを育てる……乳の素

詳しい說明書申越次第送呈

乾卯食料品株式會社

本店 大阪市東區伏見町二丁目

支店 京城丸ノ內ビルデイング

株主配當十圓

朝鮮麥酒株式會社が大日本麥酒朝鮮工場に其の所有土地建物附屬品一切を賣却せんと…中なるは既…じて之れを同社の…るに同社は資本金五十萬圓拂込十七萬五千圓にして目下負債十萬圓を有し假に十七萬五千圓を以て工場敷地建物附屬品を賣却するとす…業乃至目下一…の京城…との合併に比し頗る有利なので若し此の商談成立せば彼て提唱されて居た對京…は不調に終る譯…

パス代償として

【東京電報】鐵道省は運送業者のパス取上代償の意味で貨物掛下ろし料金は…五割方…料金は約十…

…の協議を…

憲政幹部打合

【東京電報】三日憲政會本部に於…に實行する事となつた…廢止は…の結果を招來す…るものなれば近々に外務省と打合…ずに決した

…調査開始

露國にては滿洲經濟調査の爲めハルビンを中心として調査會を設立す…こととなつたハルビン電…された

鮮銀券手形發行高

十月中に於ける朝鮮銀行券並に仕拂手形發行高は銀行券最高三十日九千七百三十七萬八千九百八十六圓最低十三日…前年同期に對比最高二千二百三十五萬九千五百十九圓最低一千二百八十八萬七千七百九十…の何れも減少を示し更に前月に比すれば最高に於て十二萬二千五百九…時は最高に於て…十五圓…錢、最低十三萬六千八…圓の何れも減少を…は最高三十日四十五萬八千二百…十二圓五十錢の何れも減少を…である

…二萬六千九百八十四圓四十五錢に…達してゐるが之が職業別は内地人十八名、鮮人二十六名計四十四名であつて前月に比して七名の増加である

實業之日本

十一月號　價卅錢　郵税二厘

支那内亂の我財界に及ぼす影響如何　…木陸郎

此頃毎日の新聞を賑はして居る支那の戰亂は一體どうして起つたか、そして此の先きどう發展するであらうか、それが我が財界にも…に響き…面白く説明した時事問題

三越陶器店主が一萬圓儲ける迄

丁稚奉公で貯めた五十圓を開店の元手で五十萬圓を得た大成功談

三百圓未滿の資本で露店を開く法

大商人になるには　格別の經驗もなく多額な資本もない人は先づ下記の手取り早い商賣から御初めなさい成功疑ひなし「バナナ、靴下、足袋、セーター、紙、沸入、鞄、鍋、財布、萬年筆、齒ブラシ、日用器具、玩具等廿種の開店經營方法説明」

小間物化粧品店を開くには

「どうすればよいか、どの位の資本がかゝるか、どの位の純益が上るか、今から商賣を初める人の絶好手引です」

世界の安定とドース案　外務省情報局　廣田均

日本が景氣よくなるには何うしても歐洲の經濟界が安定せねばならぬ

彼等は何故失敗せしか　實業之日本社長　增田義一

失敗は成功の基、失敗するには其處に何等か失敗すべき原因がなければならぬ、此の原因十五種を擧げ未だ失敗せざる人には後車の戒め、既に失敗した人には大飛躍すべき再起の可能を説く

◇現代社會指導の目標　（帝大教授）大島正德
◇常に精神を快活ならしむる法　（日石專務）津下紋太郎
◇比律賓ダバオに於ける有利有望な邦人の麻栽培事業　海外興業社長　井上雅二

▼東京新市長中村是公氏…楚水生
▼三井三菱當主の日常生活…ニコニコ山人
▼屋根瓦社長星一氏の活動振り…紺屋町人
▼各商店の當つた宣傳法…銀座町人
▼大倉男の傳記に加筆した德富蘇峰氏…瓊川生

經濟常識　外國爲替の建方　（誰にも解り易く説明した國際問題の金錢勘定の實際。）

放射蒸熱電氣治療機

諸名士の難病痼疾を速に全快せしめつゝあり　醫者から見離された脊髓癆痺、肋膜炎、神經衰弱、等有ゆる難病を短日月の治療にて快癒せしめつゝあり、詳細本誌を御覽あれ。

◇大新聞と其主腦者…大新東　◇變つた研究家…草村生　◇同級生の行衞…雪生
◇財界雄辯家列傳…袞人生　◇乘馬趣味の人々…古耕生　◇當代博士物語…楚水生

▼恐るべき中毒の豫防と其手當　醫學博士　平井文雄
▼萬病の基となる風邪の手當　醫學士　橙田十次郎

十一月號　價卅錢　郵税二厘　東京京橋南紺屋町　實業之日本社　振替東京三二六番

○毛糸あみものには○

扇印 KK 毛糸編棒 高級

和服と洋服に應用したる新型毛絲編物

斯界の權威者岸本菊子女史が多年實地研究されたる新型毛糸編物百餘種と女史が創案されたる毛糸刺繍を懇切丁寧に説明せり（從來の有ふれたる飜譯ものや燒直しと同視する勿れ）

寫眞入説明　定價金二圓五十錢　送料十二錢

各編物先生方が編棒の標準として用ひらる扇印高級編棒は編目が整ひ編上りが奇麗で手が疲れぬと定評有今回製造元は宣傳の爲取次販賣店無き地方の方に特價を以て直販賣をなす
◆取次販賣希望者は照會あれ◆

特價　金壹圓　送料十二錢
玉付五組　四本針三本　釣針一本　止針二組　安全器二組

◆振替にて前金次第送る◆

東京日本橋北島町二丁目　大阪南區安堂寺橋四丁目　振替東京三五六二番　振替大阪七〇三六四番　合名會社　キシモト商店

新作社出版

前田曙山著最新刊

お高祖頭巾の女

四六判四百五十頁　上製箱入　布装　定價貳圓卅錢　送料金拾八錢
東京日暮里谷中本拾八　振替東京四參八八七番

見よ!!　幕末の秘史、秘史にして熱烈なる情史
妖艶なるお高祖頭巾の意氣な女が、媚めかしく姿を現はした時に、驚くべき大事件が渦巻き起つた。公儀重職が其寮に於て、醫師の爲に無意識に毒殺され、其使族の怪人は、闇から闇へと消え去つて、闇から闇へと活躍する櫻田十七義士快擧の密謀、大老の暗殺、捕吏の苦心、幕府權臣の苦衷、其裏面に喘はる勤王志士の火の如き熱誠は、皆このお高祖頭巾の女の爲に起るのだ。而して其女の何者たるかは、知らず／＼耽讀し來る最終の一頁に於て始めて高潮したる讀者の、喘ぐが如き好奇心を癒す事が出來る。著者獨壇の大衆奇小説にして、添ふるに『濁らぬ水』一篇を以てした。こも又著者得意の幕末時を題材とした世態の裏面史で、ルパソの怪奇探偵、探偵にして幕末秘史、秘史にして一篇熱烈の情史である。老熟の筆致の如何に圓轉微妙の域に發揮され、讀者を篇中の人物に共鳴させるかを見られよ。

◁最新刊▷

- 松本悟朗　近代社會思想八講　四六判三百餘頁　上製箱入布装　定價金二、〇〇　送料一八　「社會の發見」…これ近代人の最大發見である。本書は近代社會思想及運動の一般を簡明に解説せるものである。
- 澤田正二郎　苦闘の跡　四六判三百余頁　上製箱入布装　定價金二、〇〇　送料一八　著者が新國劇一派を率ゐて戰つて來た生きた血と涙と汗でつくられた貴いものである。
- 馬場孤蝶　孤蝶隨筆　四六判三五〇頁　上製箱入紙装　定價金一、〇〇　送料一八　多趣なる著者の會心の隨筆卅九篇を集む。徹妙の思考、巧緻の修辭は晩秋の文壇を飾る者たるを疑はず
- 松崎天民　記者懺悔　人間秘話　四六判三百頁　上製箱入美装　定價金一、八〇　送料一八　著者が廿五年の記者生活を自ら嘲り自ら哀れみつゝ恰も活動寫眞の映畫を見るが如く多事多難なりし過去を叙す。

◁新刊▷

- ドオデエ原著　八木さわ子譯　私生兒　四六判四百頁　上製箱入布装　定價金二、〇〇　送料一八　花のやうに美しいが移り鳥のやうに愚かな母親によつて、はからずも生をこの世にうけた彼の短い一生は、まこと血と涙の悲しい記録だ。
- 湯朝竹山人著　小唄夜話　四六判　上製箱入　定價金一、八〇　送料一八　日本民族の純固なる感情が俗謡に最もよく表現されてゐる。著者は多年俗謡小唄の忠實な研究家であることは定評である。

◁戯曲▷

- 大村嘉代　たそがれ集　四六判　上製箱入　定價金一、七〇　送料一八
- 松永延造　時頼と横笛　四六判　上製箱入　定價金一、三〇　送料一八　悲戀と哀愁を描いて清純高雅なる戯曲。

◁隨筆感想▷

- 村松梢風　屋上の鴉　四六判三〇〇頁　定價金一、八〇　送料一八
- 松崎天民　四十男の悩み　四六判五〇〇頁　定價金一、九〇　送料一八
- 岡本綺堂　十番隨筆　四六判三〇〇頁　定價金二、〇〇　送料十八錢

岡本綺堂氏の名著　半七捕物帳

第壹輯　定價二、二〇　送料十八錢
第貳輯　定價二、〇〇　送料十八錢
第參輯　定價二、〇〇　送料十八錢
第四輯　定價二、〇〇　送料十八錢

△詩壇新人の新作品▽

花のやうに星のやうに咲き揃つてゐる

- 千家元麿著　詩集　眞夏の星　定價壹圓卅錢　送料十八錢
- 宮崎丈二著　詩集　爽かな空　定價壹圓卅錢　送料十八錢
- 陶山篤太郎著　詩集　銅牌　定價壹圓卅錢　送料十八錢
- 西谷勢之助著　或る夢の貌　定價壹圓卅錢　送料十八錢
- 中西悟堂著　詩集　花巡禮　定價壹圓卅錢　送料十八錢
- 佐藤惣之助著　小曲　水を歩みて　定價壹圓卅錢　送料十八錢

▪研究社・英語英文學書類▪

珍談　かうな物語

東京高等師範學校教授　岡倉由三郎著
音標文字　譯文註釋を對照せる現代喜劇
定價一圓二十錢　四六判美本　送料六錢（新刊）
昔はお江戸八丁堀の借屋住居で彌次郎兵衛北八の兩人が演じたる滑稽を洋服いボックス君とコックス君とで行く當世喜劇。原文の奇妙は十返舍も目玉を明け兼ねる概なしとせざる可し。原文には對照音に音標文字を掲げ以て興味と研究とを並重しめたり。

英詩鑑賞

東京帝國大學文學部助教授　齋藤勇著（上卷再版・下卷新刊）
定價各一圓三十錢　四六判函入美本　送料十錢
英詩壇の寶玉を諸君の卓上に贈る!!

英語發音辭典

東京帝國大學文學部教授　市河三喜著（八版）
定價四圓五十錢　四六新型　送料金十錢
我國最初の參考書的辭典!!

改版　英文法研究

文學博士　市河三喜著　六版
定價金三圓　送料十錢　四六形函入
英語に於ける一切の現象を有るが儘に認容し公平に觀察して其の然る所以を闡明せる稀有の英文法參考書。

最近英文學研究

平田禿木著　五版
定價二圓五十錢　送料八錢　四六形函入
スティーヴンスン以後現代に至る英文豪三十家の傑作を抄出し詳註解傳を添へたり。正に英文學鳥瞰圖。

英文學の輪廓

東京高師助教授　福原麟太郎著　再版
定價金二圓四十錢　送料六錢　新四六美本
英文學の初歩研究に最も懇切なる參考書にして英米文學の一般を説き、…

研究社月報（月刊・毎號八頁・英語英文學の記事を中心とす、一ヶ年郵送料十二錢・無代贈呈）出版月報贈呈
東京・麴町富士見町六　研究社　振替東京二八六〇一　電話四谷二九五五

眞崎麺機　創立明治三十年
特許 電動 ウドンソバ機械
發賣元　東京淺草仲町二〇
眞崎麺機店　眞崎直吉　電話淺草長二八〇四（外3）

大正新修大藏經

第二回會員募集

上下二千五百年、燦たる歷史を有する一切經は從來八千餘卷なり。今更に四千四百卷を新加したるものを大正新修一切經とす總じて一萬二千八百六十四卷一億萬語を含む世界無比の大聖典文學なり。この曠古の大出版は世界の精神界を照らす可き日本民族の誇りなり。專門研究に從ふもの學的職業に從ふものは、その學科の何たるを問はず必ず一本を座右にすべし。こは實に佛教に於ける一切の聖典を集め印度に於ける總ての學説を含む。東方文化の一大文獻たり。印度精神界の大百科叢書なり。今や顧問評議員會員諸氏の熱烈なる宣傳に依り、日に增し進運を持續しつゝあり。この國家的大出版を遂行するは刊行事業に携る者の光榮にあらずして、大正聖代に生ある者總ての光榮と信ずる。今や第二回の大募集を開始す。法寶獲得の一大時機を逸する勿れ。法運通塞の分岐點茲にあり。

月賦加入申込金	
團別	金額
洋裝特製	廿圓
和裝	三十圓

會費		
團別	毎月拂	全部拂
洋裝特製	十二圓	五百九十四圓
和裝	十六圓	七百九十[illegible]圓

内容見本無代進呈

發願者　高楠順次郎　渡邊海旭
全五十五卷・五萬五千頁・一億萬語

既刊
第一回配本　第一卷　阿含部上　大正十三年五月廿日
第二回配本　第三卷　本緣部上　六月廿日
第三回配本　第四卷　同　下　七月廿日
第四回配本　第八卷　般若部四　八月廿日
第五回配本　第二卷　阿含部下　九月廿日
第六回配本　第五卷　般若部一　十月廿日

締切十一月三十日

發兌　東京小石川關口臺町五　振替東京六三三〇八番　振替東京六六九二九番　電話牛込七〇八
大正一切經刊行會　大雄閣書房

大雄閣書房新刊書

充足根據の原理

アルトゥル・ショペンハウエル著　文學博士高楠順次郎閱　景山哲雄譯
菊六版五百二十頁　裝幀クロース函入　定價金參圓五拾錢　書留送料拾八錢

古今の大哲ショペンハウエルが二十六歳の時に書いた學位論文である。—そこに扱はれてあるものは不遠不變の必然性の原理である。客觀の四つの種類をそれ／＼支配する四つの根據の原理である。認識の根據の原理であり、存在の根據の原理であり、生成の根據の原理であり、而して行爲の根據の原理である。認識の根據に關しても當時の先天觀念論の誤謬を正し、世界は唯だ表象の一人として明瞭に區別し得なかつた因果の法則と根據とをはじめて明白に判別し、カントの先天觀念論をも、それを大成し、認識に對して基礎を與へたものがこれである。のみならず宇宙の原理である。不易の所の先天的なものは、ショペンハウエルの哲學全體の基礎をなすもので、形而上學の至寶と云つてよい。翻譯は勿論、譯者は十餘年の研究を以て譯されたもので、原著を完全に譯了して高楠博士の推讃を得られた。

生の實現としての佛教

文學博士　高楠順次郎著
四六版三百頁　裝幀布製函入　定價金貳圓　書留送料金十八錢

參版出來!

本書は久しく沈默を守られた博士の大獅子吼であつて、博士の思想の代表作であるのみならず、吾が佛教界に於ける一大光明であり亦爽快なる聲響である。

大鹽毒山編

印度佛教史地圖　並索引

高楠・荻原・木村・宇井・大谷・山崎諸博士校閲
定價　貳圓八十錢　書留送料十八錢

支那佛教史地圖　並索引

常盤・山崎兩博士校閲
定價　貳圓八十錢　書留送料十八錢

佛教界唯一の高級雜誌。現代佛教　定價四十錢送料一錢

株式會社山口銀行京城支店
京城府黄金町二丁目
電話本局長八五、八六
資本金五千萬
本店大阪　東京

大阪屋號

最新刊　培文堂森書店

- 滿蒙文化協會　滿洲輸出入商品趨勢　一、二六
- 阪口恒作著　[illegible]方の内面的研究　三、九九
- 朝田彥堂譯　ピアノフオオテ音樂史　一、五七
- 高橋正雄譯　サンシモン生涯と思想　三、九九
- 岡鶴郎著　公民教育と其教授訓練　三、三六
- 池田林儀著　ロシアをめぐる現　四、二
- 英文研究社　英字新聞讀破辭典　一、〇五
- 大沼十太郎　無線とアマチュア　二、一〇
- モオリス著　リユパンの勝利　一、〇五
- 河井醉茗著　現代婦人の手紙　一、二六
- 三須裕著　お化粧と髪の結び方　一、二六
- 渡邊佐伯　救急の急所　一、二六
- 同　タッチング編物　一、二六
- 金澤静子著　フランス刺繍　一、二六
- 岸本静子著　新しい編物　一、二六
- 八百勝婦子入選　家庭和洋の仕方　一、八四
- 同　四季それ／＼今日のお惣菜　一、〇五
- 寺島麗子著　病人食物の調理法　一、〇五

ゐのくち式 渦巻ポンプ

東京荏原郡南品川　荏原製作所
大阪北區堂島ビル内　大阪出張所

光化門局四百番　振替京城三〇〇番
發行兼編輯人　泥谷良次郎
印刷人　小川三之介

吳氏の後を受けた 總指揮官も投降 奉軍に部下七百餘名を連れて

【奉天特電】聯合軍の追擊に依れば吳佩孚氏の天津に退返した後を受け總指揮官となつた張福來氏は脆くも山海關に敗れ運送船に身を託して一度太沽方面に逃れ再び退返し全軍を指揮しつゝあつたが戰意を失ひ支ふる能はざるを覺り二日部下の士官兵卒七百餘名を連れて奉軍第一第三聯合司令部に投降して來たと

奉軍灤州に入る 直軍を追擊して

【奉天特電】奉軍は敗走せる直軍を追擊して第一第三聯合司令部は二日灤州に入りたるが直に兵站分所野戰病院分院を設置する事となつた

奉天軍の論功行賞 第一に李景林氏

【奉天特電】今回の對直戰に於て殊勳ありと認められた第二軍司令李景林氏は破格の論功行賞を以て特に熱河都統及東三省保安副司令に任命された之れ戰後論功の嚆矢にして軍次各軍首腦者の論功行賞を見るべく張宗昌張學良姜登選

各軍司令官 戰線に引返す

【奉天特電】山海關の完全占領と共に戰鬪經過の爲め歸奉中なりし第一軍の姜登選の副司令及び第三第四兩軍司令官は前線に於て未だ直軍の抵抗持續されつゝあるので悠々退却も出來ず三日午後一時軍用列車にて戰線に引返した

吳氏再起を圖る? 長江聯盟を組織して

【東京電報】天津を逃亡した吳佩孚氏の行方に就ては種々の風說があるが天津方面では彼れは汽船にて南京に赴き齊燮元氏と會見し河南、安徽、湖北、湖南、四川、福建、浙江の各督軍を糾合して長江聯盟を組織し再起を圖るであらうと觀測されてゐる

印綬引渡を 馮總統に迫る

【上海三日發電】北京來電に依ると馮玉祥氏の代表者等は昨日大總統曹錕氏に對して印綬全部引渡しを要求したが多分本日右の引渡しを了する見込である又曹錕氏は三日辭表を國會に提出する筈で三日右起草を終つたと同時に曹錕の統轄職を罷免する通電を各方面に發表するものと豫想されて居る

天津邦人安全

【天津三日發電】天津の邦人は馮軍の天津入りにも何等の變りなく我陸上戰備兵の爲め平穩に業務に服してゐる

米國大統領の選擧 複雜混亂を極め果して何人の勝利か形勢は逆睹し難い

【紐育三日發電】四日決せらるゝ大統領選擧は千九百十二年以來最も複雜混亂を極めてゐる殊に進步黨候補ラ・フオレット氏の立場は當年のルーズヴエルト氏の立場と類似し各黨の不平分子より擁護されてゐる氏は共和黨の規範を一蹴したが、クウクルスクランへイシ夫人の投票が全國の投票に影響し米國勞働總同盟鐵道從業員組合もラフオレット氏を後援してゐる政黨者流はクーリッヂ氏が數個の農民投票をデヴィス氏が數種勞働者の投票を得るやに付き判斷に迷つてゐる各黨候補者は皆勝利を揭げてゐるが逆睹し難いものがあるラフオレット氏は選擧が過半數、多數なしに行き詰れば確定なりと述べてゐる其の場合はラフオレット氏に有利となるべく然らざるも民主黨デヴィス氏に有利となりて其の勝利を得る事を希望してゐる共和黨は投票買收を非難され今や各地に選擧費の調査が行はれてゐる

勞働黨の敗北は當然 堅實なる英國々民性の發露

法學博士 蜷川新氏談

【東京支局特電】英國總選擧の結果は保守黨が絕對多數を占め勞働黨の敗れたことは英國々民性の堅實を發揮したもので自分は初めから斯く豫想してゐた勞働黨の敗因は第一勞働者自身の横暴驕慢に歸せねばならぬ徒らに彼等が自己の好惡に捉はれ更に向上自省の念慮なく横暴の振舞をなし自國の軍隊に對して挑戰したり國民主義を呪ふが如き言論を敢てなせるは悉く英國民の反感を買ひ同情を失墜して遂に此の慘敗を招いたのである道英國民の健實なる常識に順すべしだ抑も勞働者は生產に從事するものであるから敬愛すべきではあるが之と同時に勞働者自身をも放縱して威張らせるものではない正義と理解を以て提携せしむべきものである今や世界の趨勢は伊太利は勿論佛蘭西、白耳義、米國、英國何れも勞働黨の凋落を語るものではないか

刑事巡査を

[illegible] れた北鮮地方 [illegible] て外部の活動が充分 [illegible] の中から必要に應じ所要人數を外部に通じ得る事になるから夜間警 [illegible] が李羽して入部外本町警察署に [illegible] 部長以下 [illegible] すべきことである [illegible] 十一日鐵道神三和 [illegible] 告白したが何條以下 [illegible] 九、五個をさりりと極つ [illegible] 逃げられたので非常警戒して本町 [illegible]

無所屬從業員 同盟援助停止 東支鐵道長官の命令

【哈爾賓電報】東支長官イワノフは鐵道關並に其地方機關が無所屬從業員同盟に對して金錢並に物質上の援助をなしつゝあるを停止するの命令を出したその理由とする所は該團體は勞農露國に敵意を抱き過去に於て勞農露國と支那との提携を妨害し且つ現在に於て敵對行動を止めないから露支共同の利益を阻害するものである故に法律上の存在には干涉しないけれども如何なる形式に於ても物質的援助は停止するといふにある各線區長は本命令受領後七日間以內に該團體の使用せる總ての倉屋を明渡させるの措置を講ぜよと命令した

國際阿片會議開かる 太平洋沿岸諸國に於ける阿片吸飲取締問題のみを審議す

【ゼネヴァ三日發電】國際聯盟の國際阿片會議は日本、英國、佛蘭西、支那、和蘭、葡萄牙、暹羅、及印度の各代表者列席して本日開會された會議の目的は米國の麻醉藥使用防止計劃に對し最も有效と認めらるゝ方法を講ずるにあるが今回の會議は單に太平洋沿岸諸國に於ける阿片吸飲取締問題のみを審議する筈である

阿片生產取締交涉

【ボルドー無電三日發ゼネバア】阿片國用禁止國際會議は本日より會議を開始した今回の會議の結果支那政府との間に阿片生產取締に關する交涉を開始する可能性がある尚今次の會議の議長及副議長には暹羅代表が選ばれた

故原氏法要 盛大に行はる

【東京電報】平民宰相故原敬氏の滿三週年法要は今四日午後一時より芝增上寺に於て行はれた高橋政友總裁床次本黨總裁以下政友各派の幹部其數一千餘名に達し盛會であつた靈前の焚香の劈頭は高橋政友總裁であつた

建設費增額問題は 鐵道省側で讓步 せぬ限り解決は困難 今日では感情も絡まつて來た

【東京電報】鐵道建設費問題は政府與黨三派の間に交涉難に陷り大藏省整理終了後の一般豫算案審議の際に再び考慮する事となり一時留保の形となつたが果して閣議に於て解決を見るか何うか目下の形勢では鐵道省の讓步を見ない限りは餘程困難の情勢にある仙石鐵相は就任以來鐵道に關しては一見識を持し從來の鐵道經營方針に對し少からぬ不滿があつたので何事を計畫するにも省內何人にも謀らず

自己の意見

に則りて計畫を進め、彼の局長會議と云ふも實は大臣の意見を聽くに過ぎぬ觀があつた位で自己を信ずる所厚きと共に線路と地方發展との關係の如きは全然眼中になく施設は大いに仙石式を發揮し鐵道省內は勿論各派の人々をも鐵道に關しては彼我論議の餘地なしとなし目下問題となりつゝある建設的改良の緊縮を決行した次第で鐵相自身は從來鐵道の方針は改良に重きを置いた事は鐵道國有以來の事で敢て自分が特に改良を主とする譯でない事は鐵道豫算の歷史を見れば明白である而も其割合は以前に比し今日より厚薄の度が甚しいのである、即ち今日では益金だけで改良費に當るが最初は益金だけで足らないで他に財源を求めた事すらあるのである最近大木鐵相が改良は益金で建設は公債によると聲明したのも建設費は市場の關係で伸縮がある、公債の募集が面白くない時は之れを極度に短縮するとの意味である、現內閣が

公債募集を

中止しやうとする時であるから建設費の少額は止むを得ない殊に與黨三派の要望なるものも三派が果して幾何の建設費を一致して要求してゐるか判明しない、唯政友會が五千四五百萬圓と主張してゐるが之が三派の一致の意見であるか何うかも疑ひがあると稱へ且つ鐵相としては折角自分が省內を威嚇して築き上げた計畫を僅に政友會の爲めに打破されては自分の面目が丸潰れとなると共に將來鐵道省內に對する威信が線路以下に墮するので最初七百萬圓の增額以外には假令如何に强要されても五千萬圓などに增額する事は職を賭しても應ずる事は不可能であるとなしてゐる、之に反し政友會側は鐵道に關しては敢て一指を染むる譯に行かない許りでなく從來鐵道の敷設を口實に當選してる代議士は此儘では到底選擧區に歸られないやうな有樣なので鐵相に對する反感も加はつてる、此點に關しては憲政會內にも鐵相に對する不平は中々多いのである現に某幹部の如きは立憲治下で議員でない閣僚は恐れ入る、議員でなくてもよいと云ふならば誰も鐵道の金を投じて選擧を爭ふ樣な事はしない嘴に仙石鐵相に反感の意氣を示してるので此の問題は與黨三派では單に建設の增額だけの問題でなく今日では感情も絡まつてるので加藤首相も餘程心配して閣僚は勿論憲政會の幹部をして非公式に政友會の主腦と緩和せしめやうとしてゐるので要するに鐵道建設費增額問題は今後相當に紛糾すべく三派の間に意思の疏通を缺ぐやうなことはないものと認められてゐる

建設費增額に決定 經常費其他を出來得る限り整理し其捻出額を繰入れる

【東京電報】政府と三派との間に揉み合つてゐる鐵道建設費の增額に付いては政府に於ても若し議會に於て豫算を修正される樣な事があつてはならぬとあつて四日鐵道省の十河經理局長が江木翰長を訪ひ鐵道の結果經常費に於て更に二百萬圓を整理し(即ち一千四百萬圓となる)其他に於ても出來得る限り整理して建設費に繰入れ三派の希望に副ふ樣にすると云ふ事になり近日中に兩者の意見一致を見るであらうと云はれてゐる

大和民族の使命(二)

海軍中將 佐藤皐藏

然らば共產主義は新しがりの新說が云ふ程新しい主義であるかと云ふと決して新しいものではない。我國の田舍では家庭內で實用ひられて居る。地方としても之を用ひて居る田舍がある。伊豆の先の父島と云ふ處、又本土の北の端雷鰯の澁谷と云ふ部落等が夫れである。是等の島や部落は交通が不便で外界との交涉が殆どなく生存競爭も激しくない處であるから共產主義の如き遣り方が或る程度迄は行はれるのであるが世の中が忙しくなるに連れて共產主義と云ふが如きものは決して行はれるものではない寧に慨嘆に堪へぬ。

○

然し共產主義の不可であると云ふが如きは判り切つた事であるから私は此の思想が堂々たる我帝國を亡ぼすとは信ぜられぬ。私の恐れるのは共產主義ではない。夫れよりも亞米利加かぶれの思想である。共產主義をコレラ、ペストの如しとすれば亞米利加かぶれは恰も肺病の如きものである。不知不識の間に全くかぶれて了つた爲め我國の世態は變化しアメリカより見くびられ遂に排日運動起り我國民は慨慨に堪えない次第である。

○

然し私は排日を以て天が我國を救ふ警鐘であると考へる故に此問題を帝國の爲めに有利に解決する途は飽く迄主義主張を離はし遂に汚辱を雪ぎたいと云ふ覺悟である(拍手)

○

我々は全く不知不識の間に亞米利加かぶれをして了つた爲め惡い事をよい事だと思つて居る。例へば亞米利加には『時は金なり』とか『正直は最善の手段である』と云ふ如き諺があるが我々は『光陰は一度去つて復歸らず』とか『正直の頭に神宿る』とか教へられて居る。拜金宗の亞米利加人は一度去つて再び歸る事のない時をすら金の如くに大切だと云ふて居る正直は決して手段ではない。我國に於ては動かす事の出來ぬ道德である。凡てが利己主義の亞米利加人は我々と其道德の標準が天地霄壤の差があるのである。然るに日本人は拜金宗利己主義の亞米利加人の等の言葉を恰も金科玉條の如く心得て居るのは何故かと云ふに之れ全く亞米利加かぶれのした結果である。

○

然らば何故國民は亞米利加にかぶれたか。之は一二のアメリカ崇拜者に誤られたのである。アメリカ崇拜の彼等の多くはアメリカより恩義を受け或は特殊の利害關係を有し有意識に又は無意識にアメリカより全く買收されてゐるものである。アメリカ崇拜者達は彼のペルリを以て日本開國の恩人の如く考へアメリカを正義の國の如くに云ふのであるが私は正しい歷史に基いて此の迷夢を覺醒させたい。

○

ペルリに就てはアメリカの議會より公にされた『亞米利加艦隊の日本及び支那海への遠征記』と云ふ公文があるが是に依つて見ると十三代の大統領ピリモアはペルリを日本に派遣する時に當り『お前は是から行つて日本を開け、若し止むを得ずば、斷然たる處置を採れ』と命じたのである。此の斷然たる處置と云ふのは勿論戰爭を意味して居たのである。即ち亞米利加が日本に開國を迫つた眞意は決して好意的ではなかつた事が瞭瞭である。ペルリは又一度歸國した時亞米利加政府に『日本南方の島二三ヶは之を永久に占領する』と報告し亞米利加政府もペルリの此の意見を認めて居た。尤も是は其後米政府より何故か取消されたがペルリは尚熱心に此の說を主張して居た。實に開國の恩人と信ずるペルリの態度は斯くの如くであつたのである。

政本兩黨の 提携機運起る 故原氏追悼相談會に

【東京電報】故原敬氏の追悼法要をなすべく政本兩派の幹部は三日夜三縁亭に會合し打合せを爲した出席者岡崎山本(悌)元田、中橋、岩崎、吉植の諸氏で晚餐後時局問題に迄及んで歡談し和氣靄々として曖昧を極れをした人々の集りとも見えなかつた其の席上には自然提携說の兆し居る事は明瞭に受取られたが然し具體的にどうといふ程度ではなかつた

合同すれば今月中に

吉植本黨總務語る

【東京電報】原前總裁四周忌を機とし政本合同の機運は濃厚になつてゐる其時期は今月中で合同機運の大勢に從ひ一歩を失せば一寸機運は遲れるであらうと

樹苗需給 京畿道は自足 自給の好成績

京畿道に於ける造林苗木は從來氣候風土及運送途中の養苗損傷等の關係上遠方よりの移入を避け極力管內にて自給するの方針を取て私營苗圃を加へ來りたるが其結果本秋に於ては管內にて二千八百萬本の成苗生產を得るに至り而して之に對する明春造林所要本數は目下各郡に於て取調中なるも既に二千六百萬本を超過せるを以て本春に比し六百萬本以上の增加となるべく假に今後造林本數增加するも從前の移入種子に依れるもの、種子より生育せるもの故造林成績は從前に比し著しく良好の見込である

煉瓦需要減退 來年は持直さう

建築界の不況に依つて煉瓦界は本年に入り諸事業緊縮の影響を受け自然その需要を減じたので當業者は互助方の操業短縮を斷行して辛うじて其難關を切拔けてゐるが今試みに大正十三年度の府內煉瓦需給狀態を見るに昨年の持越數量は約四百萬個ありそれに本年度生產額として 京城窯業二百五十萬個、朝鮮窯業二百五十萬個、森田工場八十萬個、木村煉瓦工場百萬個、加藤工場五十萬個、合計七百八十萬個を加へると一千百八十萬個に達し更に輸移入品を加算すれば一千四百三十萬個となる譯であるが之れに對し本年度需要は所要校舍、記念館等相當の需要があつて約一千萬個の消費を見たので結局明年度持越高は四百萬個と豫想されて居る而して之れを例年に比較すると何年四、五百萬個を持越してゐるのであるから本年の持越高は例年と大差なく殊に明年度は目下大日本麥酒と買收談折衝中の朝鮮麥酒が廢業するとせば勢ひ二百五十萬個同社內外の不足となるに反し一方需要方面では本町ビル、二見旅館、朝鮮印刷、の新築ビル等年初より五百萬個位の入注もあれば十四年度の煉瓦界は相當持直すものと樂觀してゐる因に目下市中相場は左の通り(單位千)

燒過一等二、七〇〇▲同二等二、六〇〇▲同三等二、四〇〇▲同等外二、二〇〇▲並燒一等二、四〇〇▲同二等二、二〇〇▲同等外一、九〇〇

東三省防穀令は 朝鮮への輸出穀類には 適用せぬ事になつてゐる

東三省に防穀令が布かれたので我奉天總領事から鮮內への輸入に關し極力緩和の交涉に努めた結果米、高粱以外の雜穀は輸出申請に對し我奉天總領事の證明、又は鮮內道當局の證明を有するものゝみ輸出として不問に附する事となつたにも拘らず愈々去月三十日を以て防穀令實施となるや安東の朝鮮輸出を嚴禁したので當地新義州及附近住民の生活上に大恐慌を惹起して居るとの報を齎して本府殖產局關係當局を訪問して意見を叩くに左の如く說明した

今回張作霖將軍が東三省一圓に防穀令を布いた目的は滿洲の穀物を直隷軍の軍需品に利用されるのを不利とすることゝ今一つには戰亂中零落の自給自足を策したもので朝鮮に輸出する雜穀數量の如きは滿洲の大を以つて見る時は敢て問題に爲ける程の價値がないものであるから今回の防穀令實施の目的の大部分は敵に糧を與へないと云ふのにあることは想像するに難くはないそれ故我が奉天總領事の折衝によつて朝鮮內で需要さるべき粟、大小麥及び豆類等は奉天總領事の證明を有するものは鮮內に輸出せしむることゝなつて先日同總領事から公文を以つて本府に通達があつたから粟の鮮內輸入を嚴禁されて新義州及び其附近住民の生活に恐慌を來して居ると云ふ樣な噂に信を措く事は出來ない併し念のため本府から至急各道知事に宛て奉天總領事からの通達の寫を添へて斯る不安と疑念を抱かぬやう通牒を發する考へで目下其手續中である云々

保守黨內閣は ボ氏の手で今週末迄に實現か

【ボルドー三日發無電倫敦來電】ボルドウイン氏は多分今週末迄に保守黨內閣の顏觸れを發表すべしと期待される、共產黨機關紙デリーヘラルド紙は外相の椅子はロバートセシル卿に與へられんと豫測しデリーテレグラフ紙は保守黨內閣と佛國現政府と協調不可能との議論はなしと指摘した

鐵道沿線在貨 漸く增加の兆

不況に不況を重ねた鐵道貨物の移動も最近漸く持直し十月末の京鐵局沿線在貨は前年同期に比し三千八百五十噸を增して一萬二千八百八十五噸に達し去る二十日に比しても二千三百餘噸の增加である右を前年は震災後の經濟界總て安定せぬ時であつたが主要貨物の在貨狀況から云つて經濟界も小轉換期に入つたかに見られて居る而して移動貨物の主なるもの及び前年同期との比較を示せば左の通り

種別	十月末現在	前年同期比較增減
米	一、八七〇	一、五二七
大豆	五四八	四六六
高粱	一五六	一五六
果物	二〇〇	一四七
石炭	三、一七一	九九九
鹽	一、〇五〇	八二四
飲料品	二六〇	二六〇
雜品	一、七六〇	五四九

五分利國債 六日から募集

十一月六日から八日まで各地郵便局及日本銀行代理店にて第十七回五分利國債を募集するが發行價格は百圓につき九十一圓七十五錢の確定で利廻り約六分七厘強に相當し大正二十年九月償還終了のもので有利のものであると

阪神綿糸狀況

【大阪電報】新紡聯合會調查、十月下旬紡糸在荷は合計四千四百八十三梱と前旬に比し一千七十一梱半增加した▲輸出綿糸布同業會調查、十月末現在阪神兩地の綿糸在荷は大阪倉庫八千百四十一俵半(全部四十番換算)上屋一千三百十四俵合計九千四百五十五俵半にて前旬に比し二千四百五十一俵の增加であるが神戶は倉庫なく上屋二百七十四俵にて百八十俵の減少兩地合計は九千六百三十五俵半で前旬末より二千二百七十一俵の增である

金剛山探勝雜詠

大野百錬

明鏡臺
明鏡高懸萬疊巖。群巒擎出翠屛開。空潭直下菱花水。只任仙娥照影來。

水簾洞
挽得天河一派來。水簾斜下勢相見。檜臨怪石千尋底。練掛飛泉百丈開。

靈源庵
寒流紅樹映千溪。附與靈人曳杖躋。

一去高僧無可叩。古龍只見白雲棲。

望軍臺
萬壑千峰落指揮。望軍臺上迴天機。豈言眼界推參測。數點神島脚下飛。

萬瀑洞
滿壑縱橫激碎雷。林泉奇絕萬中釦。大乘塔上摘新翠。喚起騰爽獅子峰。

正陽寺歇惺樓次韻
寒山石徑振衣遊。萬二千峰紅葉秋。故故天風吹不息。白雲斂彩欲慢樓。

白雲臺
白雲臺上白雲窣。颯颯喇開下露風。絕頂橫身四千尺。秋天一碧玉玲瓏。

摩訶衍
融峽深林路欲分。摩訶衍裏叩僧聞。喫茶憩榻日猶午。村向陽爐香白雲。

溫井嶺賦作
溫井嶺頭停杖時。滿身汗雨冷風吹。忽然興下乾坤坼。削出金剛海上姿。

萬物相
縹渺斷身物我舞。三仙巖角倚雲梯。何用飲盡千尋綠。玉女巖頭住彩霓。

寒霞溪上作
寒泉聽罷又寒霞。不覺羊腸石徑除。今夜山中何處宿。夕陽黃葉四人家。

神溪寺
簡瀾雞頭色色作。秋芳供養梵王家。玉溪雜路尋童子。笑向南天指彩霞。

峯名 金剛洞門
前路勃然望往還。同人結束摘衣襟。九龍面目從茲見。要破金剛第一關。

玉流溪
飛鳳、舞鳳、玉龍、木龍、連珠、
鳳凰飛舞玉顏遊。滿谿紅葉白雲秋。欲玄山靈珠一顆。水簾翡翠任人收。

九龍淵
八潭積水一時傾。千仞懸崖風雨聲。知怪九龍何處蟄。深淵底破寂無聲。

公會私會

◇定例局部長會議 總督府第一會議室に於て四日零時半より開催した

◇林野調查委員會 五日午前九時半から本府第一會議室に於て開かれる

◇府議茶話會 三日午後四時より府土木課樓上會議室に於て府協議會員茶話會開催府當局より本町署新廳舍備品問題及府と安田銀行間に借款成立に至つた經過等の報告ありて六時半頃散會した

◇府の協議會 本町署新廳舍の備品の件に就ては豫て總督府と京城府との間に契約あり經費は國費と地方費とで二分すること となり京城府よりは三千六百圓を支出する豫算であつたが府協議會は全員異議なく之れを可決した

◇ホテル業務打合 來る十二日より二日間京鐵局特別室に全鮮ホテル及食堂車支配人會議を召集しホテル業務刷新を計る由で出席者は朝鮮、釜山、新義州平壤各ホテル支配人、本局からは岩崎營業課長列席すと

人事消息

▲時實知事 外二名四日朝平壤へ

▲安藤京鐵局長 四日夜發釜山へ

喜 憂國の志士と村の悲劇5 京城

醸造 味淋 九重 本家 石川八郎治製 代理店 山邑酒造株式會社京城支店

金銀白金 細工の御用は本町 德力へ 電本三九三九 京 德 城 地金ノ御用ハ 京城明治町 德力本店出張所 電本二〇八八 二五七二

賛化病院 京城明治町一丁目 電話二四一番 內科 小兒科 入院隨意 醫學博士 古城憲治 施療す

秋冬向 小供服地ト洋服地 新着品 揃 見本帖 つーフ 羅紗商 株式會社 睦商會 京城南大門通二丁目

現金賣價 △京城市內は半噸以上御屆け致します 無煙塊炭持込渡噸に付 金貳拾壹圓五拾錢 同切込炭同 金拾九圓也 官製二ツ穴煉炭(三〇〇個) 金貳拾四圓二十錢 同中形同(五〇〇個) 金貳拾貳圓也 ◇値段ばかり安くても惡い品は御損 ◇品質と量目に御注意が肝要 ◇充分信用出來る店を御擇び下さい ◇弊店は販賣商品の元賣店です ◇弊店は薄利多賣主義で一年間に拾萬噸を賣上て居ります △地方は一貨車以上御注文に應じます直接又は最寄出張所代理店へ御注文を乞ふ 三國商會京城本店 南大門通府廳前 電本三一三二番 龍山出張所 電話龍山二五八番 卸元 三國商會 地方出張所・代理店 釜山南濱町 三國商會出張所 大邱錦町 同 大田代理店 辻 支店 清州代理店 藤田 支店 水原代理店 坂手商店 平澤代理店 橋本右一商店 江景代理店 上田商店 裡里代理店 土車商店 地方出張所代理店 全州代理店 松本商店 群山代理店 千頭商店 光州代理店 岡田商店 木浦代理店 山野商店 鐵原代理店 市木商店 元山代理店 小泉商店 開城代理店 岡木商店

國產 山葉オルガン 總て安心出來得る定評ある樂器及蓄音器はセヤマを御利用遊す方最も安全でございます (山葉)日本樂器製造株式會社代理店 直輸入 京城本町壹丁目 セヤマ樂器店 電話本局一四七九番振替一〇七五六番

1號…29箭	¥45.000	
2號…49箭	¥55.0	
3號…49箭	¥80.00	
4號…49箭	¥85.00	
5號…61箭	¥120.00	
6號…61箭	¥150.00	
7號…61箭	¥180.00	
8號…61箭	¥200.00	
9號…61箭	¥300.00	
01號…61箭	¥350.00	

文化夜具入 御旅行の時御轉任の際非常火災の時上等夜具保存に長持代りとして是非無くてはならぬ最も便利な極めて安價な經濟的文化夜具入れ 三枚入一【七四、九〇】 四枚入一【八五、三〇】 五枚入一【九五、七〇】 (外に三木締革附あり締革付きの分は各々一圓上り) 鞄製造販賣 京城本町一丁目 高木鞄店 電話本局二二三四番

吸入瓦斯發動機(中古品) 特價提供 英國クロッスレ會社製 五拾五馬力 英國ラストン會社製 五拾五馬力 大阪發動機會社製 但シ籾殼、木屑、炊燒裝置 四拾馬力 同 參拾馬力 大阪福田鐵工所製 參拾貳馬力 獨逸タンギ會社製 貳拾八馬力 同 オットー會社製 拾參馬力 英國ジョンロブソン會社製 貳拾五馬力 大阪廣瀨鐵工所製 貳拾五馬力 同 上 拾五馬力 同 上 拾五馬力 据付運轉 渡 合資會社 井上商會 京城山手通 電話長二三七

耳の惡い人 オートミンは耳病専門の藥劑として到る處で大好評を博し其名聲は遠く海外にまで響き渡りました此の名高きオートミンを用ふれば耳だれでも耳鳴りでもスグ癒りて居ります惡臭を去り奇妙にウミを止めます特に難聽の方は中耳炎で一番難治の耳遠き人にも一層著るしい効驗を顯はします說明書は御申越次第にてお送り致します 東京青山南町五丁目廿五番地 駒場洋藥研究所

曉の夢を破つて 乙軍の追撃急

甲軍は新陣地を敷設

陸軍特別大演習第二日

三日の戰闘に於て遂に利あらず夜を徹して退却を敢行した甲軍に對し乙軍の總追擊が朗麗な四日の拂曉北陸山野のまどろかな夢を破つて乙軍の偵察機が空中より敵狀偵察に據つて其の除隊が切つて落された、先づ金澤市の南方富樫村に向ひ十六師團は市の西南野々市に向ひ一枝隊は市の西南松任町に向ひ七尾隊に敗れた寺內枝隊は左岸安原村方面に軍司令部は大陸に向つたが四日未明にかけ六部分その先鋒隊が目的地に到着した機敏さは敵に對し寡を以てする作戰行動としては水際立つた手段と云ふべきである、有甲軍の總退却に對し田中乙軍司令官は殘餘の全力を擧げて追擊をなすことに決意して第九、第十三の兩師團に對し敵を追擊するの令を下し兩師團は直ちに追擊を開始し先づ左翼十三師團の主力は鶴光町より步兵四個大隊山砲一個中隊工兵一個小隊は左翼追擊隊として鶴光町の西方地區より步兵四個大隊山砲二個中隊工兵一個大隊(二個小隊缺)右翼追擊隊として野田より交步兵三十聯隊の一個中隊は敵前搜索隊として鶴光町の西南方の遠き地區を迂回して金澤市の東側に向ひ步兵二個大隊野砲一個小隊山砲兵一個大隊工兵一個小隊より成る十三師團の本隊は井川戶師團長と共に金澤町より敵く進擊を開始し星野中將の九師團も右翼隊として石動町附近に進發し田中司令官は戶出町より前進したが敵地の事とて途中不安內なるに加へて夜間のため追擊意の如くならず然も地理に明るき甲軍は退却しながら備中兵陣地なる加越國境に機關銃隊を布き入り來る乙軍を邀擊せるため乙軍は遂に甲軍に退却の自由と攻擊陣地敷設の自由を與へざるを得ざるに至つた

兩軍斥候の衝突戰

大接戰の空氣 次第に濃厚

斯くする內甲軍の各部隊は午前十一時頃全く各根據地に到着し散兵掘壕、壕、枯れ草を以てする兵卒及び野砲重砲重輕兩機關銃に對する飛行機の發見を防ぎ其他歐洲大戰の經驗など我陸軍の草案に係る凡ゆる戰術に基き戰鬪設備に着手し五時全く完成した此間强行軍を續けつゝあつた乙軍先鋒部隊は午後六時頃漸く犀川右岸卽ち甲軍陣地の對岸に到着したが日既に沒したるを以て、田中乙軍司令官は攻擊するの不利なるを察し四日夜は戰を總括し兵等に休養を與へつゝ敵狀を偵察し五日拂曉攻擊を開始することを決意し直に斥候を放つて敵狀を偵察せしめ甲軍も亦々斥候を放つて敵狀偵察した漸くにして斥候の小競合の裡に夜は次第に更け渡り大接戰の空氣は愈よ濃さるばかりに濃厚となつた(金澤電話)

統裁宮 陣中に御發熱

輕微な御風氣で

御心配申上ぐる程ではない

攝政殿下御統監御視察御取止めの次第に付、四日統監部より左の如く發表した

殿下には輕微な御風氣に罹らせられ御用心のため野外御觀察御取止め仰せ出されたが御統監は參謀總長より御聽取遊ばされつゝある御前講演は豫定の通り御聽取相成つた而して御容體については更に某宮內官の語る所に依れば昨夜來御咽喉に多少の御發熱を拜せられ輕い御風氣の御模樣なるも御心配申上げる程ではない(金澤電話)

十二段一萬人を收容する 訓鍊院グラウンド

最初の計畫を變更し 第二案で進捗を圖る

記念運動場グラウンド敷地買收交涉は先般一度は府當局と朝鮮商業株式會社々長古賀貞周氏との間に交涉したのであるが府當局は最初同會社の土地五千坪を買收する筈で有しも交涉纏まらず第二計劃案を作成して總督の比較研究をした結果最初の第一案は十五萬五千圓を要し第二案は約十二萬四千圓を要し三萬一千圓位の經費節減も出來る機會で府當局は此第二案を實施することに決定し既に設計圖も出來上り居る模樣である茲に於て又同會社と敷地買收交涉を試むべく從來府社は客月下旬上京したが同社長古賀貞周氏が先日入城したので近く府當局と古賀社長とが敷地買收交涉を開くがこれが交涉が圓滿に解決を見るか府が强制手段に訴へるか注目に値する會見である、尙ほ第二案のグラウンドは野球場五千坪(第一案三千四百坪)トラック六千五百坪(第一案約五千坪)で第一案より遙かに廣大なるグラウンドで特別觀覽席は十二階段を設備して六千人、トラックには一萬人の觀衆を容易にするとが出來スコアーの如きは電氣仕掛りで示すものであると

思想團體全滅か

來議會に提案すべき 過激取締法案制定後

府內朝鮮人の思想團體は共產派と微溫的とを問はず十指を屈する程の團體者同人靑年團體等は赤化官憲に對しては全く死命に瀕れ果てたもの〻如く最近甚だ不振となつた然し是等思想團體の主義實行にかけては常に拔け目なく立働いてゐるが思想團體の聯絡は又から次と聯絡し彼等が共鳴團體の存在性を周知せしめることにかけては殆ど其手段を選ばない熱烈さを有してはゐるが之が爲め團體の勢力消長は常に變動して遂に分裂離ぎとなり碌でない凋落の運命を見たことは是迄幾回となく繰返されたのであるが府內に於ける主義者の數は百餘名で多く學生を中心として盛に官憲を試みてゐるが而し近年當局の取締觀察を極め加ふるに一般民衆が僞に主義に共鳴しなくなつた爲と共に殆ど其團體思想團體を會計に惡戀する感があり平穩を餘儀なくされたもの〻如く目下の處思想團體方面よりの資金は殆ど杜絕狀態となつたので團體の活動は漸次衰頹を加へて來たが由來思想團體中之れ迄永續性を有して來たものは殆ど無く其內民衆の怨らしむる處時又個人の功利的な欲念の發する處が資金が之等思想團體に流入されると團體間には直に勢力爭奪の活動が演ぜられて常に離接絕えず或は爭ふもの〻絕滅で終を閉してゐるが最近の團體の消息は僅に識者會其他の消極的實體のみで團體を辛く維持し得るに過ぎず斯く一部國議會に於て過激取締法案でも通過した場合鮮內の思想團體は大方全滅の姿となるであらう

又も支那巡警の暴行

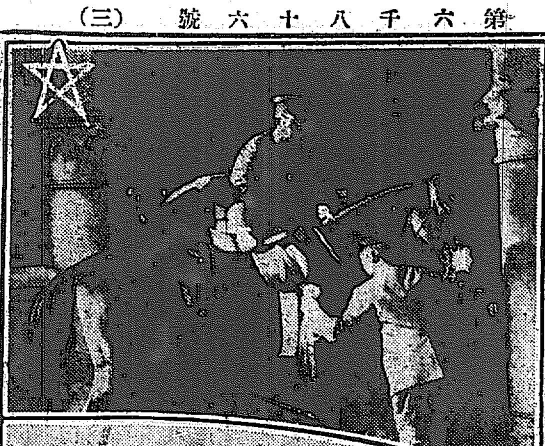
日本警官を包圍袋叩き 拳銃帶劍を强奪す

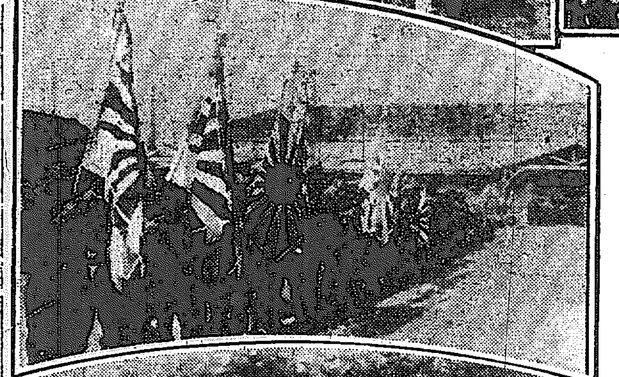
二日午後咸北對岸カヤホ附近で

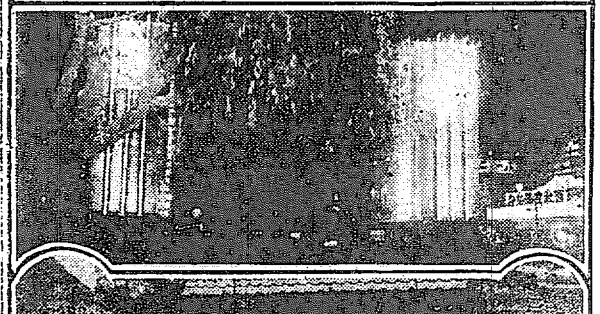
咸北對岸カヤホ警察分署では去る二日午後同署管內に不逞鮮人崔文武が部下五名と共に潛入し軍資金强要中なるを知り間島巡査部長外五名にて搜査を開始したところ同地駐在の支那巡警部長は部下十三名と無賴漢二十名に拳銃を持たせて我警官を包圍し支那領土內は支那警察の直轄すべきもので徒らに日本警官の搜査を許さずと妨害に及び我警官が諧問的態度に出たに反感を懷き打殺せよと敦圍き多勢を恃んで我警官の拳銃帶劍を强取し非常なる侮辱を加へ赤井巡査の如きは毆打され步行も困難に陷つたが我警官は一時それを隱忍木浦に引揚げ總領事を通じ其不法を嚴談中であるが支那側は日本分署及び出張所を撤去せしむべく地方朝鮮人民會を煽動すべき氣勢を示し居る爲めに日本側に於ても派遣分所より警官數名を應援として急派した(間島特電)

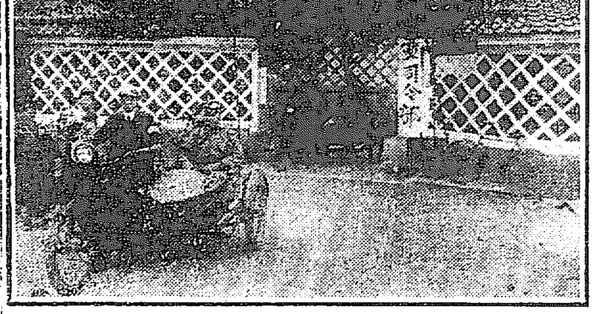
陸軍特別大演習寫眞畫報

【寫眞】=(1)統監部を御出發の統裁宮殿下=(2)大演習統監部=(3)統裁宮を奉迎する在鄉軍人の堵列=(4)山中溫泉に着いた外國觀戰武官の一行=(5)金澤驛前の奉迎イルミネーション=(6)富山市に於ける乙軍司令部









選擧運動の報酬は 違反にはならぬ

注目すべき新判例

從來選擧運動者に對する實費給與は現實に費消したる者に限られて居たが今回大審院刑事第三部で從來裁判例から新判例が開かれた事件は愛媛縣喜多郡御祓村大字只の瀨四百十三番地大成政太郎が候補者高山長幸の爲に井上安之進氏に選擧運動を依賴し其報酬として一日一圓又は一圓五十錢を給與すべき申込みを爲し又同町の尾形兵藏が李明山他二十三名から運動を依賴され一日一圓又は一圓五十錢を給與すべき申込みを受之を承諾したと云ふので選擧法第八十七條に依り松山地方裁判所に於て有罪の判決を受けた事件であるが被告控訴の判決は八十七條の利益給與には選擧運動なる勞働に對する報酬の意味で車馬賃、宿泊料の費用の費用を言ふのではない、勞務に對する報酬を支給するもので名義は日當なると報酬なるとは問はず裁判所は相當と認めたものなれば車馬費用を除し飲食費宿泊の費用を除し其費用を除し其勞用を現實に費消せざるも差支へなく一日一圓や一圓五十錢の報酬は我國の現時の生活狀態に照して決して多いとは云へぬと云ふ理由で各被告に對し無罪の判決を言ひ渡した

親鷄の腹から 雛が生る

四脚につ四翼つ

福岡縣[illegible]郡[illegible]八幡町[illegible]前川[illegible]氏方では[illegible]家中の牝鷄が卵から雛を孵化せずに直に膣內から雛を生んだといふので評判となつてゐる同家では服業家の研究資料として提供したい意向で出生と同時に死んだその雛をアルコール漬にして保存してゐるといふ。

親鷄の腹から生れたといふのは四ツ脚で四つの翼があり頭は一つ外なく全身發毛してゐて如何にも奇妙な形をしてゐるといふが親鷄はその後々健在で普通の如く盛に卵を生んでゐると此の珍談を聞いて九大醫學部解剖學教授進藤博士を問ふと博士は語る。

實物を調べた上でなければ詳しいことは云へないが胎生だといつてゐる點が判然しないやうである然し卵から雛に卵形の雛が孵つたのでなく卵として受胎したものが何かの爲に其儘親鷄の腹中にあつてそれが發育して腹の中で卵つて生れて來たものとすれば非常に珍らしい現象である。

雛などは一度卵として生まれたものがその親の腹の中で生れるようになつてゐるがこれは獸類の胎生とは違ふのであるが此の外に胎生せぬものが胎生の如き現象を呈するものに完その親の兄弟姉妹として生るべきものが卵巢に殘つてゐて後でその廢物が生れ出るやうな例がある、是が胎生的の狀態をして生れたとすれば何れにしても珍しいものであらう

爆擊機の 京城着は

午後五時頃

三日鷹揚より所澤に歸還した所澤京城間無着陸飛行の八八式機は四日早朝より更に京城迄の飛行を爲すべく四時より準備を整へ新田大尉山口曹長操縱外二名同乘し五十五分所澤發豫定の針路を取り太刀洗に向つた同地にて若干の七號機と合し二機編隊行して海上を橫斷し釜山を經て午後五時頃には一氣に京城着の豫定である(東京電話)

英皇儲蓄音機へ吹込み

英國皇太子ウエールス殿下には先般英國陛下の例に倣ひ今回米國漫遊の途次ビクタア蓄音器會社に御成りになり、體育精神普及の目的からそれ等に關しての一場の講演と自作の詩を蓄音器に吹込ませられたが、これは世界全國に頒布される筈なさうだ

喜樂館に 幕末史劇

名篇を上映して 本紙讀者を優待

京城喜樂館では三日から尾上松之助の監督日活に成る特作映畫『嵐の』全十二卷のうち續篇六卷を公開することになつた林を幕末維新期の鳥羽伏見の戰爭により全國勤王佐幕の兩論に喧騷たるとき長州の藩士尾形菊之助の歸國より渦巻を起し藩內の勤王黨と佐幕黨との激しい政爭になり、弟周作、野澤女學等の勤王の志士は西に東に大義名分を說いて飛躍し、菊之助は仇敵の勤王の若松の腕心の如くに秘に取入て秘密の書を得るべく努力しあらゆる冒險を犯して若松の陰謀を看破し主家の危急を救ひ渦中漂流、錦旗に決し錦旗の下に馳せ參ずるまでを全十二卷に亘つて描寫したもので日活の特作映畫である、喜樂館は此の悲劇『生れざりしならば』五卷で日活の花形澤村春子の主演、洋畫は米國パテー映畫連續大悲劇『巴里の暗黑街』第二同五卷で本紙愛讀者に限り階上七十錢を五十錢に階下五十錢を三十錢に割引優待することになつた、爾映の好評を逸せず御觀覽を利用されんことをお奬めする

喜樂館 京日愛讀者優待券(名題)
階上 七〇錢を五〇錢に
階下 五〇錢を三〇錢に
京日報

清津賴母子講

無事解決す

十月上旬以來紛糾を重ねゐたる淸津の賴母子講問題の事件は其後岡本常次郎外數氏の有力者及び赤木辯護士の十數日に亘る熱誠なる努力に依り漸く解決を告ぐるに至り四日午後五時多數の講員會合の席上圓滿に話を纏め今後極めて健實なる方法の下に講金部の機構を見ることゝなつた、講員は勿論各關係者も赤木辯護士の盡力を振つて各氏等の厚意に謝意を表した(淸津特電)

旗幟幕 印袢天 印タオル
京城黄金町五ノ七
鍾路染工場
電話本局一五八五

京城に新名所 淸和園

市塵を離れた 經學院の傍に

京城の市塵を離れた經學院の傍に淸和園と云ふ一名所が出來た淸洒たる日本式の二階建及風雅な朝鮮式の平家各一戶を中心に泉池庭園自然の趣致を備ち昌德宮の翠を背景として郊外の氣分を味ふに充分である淸和園は柴三郞醫學博士の經營に係り秘苑の溪水の下流を利用したラヂユーム溫泉の設備もあり鮮魚に富む上に魚釣、茸狩なども出來るので單獨にも團體的にも或は家族的にも至極にお誂へ向の遊び場所である

盲目の鮮女

警察へ泣き込む

四日午前十時頃本町署に盲目の鮮人婦人一人が辿りつき係員に『此の眼を癒して呉れ』と涙流して哀訴するので能く事情を聽いてみると女は慶尙道生れの李姓女(三一)と言ひ四年前京城に來り鍾路方面の某飲食店に雇女中眼病に罹り盲近失明すると雇主から叩き出され雨露を凌ぐにも困りはて遂に警察に泣き込んで救助を請ふたのであること判り本町署では府廳に交涉し行旅病者として處置することにした

本社見學

慶南東萊普通學校生徒五十名は訓導吉川浩一氏に引率され四日本社を見學した△京城第二高等普通學校生徒百三十五名は教諭西川利平氏の引率で四日午後本社を見學した

外科 植村病院
院長 醫學博士 植村俊二
京城永樂町二丁目商品陳列館裏
電話一七九二番

廣告
東京海上火災保險株式會社
朝鮮總代理店三井物產株式會社京城支店
右平澤代理店 山本幾久
右者平澤代理店事務取扱ハセ居候處今般解任致候ニ付爾今當店ト何等關係無之且當店ヨリ右者ニ交付致置候火災保險假證券(自第五六二〇一號至第六五三〇〇號)今日以後無效ニ候間爲念此段廣告候也
大正十三年十一月四日
三井物產株式會社京城支店

國產製品
淋病新藥 ツヨール (陸軍藥局方收載)
慶松藥學博士證明 朝比奈藥學博士檢定
岩川醫學博士檢定 田中醫學博士實驗
◎ツヨールの效力
本品(ツヨール)は從來淋病に對し內服療法として公認せられたる諸種の治淋藥に比し凡ての點に於て遙かに卓越なる內服藥たることは臨床實驗醫家の等しく認定する所にして其詳細は載せて臨床報告集にあり
(醫學大家臨床報告集進呈)
五十粒 壹圓參五錢 百粒 貳圓五〇錢 二百粒 四圓七〇錢
株式會社ツヨール商會改稱
製造發賣元 東京 川瀨石町 明正製藥株式會社 振替口座東京一九七二九番
關西發賣元 大阪 伏見町 日本藥品行洋 振替口座大阪二二四一六番
(全國有名藥店に販賣す)
M. 2

最有效强壯藥
補血に 次亞燐のんだ 力を見よ
强壯に 次亞燐のんだ 肉を見よ
次亞燐 滋養大關
略効 肺病 肋膜 心臟 神經 胃弱 病後 產後
本舖 藥劑師 大阪道修町 小西久兵衛
藥價 徳用 四圓三拾錢 大瓶 貳圓五拾錢 中瓶 壹圓[illegible] 小瓶 [illegible]

毒の花 (112)

入江新八作　近藤紫雲畫

昨夜は實に不思議な晩だつたと瞬間は思つた。彼は、今、眼をさました處だつた。今日は日曜で、彼は朝寢する積りだつたので、まだ床の中にゐた。秋近い朝の空氣は冷々としてゐた。何時の間にか女中が戸を明けてくれてゐたので、其室は明るかつた。朝日が、もうあか／＼と照らしてゐた。

『昨夜は全く不思議な晩だつた。まるで夢のやうだつた。併し、夢ではない……』

もう一度、さう彼は思つて、ぢつと昨夜のことを考へてゐた。

彼は震災當時、それは實に生死に係はる大混亂の夜に、其混亂から逃れた靜かな避難地の草原の上で、みな子と一緒に一と夜を明かした其晩、恐ろしい誘惑に引かゝつて……それは他から故意に誘惑されたのではなかつたが、自分自身で草原の上に抛げ出されたところの美しい肉體の感觸によつて不可抗的に誘惑の孔に陷つてしまつた時のことを思ひ出してゐた。さうして、其晩の不思議な感覺と昨夜の不思議な感覺とは殆ど似たものだつた。殆どそれは似たと云つて好いものには違ひなかつたが、併しと彼は思つた。彼は日光の射し込むのを厭ひ乍ら、また眼を瞑つて考へてゐた。それは甚だ似たものには相違なかつたが、似て非なるものだつた……と彼は思つた。然して、昨夜のも不思議には相違ないさうしてそれを比較的に考へて見ると、昨夜のことは、それ以上に遙かに不思議だつた。遙かにそれは奇怪であつた。魔の力に誘はれて自分がずる／＼と恐ろしい孔の中へ落込んで行つたのだつた。それは彼には恐ろしいと本當に彼は思つた。併し段々とそれは恐ろしい暗い道から歡樂の園に踊出たやうな醉醉的な感覺が彼を全く忘我の境に引入られてゐたのだつた：と彼は昨夜の記憶を段々と手繰出して行つた。然し、彼は、さう思ふと同時に、彼は悠として後悔の念に胸を御かれた。そして、同時に、ぱつたり戀愛的な冒瀆の夢は煙りのやうに消えて行つて、殘るものはその憤恨の涙であつた。彼の總身は一どきに冷えて氷の樣になつた。

『アゝ』と彼は思はず嘆息した。

その胸は、彼を床の中にぶちのめしたやうな驚きの胸だつた。

『Sは如何してゐるだらう』

彼はSの身の上を氣遣つた。恐らく、自分と同じやうに、彼女もまた、今、懺悔の涙の中に身をうづめ泣いてゐるのではないかと思つた。

『俺は、再び罪惡を犯した……友人の愛人を私した俺は、日ならずしてまた處女の貞操を私した。俺は兩人の女に二つの罪を犯した。俺はこれから兩人の女のどれに對して俺の責任を盡くすべきだらう？……』

彼は、ぼんやり斯うした考への上に自分の思ひを乘せて、全く當惑の中にあつた。

『困つたな。困つたことをしてしまつたな。アゝ、困つた……』

彼は悔恨の念に打たれて、自分の身體を起すことが出來なかつた。併し、彼は、さうした窮地の中にのたうちながらも、なほ、何處かに擽ばゆき快感を感じた。恐らく、それは、昨夜の不可思議な夢幻的な歡樂の甘酒の餘瀝が彼の舌苔に滲み込んでゐるのではないか

『あなた、まだおやすみですの』

突然、さういふ聲が聞こえたので彼は驚いて眼を開いた。

彼の枕頭に、縱衣の儘の姿のSが蹲踞んでゐた。

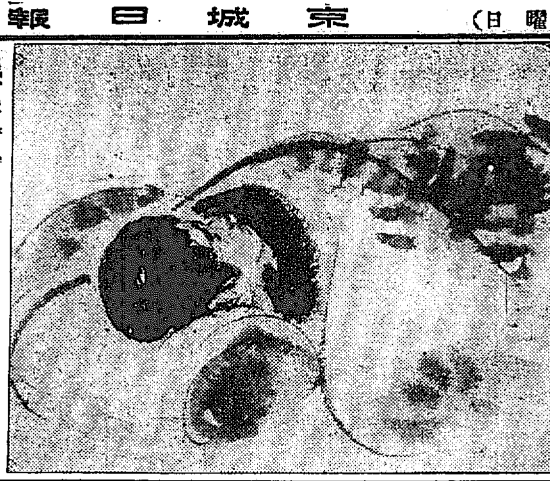
『……』

彼は、ぎよつとした。

『何う云つて好いか分らなかつた』

『もう、お起なさいましな』

Sの顏は晴やかに輝いてゐた。朝の日光がSの全身を射て輝つてゐた。彼は、Sの生き／＼した愉快さうな顏を見て不思議でならなかつた。



京日文苑 投稿歡迎

短歌　題　酒　尾上柴舟選
俳句　題　時雨　内藤鳴雪選
川柳　題　紫　井上剣花坊選
締切　十一月十五日（各題）共
賞金　天一圓半、地一圓、人半圓
注意　一題一人三句、各題別紙用紙葉書、雅號住所明記、京城日報社『京日文苑』宛の事
其他各地會報歡迎

川柳　井上剣花坊選

題『水』――（五）

○金堤　碧泉
宵闇橋より見ゆる二階の灯
○永同　謙人
雨燒きを燒く香もしたり宵闇
○龍山　雲山
打ち寄する波百態や宵闇
○加平　可水
江を照らす灯の一筋や宵闇
○龍山　さか子
篝火の折々訪ひぬ宵闇
○京城　文子
宵闇開けて涼しや舟遊び
○京城　翠朗
宵闇橋に座れば串の射り
○通川　蕉一
宵闇だるき心に草の風
○平壤　如月
灯影渡る琴の調べや宵闇
○古阜　竹留
嫋々として離妓の聲や宵闇
○釜山　天南
宵闇風したゝかに吹き上ぐる
○仁川　百合子
水打ちて椽に座りぬ宵闇
○龍山　琴聲
宵闇机上に積みし書册かな
○京城　山鵑
客の來る小庭涼しや宵闇
○大邱　一夢
顏撫でゝ寢覺めたり宵闇

仁川不馬吟社 獨白報

群れ眼白谷の椿へ鳴き落ちし　石人
眼白へ木移り啼せる一羽哉
目白押雙の深みの裏林　想仙
月に更けて淋しさありぬ秋祭
靜けさや村の醫院の目白籠　湘條
コスモスに留守宮守る秋祭
煙草賣る小店の軒や眼白啼　貂白
白納屋の柿の下枝や眼白籠
門深き庵の軒や目白籠　木堂
玉垣に人散寄るや秋祭
脊の子に眼かす籠の眼白哉　白扇
眼白籠移し換えけり庭日向
鳥瓜樹にからまりて眼白哉　郁城
社祭稚兒に立つる知人の兒
朝の餌を摺る寒冷え眼白啼　正樂
眼白來て啼く枝低し朝の庭
眼白啼く雲の靜寂や茶屋　斗遊
色電燈點げて二輪加や秋祭
御輿の子等の囲ひさよ秋祭　奇山
神木のかより明りや秋祭
稚子一人後れし列や秋祭　澂人
馬の脊に吹かれ禰宜や秋祭

朱安藻汐吟社 中郎報

優勝盃保持者　朦君白扇
喧る〻空乾道路や秋祭　古裏堂
朝寒や一番汽車の白煙り
邑内へ入る道すがら柳散る　宵風
漸くに捕へし蟲逃しけり
糸瓜大きく窓に一つかな　玉流
秋祭に買ひし提灯ともし見し
朝寒や日曜障子に集ふ蠅　柏留
秋の虹仄かに暮れて沼明かり
稻刈りす先へ／＼と蟲かな　天津
荷負ひて此行く牛や蟲とぶ
森嶋く町の家くれて灯る哉　文女
神殿の鈴朗らかや秋祭
恐ろしき雲の出で居て秋の虹　中郎

ケヤキ句會 大邱 休山報

鳥渡る行手の山や暮れに見　月峰
齒刷子を咥へて仰ぐ渡り鳥
茶臥やつゞき下りたる渡鳥　昆見
文書きし疲れの窓や鳥渡る
鳥渡る黄昏るゝ空眞直に　雪下
戀の唄歌ふ夕べや鳥渡る
秋たけて梧桐の葉蔭渡り鳥　高素人
渡鳥啼いて淋しき月夜かな
鳥渡る膝ほのかなり朝霧に　露滴
山の端に並び渡れる小鳥哉
夕餉すみし宿の庭に鳥渡る　休山
暮れなづむ北漢山や渡り鳥

送別歌會詠草

去る十日午後七時より偵人社に於て寺田君の爲め送別歌會を催す。出席者十五名頗る盛會。

○萩の香のにほひ冷たくただよへる夜の厨にこほろぎのこえ（五點）　松永ただし
○あかあかと屋根に胡椒の乾さるるを今年もみるかひとりみにして（五點）　葛木　梓
○泣ぎやめぬ吾子を抱きて夕庭におりれば草に啼く虫のあり（五點）　市山　路雄
○山腹の芒の白穂波だちてすぎゆく風のあとのみゆるも（四點）　土岐　貞雄
○夕さりて風落ちければ風の糸しるくもたるみ糸き取りにけり（三點）　石井　龍史
○廊下ゆくひとのけはひに目さむれば白きベッドに薄明りさす（三點）　山下　久
○朝たけを沖へ漕ぎ出づる舟多しこの港の波のあかるさ（以下一點）　寺田　光春
○星ひとつ庭木の梢に光りそめ今日もしづかに昏れてゆくなり　都留　未知二
○はるばると今日旅立つと言へる子のその面頰に今更見入る　松本　鼎華
○はるかなる砂丘の上をこえてくる海のうなりは大きかりけり　道久　良
○江沿の小村夜の韻澱くなりてさわにきこゆる人のこえかも　相川　隨迷
○こもりゐのうらさみしさに堪えみつつ窓の入陽をみてゐたりけり　吉松　盈久
○いたつきの身にしあればかなしかり明けの水をふくみてあれば　本多　紫陽
○ひとりゆく旅にしあれば夕げづき病をさびしとわが思ひけり　河野　松乃
○月よみの月を慕ひつひとりきてかなしきことにわが觸れにけり　絹　介
○ときをりに沼の水面にはねあがる小魚の腹は月にしろしも　蓮家　謙三

新刊紹介

▲青年（十一月）四十錢東京四谷區霞ヶ丘明治神宮外苑内日本青年館▲人間味（十一月）三十錢松山市新玉町一ノ七〇人間味社▲海友（十一月）三十五錢大連市寺内通三大連海務協會▲教育時論（十月廿五日）十八錢東京麹町區三番町六三開發社▲受驗英語（十一月）三十錢東京澁谷宮益町一八、社▲いのちの友（十一月）二十錢東京本郷區森川町一いのちの友社▲ル、プラン（十一月）二十錢東京牛込區楠寺町三一未踏社▲陽明主義（十月）二十錢大阪市東區玉造牛入町洗心洞習院大阪陽明學會▲戰友（十一月）十錢東京牛込區原町三ノ八帝國在郷軍人會本部▲良兵（十一月）十錢豐橋市紺屋町一二聯文堂出版部

讀者らん

▲廿六日の高工展覧會の紡織科の説明をした赤靴の目鏡をかけた方の説明は實にうまいものだつたその人の氏名を知りたい（赤毛布）▲廿三日旭川工事新設道路の西界附近野田景數前で現金在中の蟇口を拾得し當地本町派出所へ屆出で置きました（芳山町一〇一　親切生）▲昨年の寒さに手に霜やけが出來て困ります、毎冬の事ですが良い藥はありませんかお知らせ下さい（困る生）▲仄聞する處に依れば金剛山電氣鐵道鐵原金化間の開通式を來月早々始點なる鐵原に於て施行する由なるも從來よりの組織によれば何れの鐵道開通式も其開通の終點に於て施行するを以て正當且通例とせるも今回に限り始點に於て施行せらるゝ由なるを以て終點なる金化民を無視したる者とし鐵道開通……を誹謗する者多し大に戰戒に於て反省すべきならん（金化生）

演藝案内

喜樂館　京城本町一　電話元七番　直營
▲當る四日より特別大興行公開
◎パテー大毎ニユース　長尺
▲連續活劇　1會社作品　巴里の暗黒面　六卷
▲第二回目『生活難』
◎日活京都新劇部特作
▲村の悲劇　生れざりしならば　六卷
澤村春子、御子柴杜雄主演
◎日活會社があらゆる名作品を顧倒して大成せる時代劇映畫に高踏せる熱血迸る忠臣が愛國赤誠の發露を見よ!!
▲憂國の士　前編六卷

黄金館　帝キネ共營　毎日晝夜
當る五日より　全員御禮の爲め
特選名畫公開
◎小時代劇　留五郎捕物帳　五卷
尾上紋十郎、阪東豐秀郎主演
◎文藝映畫　サロメ　全六卷
ユナイテッドアーチスツ社特作　名花アラ、ナジモワ夫人主演
帝キネ大傑作　主婦の友所載
◎空前の大映畫　扉は亂れ飛ぶ　中卷
澤蘭子、松本泰輔主演

大正館　松竹共營　毎日晝夜
當る拾壹月四日より上映
ブレフアード會社特作　ケンネス・ハーラン氏　クララ・ボー嬢主演
▲人情活劇　樂園の露草　全七卷
松竹蒲田超特作　松本泰治、東榮子主演
▲森林活劇　峠の彼方へ　全六卷
松竹下加茂傑作　市川荒太郎、東愛子主演
▲非常劇　五大力　全五卷
松竹蒲田大傑作　諸口十九、川田芳子主演
▲溫泉情話　若き頃　全六卷

中央館　マキノ映畫　毎日晝夜
十一月四日より特別興行
▲東亞週報　全一卷
▲滑稽　やきもちやくなよ　全二卷
▲名優ヘンリー・ビウオルリール主演　社會劇　惡利者の自滅　全七卷
▲東亞キネマ甲陽撮影所作品　猛闘活劇　熱血の洗禮　全六卷
藤川三之助、小町美子、他オールスターキヤスト
正と邪も熱血の流れ集まる港町における
神田伯山師原作大活劇　東亞等持院作品　大毎連載
阪東妻三郎主演第一部總出演　牧野省三氏監督
時代劇　清水次郎長　全七卷
マキノ時代劇は既に定評あり絶對他社の追從を許さざる獨自の大作品必ず御見逃しあるな

浪花館　明治町　電話二六〇
當ル十一月四日ヨリ　大阪親友派浪花節大會　座ヶ競演
京山南洲　吉田日の丸　都大椽　外出演者竊名

雨覆　日覆　セール　テント　檀上
御申越次第カタログ進呈可仕候
テント貸　外ニ一式製造請負　各種陳列品
仁川仲町　電話六五九番
檀上テント商會

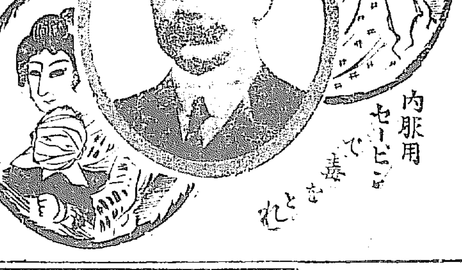
内外科（入院隨意）岩田病院
附屬　沃度注射院
長谷川町　電本一六二〇

二期三期の梅毒　腦梅毒に御注意

内服用セーピンで治せ　横痃下疳は最も早効す

梅毒を徹底的に治して置かぬと外面治つた樣に見せて體内へ潛伏するのが特長で一年二年または五年十年の後二期三期の症となつて現はれて來るのが最も多い其の容態としては

◎一番多いのが腦神經を冒して顏色惡く頭痛
◎めまひ記憶力減退、思考力なく憂鬱、倦怠
◎尚病勢進めば無神經となり又は發狂する。
◎手足の節々や筋肉が痛み、首や腕のぐり／＼
◎咽喉や鼻の工合惡く又はオデキを生じ眼が
◎くしや／＼する音聲かれ、耳鳴り毛髮ぬけ全身及
◎局部の吹出物、便通なく痔疾となる、脊髓を
◎冒して半身不隨となり又惡性の骨がらみとなる
◎婦人にありてはヒステリー症に陷り、頑固な子宮病
◎となり不姙症、早産、死産をする等樣々な容態を現はします就中腦神經及婦人病の如きは殆ど梅毒が原因して居りますから思ひ當る人は梅毒に對する治療をせねばなりません



服セ六〇六號の稱あるセーピンは獨逸の先覺ドクトル澁津先生並びに羽田醫學士が米國在留中研究發見に係る理想的最新良藥であります、此藥を服用すると忽ち全身の細胞に廻つて淨血、殺菌の目的を完全に果しますので如何に頑固な病症でも驚く程效力を現はします一度此藥を世上へ發表すると遠く思想外の高評を得たのであります故に前記の症狀に苦しむ人は一刻も早く内服用セーピンを服用して根本から病毒を一掃する事をお勸めします。

遺傳性腦梅毒に注意せよ

自分は品行方正であるから毒はない、他の病氣であると自ら信じてゐる者の血液を檢査すると意外に有毒である事を發見する、それは親よりの遺傳で永く潛伏して後年に出て來るのである、此遺傳梅毒が最も腦神經系を冒すので彼の所謂腦病、神經衰弱と稱する病氣の持主の中には大部分此梅毒から來てゐる者があるから故に思ひ當る人は早く梅毒の治療をするがよい、それには前記内服用セーピンが最も適藥である。

一期第二期用金貳圓、二期三期兩用金貳拾圓、試藥價用分金貳圓、各小包料金拾貳錢海外五十錢、何れも嚴重な木箱に入れて密送す、送金は振替又は小爲替、代金引換小包も取扱ます

實費診療　附屬實費診療部にて無料で診察しお望に應じてワ氏反應、注射手術科等實費で簡易治療をなす、入院隨時

無代送本　澁津、羽田兩先生合著梅毒の容態より治療法等を詳述せし小冊子を今回一萬部限り進呈すハガキで申込め

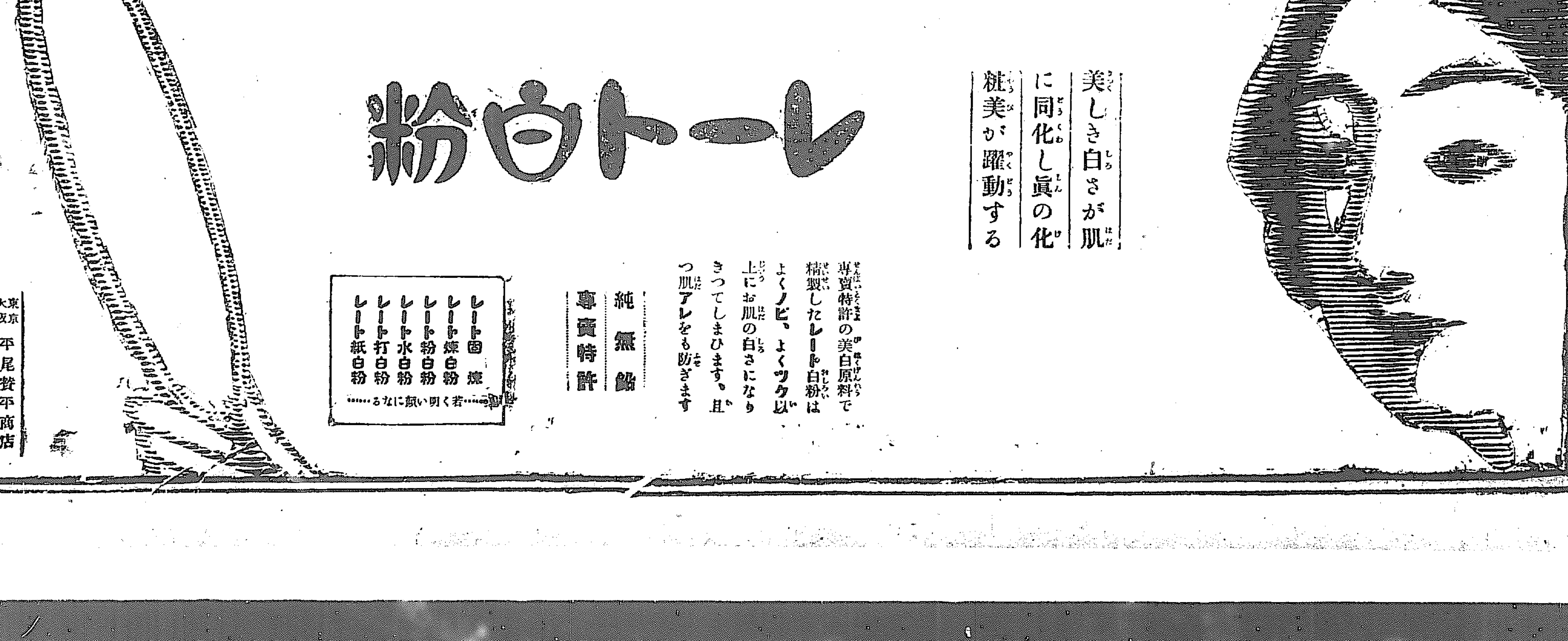
發賣元　東京市本郷區眞砂町九番地電停前　柴崎仁壽堂　振替東京三一八五八
大阪支店　大阪市東區本町一丁目電停前　柴崎仁壽堂　振替大阪五二五一八

特約代理店
京城本町一丁目　山岸天佑堂
同本町四丁目　木村眞三郎
龍山元町　巴商會
新龍山漢江通　三浦藥房
仁川本町　北島藥房
開城大和町　中村藥房
平壤大和町　森山藥房
鎭南浦三和町　大西藥房
元山府本町　石田藥房
咸興大和町　小藤藥房
鳥致院　泉藥房
水原　佐々木藥房
忠北淸州　哥木藥房
大田本町　一倉藥房
群山全州通　神林藥房
木浦　木下藥店
大邱元町　町田藥店
釜山辨天町　大黑南藥堂
同　藤田藥房
馬山京町　石見屋藥局
▲外各地大藥店にて販賣す

昔も　今も
効能で賣れる　七ふく　ひえぐすり
効能　逆上を引下げ便通をよくし梅毒其他諸毒を下す
大阪高津表門筋　本家七ふく　伊藤長兵衞
振替大阪九二七三番　電南二十一

醇良清酒
キクマツ
品質本位
平壤　松岡酒造場

朝鮮サバリ廉賣
値段が安く品質が奇麗で丈夫な
朝日製陶所製品の三大特長
原料　燃料　運賃
價格其他の事は葉書にて御問合せ下されば直ぐ御回答申上ます
朝鮮食器一式製造販賣
平壤府外西城里三十三番地
朝日窯業合名會社
電話　六七三、一一

品質本位　醸造石商　滿鮮第一
第一醸造
キツコーリウ
最上醬油
御用　第一等
醸造元　仁川港
日本醬油株式會社

づつうに
森田博士御推奬の
ノーシン
を直ぐ召上れ
荒川の帽子印
老舗　商標　NORSHIN.
忽ちきくのがノーシンの特長
而も又面白い程よく効あり
あれこれと用ひて効なき人も是非召上れ
藥價　◎廿錢◎拾錢◎五十錢◎壹圓◎貳圓
本舗　名古屋京町　藥品貿易商　荒川長太郎
全國各藥店に有　同名の類似品あり特に御注意